高３　スタンダードレベル英語　～読解編～　前期

この講座は，私立大学でいうと，日東駒専・産近甲龍，国公立でいうと，地方国公立を想定した大学を志望する生徒のための講座となっております。しかし，実を言うと，駒澤大の英語や，静岡大の英語というものが存在するわけではございません。まずは英語という広い世界があって，その中に駒澤大の入試問題であり，静岡大の入試問題があるだけですので，この前期・後期で，どの大学の英文にも対応できる高度な英語力をつけることを狙いとしております。

まずは，前期・後期で，高度な英語力を身につけて，後半戦の志望校対策講座で，各大学の出題形式に対応できる力をつけて，本番での合格を勝ち取ってください。

前期での主な狙いは，徹底して１文・１文の構文を処理できる力を身に付けることです。直接的には，国公立大学で必ず狙われる下線部和訳問題に役立つのですが，実は長文中で構文の処理が難しい個所というのは，私立大学でも十中八九，内容一致問題や内容把握問題にされる個所となります。

予習の段階では，難しくて，手を付けられない問題も多々あることでしょう。しかし，予習の段階で頭を悩ますことで，授業を聞いての新たな発見と感動があるものです。そして，授業での感動を自分のものにすることで，自分で出来るという本当の感動を目指して頑張ってください。

肘井　学

目　次

＜単文編＞
第０講　授業の受け方と英語の勉強法　p2
第１講　名詞の動詞化（名詞構文）　p8
第２講　因果の流れ（因果構文）　p16
第３講　意味のカタマリ　p24
第４講　省略　p32
第５講　接続　p40
第６講　分詞の世界①　p48
第７講　分詞の世界②　p56
第８講　不定詞・動名詞の世界　p64
第９講　関係詞の世界　p72
第10講　比較の世界　p80
第11講　倒置　p88
第12講　呼応・強調・付帯　p96

第０講　授業の受け方と英語の勉強法

一，予習について

＊授業で扱う文は，解法や読み方を学ぶためだけのものではなくて，そこに出てきた単語・熟語・構文すべてを学び取るもの。その文章で出てきた単語・熟語・構文は，必ず次の文にも出てくるものです !!

① 問題を解く（**1 講につき 30 分～ 1 時間**）
② 全文構文を把握しながら，意味を取っていく
③ わからない単語の意味を辞書で調べて，テキストに書き込む。授業は単語の意味あわせではないので，このことだけはしっかり予習段階でやってくるようにお願いします。辞書を自分の手で引けば引くほど，単語の意味が定着しやすくなります。
④ 前置詞の作るカタマリを特定する
⑤ 接続詞のつないでいるものを特定する（and, but, or）
⑥ 代名詞・指示語が何を指すか特定する（it, they, them, this）
⑦ 関係詞節の範囲を特定する
⑧ 不定詞の三用法を特定する
⑨ 分詞の名詞修飾を特定する

④～⑨は，授業内で毎回指摘するので，予習時にやっておいて，授業は自分の精度の確認にしてください。

二，講義について

① 1 講～ 12 講までは，単文の処理を中心にすすめていくので，すべて和訳問題となっております。授業中は，全訳を書き写すことに専念することはおやめください。全訳は解答にすべてありますので，授業後に照らし合わせて確認してください。授業中は，徹底して理解することに努めていただいて，訳の方法を暗記するのではなくて，訳の方法を理解することが未知の英文にも役立ちます。

② 授業中眠くなるときがあるのは，僕もいたいほどわかります。ただし，こらえること。講義動画は，30 分前後で 1 本にあえて区切ってあります。

三，復習について

毎年毎年，奇跡的な合格を果たしている生徒たちに伝授している秘伝です。何千人も生徒を教えてきて, これ以上に, 成績を上げる方法は, いまだ思い付きません。といっても，急に奇跡が起こるようなそんなおいしい話なんてなくて，僕が練りに練り上げたその方法は，毎日毎日，ひたすら地道な作業を繰り返していくだけです。**一つの文章に対する密度を上げる**，それが遠回りに見えて，最も合格に近い道であることは，今までの僕の生徒たちが証明してくれています。

復習その一，本文全体の構文把握

授業中に入れたスラッシュやカッコを利用して，全訳と照らし合わせて，SV はどれか，どこからどこまで一つの意味のカタマリで，どこがどこに修飾しているか確認して，意味を取っていく。

復習その二，知らない単語を，全て覚える。

解答の各講の最後にある重要語彙リストを利用して，

① 日本語とセットで，英語／日本語の順に，3 回書いて覚える

② 日本語とセットで，英語／日本語の順に，10 回唱えて覚える

⇒　2 , 3 回繰り返しただけで覚えられない，暗記が苦手と嘆かないこと！ 暗記に必要なのは，繰り返すこと，英語のできる子達は，人より多く繰り返しているだけです !!

復習その三，文章を **10**回（長い文章は**5**回）音読する。

音読の具体的な方法論と効果を説明します。

① 解答の各講の最後にある音読用英文で，一回読むごとに右上の数字に一つ斜線を入れていく。

② 次に，自分なりの発音でよいから，一文目を発声する（自習室では，自分だけに聞こえる程度の声で）。

（参考）He could not explain the reason for his avoidance of them.

（ヒークゥドノットイクスプレインザリーズン・フォーヒズアヴォイダンスオブゼム）

③ 次に，構文を追いながら，意味を頭で考える。
彼は，彼が彼等を避ける理由を説明できなかった。

④ この手順で，最後まで読む。数字の 1 に斜線を入れて，10 回繰り返す。

効果としては，まず**単語を生きた状態で学べる**。単語 1 つを覚えるのも重要ですが，それだけだと死んだ単語。文章中で出てきても，意味が思い出せない，何だか意味が取れないと思ったことありますよね。

次に，**正確な構文力が付く**。構文の処理を 10 回も繰り返せば嫌でも得意になります。

最後に，実はこの方法論こそが，みなさんが求める速読への最大の近道なんです !! 1 回目に読んだときの大変さ，遅さ，それは単語の記憶があいまいなせいで，構文を取るのが遅くて不正確なせいで，読むのが遅いんです !!

10 回目に読んだ時のスピードと比較してみてください。10 回目はなんと，速く読めることでしょうか。それは，単語の意味が正確に出てきて，構文をすばやく取れる，それが速読の真の正体なんです !! 英語を英語のまま理解できるという状態に達するのは，音読で徹底して繰り返した時に起きる現象なんです。

単語個の力と，文章の中で覚えた生きた単語力，その相乗効果こそが，最高に英語が得意になる秘訣なんです !!

あとは，これを 1 日 1 文，1 週間で 5 文やってみてください。早い人で 3 ヶ月で見違えるような効果が生まれてきます。僕の英語の授業を完成させるかどうかは，みなさんの復習次第です。

四，復習テストについて

この授業の趣旨を理解していただいたみなさんは，いかに復習が大切で，復習こそが英語力を高める最大の近道だと気付いていただいたはずです。**授業を終えた後こそ一番大事**，椅子に座って話を聞いて満足するだけじゃなく，その後に自ら能動的に動くこと＝復習することが一番大切なんです。

そのために，**復習テスト**を必ず突破してから，次の講に進むようにお願いします。授業で指摘したポイントの確認，解答の最後にある重要語彙リストからの出題で，しっかり音読と語彙の定着がなされているかをチェックしていきます。いずれも，やった内容からの出題なので，満点で先に進んでください。

すべては，第一志望校に受かるため，英語力をつけるための最短の道と理解して，必死で臨んでください。

五，単文⇒中文⇒長文の流れについて

英文読解のスタンダードレベルでは，1 講から 12 講までは，単文の処理を徹底して行います。この 12 講で，英文読解でつまずきやすいポイントをすべて扱っていきます。ここで，出てきた単語を覚えて 10 回音読を習慣にして，13 講から始まる中文の授業に備えていてください。

次に，13 講～ 18 講まで，中文の処理といって，文と文のつながりに焦点を当てていきます。目に見えない文のつながりがわかったとき，一種の感動を覚えるでしょう。単語をいくら覚えても，構文をいくら取れても文の意味がわからないのは，この文のつながりがわからないことが原因です。

最後に，19 講～ 24 講まで，実際の大学入試問題で，長文の授業に入っていきます。今までやってきたことを，頻出テーマごとに，学び，定着させて，ハイレベルや志望校対策講座への架け橋としてください。

第１講　名詞の動詞化（名詞構文）

ポイント

【1】名詞を動詞に読み換える
【2】目的格の of
【3】所有格を主語に読み換える

ポイント【1】名詞を動詞に読み換える

・全文訳は書かなくても，解答にあるので，安心してください。

＊次の英文を日本語に訳しなさい。

1. I am a good swimmer.
私は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

2. I am a good fisherman.
私は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

3. I am a good cook.
私は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

＊次の英文を日本語に訳しなさい。

4. He has a liking for music.
彼は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

5. You should have a careful look at the picture.
あなたは，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

6. You must make a decision now.

あなたは，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

● 英語と日本語の最大のギャップとは？

⇒　品詞の好みの違い!!
　・英語　　= 名詞好き
　・日本語 = 動詞好き

⇒　英語の名詞を，あえて動詞に読み換える!!

　その名詞にかかる形容詞は副詞に読み換える!!

ポイント【2】目的格の of

＊次の英文を日本語に訳しなさい。

7. He is a good speaker of English.

彼は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

＊次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

8. The traveler was delighted <u>at the sight of</u> a light in the distance.

その旅行者は，遠くの光（　　　　　　　　　　　　　　　　　）喜んだ。

9. He always <u>makes good use of</u> time.

彼は，いつも時間を（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

10. The city was built long after <u>the discovery of</u> agriculture some 10,000 years ago.

その都市は，およそ 10,000 年前に農業（　　　　　　　　　　　　　　）ずっと後に作られた。

11. <u>The writing of a letter</u> in English is not easy.

英語で（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）は，簡単ではない。

12. She <u>began the expression of the personality</u>.

彼女は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

● 目的格の of とは？

・前後を動詞と目的語の関係で結ぶ of

・「　　　　　　　　　」と訳す

ポイント【3】所有格を主語に読み換える

＊次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

13. He could not explain the reason for his dislike of his parents.

彼は，(　　　　　　　　　　　　　　　　　　)な理由を説明できなかった。

14. I was surprised at his *refusal of my offer.

*refusal 拒絶

私は，(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)に驚いた。

15. In our *pursuit of economic *prosperity, we have come to realize that we are rapidly exhausting the rich natural resources of the planet.

*pursuit 追求　　*prosperity 繁栄

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)うちに，

我々は，地球の豊富な天然資源を急速に使い果たしつつあると認識するようになった。

● 所有格をどう処理するか？

・my, your, her, his, our, their ・通常「～の」と解釈 ⇒「　　　　　　　」と解釈する

16. Man’s love of a quiet life *accounts for his dislike of change.

*account for ～を説明する

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)は，

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)を説明している。

● 名詞構文のルール

① V′ を発見する。（英語の品詞では名詞だが，動詞の性質を帯びているもの）
② V′ を修飾する形容詞を副詞に転換する。（形容詞は動詞を修飾できないから）
③ V′ に対応する O′ を発見する。（of ～で置かれるケースが多い）
④ V′ を修飾している所有格は，S′ とみなして，「～が」と訳す。

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第一回

次の見出し語(句・文)に合う選択肢を選びなさい。

1. at the sight of

① ～の景色で　② ～の視野で　③ ～を見て　④ ～の観光地で

2. pursuit

① 追求　② 追想　③ 追憶　④ 追走

3. prosperity

① 財産　② 子孫　③ 繁栄　④ 適切さ

4. refusal

① 強固　② 拒絶　③ 巨大　④ 許諾

5. personality

① 性格　② 正確　③ 覚醒　④ 確信

6. expression

① 崩壊　② 表現　③ 解体　④ 解答

7. make a decision

① 決断を作る　② 決心する　③ 決心を作る　④ 作って決定する

8. have a look at

① ～を見る　② ～の視点を持つ

③ 所有してみる　④ 所有する

9. make use of

① ～の使用を作る　② ～を利用する

③ ～を作って使用する　④ ～を作る

10. Man’s love of a quiet life accounts for his dislike of change.

① 人間の静かな生活という愛は彼の変化が嫌いなことを占める。

② 人間の静かな生活の愛は彼の変化の嫌いなことを説明する。

③ 人間が静かな生活を愛していることは，彼が変化を嫌いなことを説明している。

④ 人間が静かな生活を愛し，彼が変化を嫌いなことを占める。

NOTE

第２講　因果の流れ（因果構文）

ポイント

【1】原因→結果の流れ
【2】結果←原因の流れ
【3】無生物主語×第五文型

ポイント【1】原因→結果の流れ

＊次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

1. She caused our *failure.

*failure 失敗

彼女（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

● 因果構文

・因果構文とは，主語と目的語に原因と結果の流れを読み取ることができる構文で，英語を学ぶ上で非常に重要な構文となる。英文とは，いかに説得力ある文章を書くかが重要で，その説得力を増すための説明の一つの手法が，ある原因から，こういう結果になるという因果関係を作り出すことである。

・上の例文も，直訳すると，「彼女が私たちの失敗を引き起こした。」となるが，もっと踏み込むと，cause という動詞は，主語が原因で目的語に結果がくる因果構文を作り出すことができる。よって，主語から目的語に向けて，矢印を引っ張る。訳は，「主語が原因で目的語という結果になる。」となる。

● 因果構文を作る動詞①

・S（原因）	cause	O（結果）.	
	lead to		
	bring about		
	result in		＊すべて辞書の訳語は「引き起こす」

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

2. Columbus’ discovery of America caused great change in the world.

（直訳）　コロンブスのアメリカの発見が，世界の大きな変化を引き起こした。

⇒（　コロンブス　）

＊主格の in, of
・the rise in prices 物価の上昇　⇒　「物価が上昇すること」
・the arrival of the guest 客の到着　⇒　「客が到着すること」

3. This disaster led to the *extinction of some species.

（直訳）　この災害はいくつかの種の＊絶滅を引き起こした。

⇒ この災害（　　　　　　　　　　）。

4. The use of English in different parts of the world has resulted in the *appearance of *thousands of other new words.

（直訳）　世界の様々な地域での英語の使用が，＊何千もの他の新しい言葉の＊登場を引き起こした。

⇒（　　　　　　　　　　）

ポイント【2】結果←原因の流れ

＊次の英文を日本語に訳しなさい。

5. Her illness came from her living environment.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

● 因果構文を作る動詞②

・因果構文で一番多いのは，ポイント【1】でやった，主語が原因で目的語が結果になる流れだが，逆のパターン，すなわち主語が結果で目的語が原因になる流れを作り出す表現も存在する。この場合は，先ほどと逆の矢印，すなわち目的語から主語に向けて，因果の流れを確認して，「S は O が原因だ」と訳出する。

・上の文は，「病気がやってくる」とすると，主語と述語の対応がおかしくなるために, her living environment から矢印を主語の her illness に引っ張ってやる，すると，「彼女の病気は彼女の生活環境が(　　　　　　　　　　)。」ときれいな日本語が完成する。

S（結果）	come from	O（原因）.
	result from	
	stem from	

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

6. Many people think that *aggression comes from low *self-esteem.

*aggression 攻撃性　　*self-esteem 自尊心

多くの人が,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)と考えている。

7. Some people say that an *economic depression results from an aging society.

*economic depression 不況

人々の中には,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)と言う人もいる。

8. The success of the *human species stemmed from our *mastery of fire.

*human species 人類　　　*mastery 支配

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【3】無生物主語×第五文型（SVOC）

＊次の英文を日本語に訳しなさい。

9. His help allowed me to finish the work.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

● 因果構文を作る動詞③

・第五文型（SVOC）と無生物主語が合わさると，主語とOC間に，因果関係が作れるので，主語から矢印を引っ張って考える。よって，「Sが原因で，OはCする（結果になる）」と訳出が可能になる。

・上の例文は，allow O to do「Oが～するのを許す」というとても重要な表現だが，これをそのまま当てはめると，「助けが許す」とおかしな主語・述語の対応となってしまう。allow O to doは第五文型を作る構文だが，無生物主語と引き合うと，因果関係を作れるので，「Sが（　　　　　）でOが～する」と訳出する。

・ここでは，プラスの結果を生み出す原因なので，「彼の助けのおかげで」，さらに名詞構文で読み込むと，「彼が助けてくれたおかげで」ときれいな日本語が完成する。

無S	allow O to do	「Oが～するのを許す」
	enable O to do	「Oが～するのを可能にする」
	cause O to do	「Oに～させる」
	make O C	「OをCにする」

⇒　すべて，「Sが原因でOが～できる（する）」の訳出になる。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

10. The *satellite enables us to know what is happening around the world.

（直訳）　* 衛星は，私たちが世界中で起きていることを知るのを可能にする。

⇒ 衛星（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

11. *Advertisements sometimes cause people to buy things.

（直訳）　* 広告は時に人々に物を買わせる。

⇒ 広告が（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

12. The mere thought of the accident made me *tremble.

*tremble　震える

（直訳）　その事故の単なる考えが，私を震えさせた。

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

＊第 2 講のまとめ

・原因→結果の矢印を引ける動詞

cause, lead to, bring about, result in

無 S enable O to do, allow O to do, cause O to do, make O C

・結果←原因の矢印を引ける動詞

come from, result from, stem from

● 因果構文の実例

・You make me want to be a better man.

（直訳）　あなたは私をもっといい人になりたくさせる。

⇒

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第二回

次の見出し語(句)に合う選択肢を選びなさい。

1. failure

① 進歩　② 失敗　③ 長所　④ 短所

2. disaster

① 改造　② 災害　③ 構造　④ 最大

3. extinction

① 消火　② 破滅　③ 絶滅　④ 絶交

4. species

① 同類　② 視界　③ 香辛料　④ 種

5. 無 S enable O to do.

① S のせいで O は～できない　② S が原因で O は～を作る
③ S のおかげで O は～できる　④ S のおかげで O は～できない

6. 無 S cause O to do

① S のせいで O は～できない　② S が原因で O は～する
③ S のおかげで O は～を作る　④ S のおかげで O は～できない

7. 無 S make O C

① S のせいで O は～できない　② S が原因で O は～を作る
③ S のおかげで O は～できる　④ S のせいで O は～を作る

以下の表現を，①原因→結果，②結果←原因のどちらか答えなさい。

8. bring about
9. result from
10. lead to
11. result in
12. stem from

NOTE

第３講　意味のカタマリ

ポイント

【1】名詞節
【2】前置詞句
【3】副詞節

ポイント【1】名詞節

● 節

・節とは，簡単に説明すると，SV を含んだ意味のカタマリを指す。例えば，
I'll give him this letter when he comes. 彼が来たらこの手紙を渡すよ。
この文で，when から comes までが一つの意味のカタマリを作っており，そのカタマリの中に，he comes という SV があり，SV がある意味のカタマリを節という。
・英文を速く正確に読むには，この意味のカタマリを的確に判断し，解釈することが重要となる。

● 名詞節の処理

・節の中でも，名詞のカタマリを作るものを名詞節・形容詞のカタマリを作るものを形容詞節・副詞のカタマリを作るものを副詞節という。
・まずは，名詞節の処理から入るが，ポイントは 3 点。
① どの単語が名詞節を作れるかを記憶する。
② 名詞節は，＜　＞で範囲を特定する。
③ 一つの節に使われる SV は，基本一つ。

● 名詞節を作れる単語

⇒ that「～ということ」・what「～こと」・whether「～かどうか」
・What is needed is books.「必要としているのは本だ。」

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

1. <u>That he believes you is hard to believe</u>.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

2. <u>That the *structure of society is key to health becomes *evident</u>.

*structure 構造　　　*evident 明白な

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

3. <u>What *stands out in the last *decades is that the world is a global village</u>.

*stand out きわ立つ　　　*decade 10 年

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

4. New information <u>shows us that what many people think is *correct</u>.

*correct 正しい

新しい情報は,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

5. <u>What *matters the most is whether you do your best or not</u>.

*matter 重要だ

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【2】前置詞句

● 句

・句とは，節と同様に意味のカタマリを指すが，これは SV を含まないカタマリのことをいう。
・節同様に名詞句・形容詞句と品詞による区分もあるが，ここで重要なのは，前置詞という品詞が意味のカタマリを作れるという事実。それを前置詞句という。

● 前置詞句の処理

・前置詞句のポイントは 3 点。
① 前置詞句に SV の文構造は入らない。
② 文頭に前置詞がきたら，前置詞句は SV の手前まで。
・In five months her book sold well. 5 ヶ月の間に彼女の本はよく売れた。
③ 主語の後ろに前置詞句がきたら，V の手前まで(　　)を開いて，主語にかける。
・Five members of the crew were killed. 乗組員の 5 人が亡くなった。

■ 問題演習

次の英文を日本語に訳しなさい。

6. As my *course at university I *spent six months living in Taipei.

*course 課程　　　*spend O ~ing　O を～するのに費やす

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

7. *Within the *span of 24 hours you must find time to sleep.

*within ～以内で　　　*span 期間

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

8. *Officials at the *United Nations *warn that *bird flu could kill many people.

*official 職員　*the United Nations 国連　*warn 警告する　*bird flu 鳥インフルエンザ

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

9. The *majority of children *travel to school by car.

*majority 大多数　*travel 移動する

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

10. The gap between *ideal and reality has created a lot of *distress.

*ideal 理想　*distress 苦悩

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【3】副詞節

● 副詞節を作る単語＝接続詞

・副詞節は，接続詞が作り出すので，どの単語が接続詞なのかを正確に把握する必要がある。接続詞を見つけたら，スラッシュを入れて意味のカタマリがスタートしたことを認識する。

・I'll help you [if] you come.　　あなたが来るならば，手伝いますよ。

● 盲点となる接続詞

・and や but などは有名な接続詞なので，他の品詞から転用された，意外な接続詞をしっかり把握することが重要となる。

① 副詞から接続詞への転用 ⇒ once S V，一度 S が V すると
every（each）time S V，S が V するたびに

・You'll like the company [once] you get used to it.
一度その会社に慣れると，あなたは気に入るだろう。

・He complains [every time] I go to his house.
彼の家に行くたびに彼は文句を言う。

② 前置詞句から接続詞への転用 ⇒ by the time S V，S が V するときまでには

・She had entered the restaurant [by the time] he arrived.
彼が到着するときまでには，彼女はレストランに入っていた。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

11. The number of deaths would *depend on the *severity of the *virus once it entered the *general population.

*depend on ～に左右される　　*severity 深刻さ　　*virus ウイルス

*general population 住民全体

（死者の数は，　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

12. As a teenager it’s a good idea to *plan your time so that you can spend a *certain *amount of it *by yourself.

*plan 計画する　　*certain 一定の　　*amount 量　　*by oneself 一人で

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

13. Consumers will be *reminded about their *carbon footprint every time they shop for groceries.

*be reminded about ～を思い起こさせられる　　*carbon footprint 二酸化炭素排出量

*grocery 食料品店

消費者は,

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

14. He will have read this book through by the time you see him next.

*read O through　　O を読み終える

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

＊第 3 講のまとめ

・名詞節を作る接続詞 = that, what, whether

⇒ < >で範囲を指定。一つの節に SV は一つ。

・前置詞

⇒（　）で範囲を指定。SV は前置詞句に入らない。

・副詞節を作る接続詞 = once SV, every time SV, each time SV, by the time SV, so that S can

⇒ スラッシュ（／）で意味のカタマリを区切る。

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第三回

次の見出し語(句)に合う選択肢を選びなさい。

1. evident

① 出来事　② 証拠　③ 努力　④ 明白な

2. stand out

① 外出する　② 目立つ　③ 出張する　④ 出国する

3. correct

① 集める　② 広げる　③ 正しい　④ 新しい

4. matter

① 数える　② 重要だ　③ 鍛える　④ 通る

5. spend の後ろの型

① A of B　② O ~ing　③ A from B　④ O to do

6. official

① 役人　② 役職　③ 職業　④ 業績

7. warn

① 暖かい　② 警戒する　③ 警告する　④ 宣告する

8. majority

① 少数　② 大多数　③ 集団　④ 個性

9. so that S can

① S が～出来るように　② S が～出来ることで

③ S が～出来るとすぐに　④ S がとても～出来るので

10. distress

① 退屈　② 苦悩　③ 怒り　④ 女優

NOTE

第４講　省略

ポイント

【1】関係代名詞の省略
【2】接続詞の後ろのＳ＋ be 動詞の省略
【3】応用

ポイント【1】関係代名詞の省略

● 省略の心構え

・まずは，省略に関する苦手意識をなくすことが重要となる。省略というと，いきなり何かが消えるような錯覚を覚えがちだが，そんなことはない。省略とは，読み手が明らかにわかることを想定して，書き手が省いているものであり，読み手がわからないものは省略できない。すなわち，省略する際には，必ず何らかの特徴が残っていることが前提となる。その何らかの特徴を省略の条件として整理していく。

● 関係代名詞の省略の発見

・The bicycle he sold was old. 彼が売った自転車は古かった。
① 文の途中に変な SV
② 前に名詞を発見して，名詞・SV の語順を確認。
③ 名詞とＳの間に関係詞が省略されているので，カッコを開く。
④ 2 個目の動詞の手前でカッコを閉じて，関係詞の意味のカタマリを特定して，先行詞にかける。

● 関係代名詞の省略の条件× 2

① 名詞・SV の語順
② O が欠けている

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

1. The world we live in has changed in the last hundred years.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

2. He bought the new car he had wanted for a long time.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

3. Doctors have begun to *investigate the *effects *laughter has on the human body.

*investigate 調査する　　*effect 影響　　*laughter 笑い

医者は,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

4. They spent their time finding the food they needed.

彼らは,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

5. He will find the book you lent him very interesting.

彼は,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【2】接続詞の後ろの S ＋ be 動詞の省略

● 接続詞の後ろの S ＋ be 動詞の省略

・When young, he was interested in Japanese movies.
若いとき，彼は日本映画に興味があった。
・上の文は，when の後ろに he was が省略されているので，When he was young という元の文を，「彼が若いとき」と解釈できる。ルールとしては，接続詞の後ろの S ＋ be 動詞の省略というルールだが，これもしっかり省略できる条件がある。この省略の発見は，接続詞の後ろには本来 SV が必要にもかかわらず，それが欠けていることがヒントとなる。

● 接続詞の後ろの S ＋ be 動詞の省略の条件× 2

① 主節と同じ S（主節とは接続詞を含まない文の中心となる方。接続詞を含んだ方は従属節といわれる。）
② be 動詞

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

6. Cold chicken is delicious when eaten with salad.

冷たいチキンは，

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

7. You shouldn’t look at the textbook when listening to the CD.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

8. Even cancer can be cured if discovered in the early *stages.

*stage 段階

ガンでさえ，

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

9. The tomato, though sold as a vegetable, is *biologically *classified as a fruit.

*biologically 生物学的に　　　*classify 分類する

トマトは

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

10. Children are not *admitted here unless *accompanied by adults.

*admit（入場を）認める　　　*accompany 同伴する

子供は,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【3】応用

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

11. You start feeling *conscious of every word you *utter, and every action you make seems *awkward.

*conscious 意識して　　*utter 発する　　*awkward ぎこちない

（あなたは,　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

● 因果関係の and「それゆえ」

・She was very tired, and went to bed early. 彼女はとても疲れていたので，早く寝た。 ・Hurry up, and you'll be in time for school. 急ぎなさい，そうすれば学校に間に合うよ。

12. There are no magic words I can say to them. All I can do is to wait *patiently and to listen when they're *ready to speak.

*patiently 辛抱強く　　*be ready to do　～する準備ができる

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

13. The DNA *evidence we have today indicates that chimpanzees and humans share a common *ancestor.

*evidence 証拠　　*ancestor 先祖

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

14. *An old Teletype machine could hardly do anything compared to the computers we have today.

*an old Teletype machine パソコンの登場する前の通信用端末

古い通信用端末は,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

＊第４講のまとめ

・関係代名詞の省略の２要件　⇒　① 名詞 SV の語順　② O が欠けている

The bicycle I sold was old.

・接続詞の後ろの SV の省略の２要件　⇒　① 主節と同じ S　② be 動詞

When young, he was interested in Japanese movies.

● 省略の実例

・Love the life you live.　自分の生きる人生を愛しなさい。

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第四回

次の見出し語(句)に合う選択肢を選びなさい。

1. investigate

　① 調整する　② 調査する　③ 調子に乗る　④ 構成する

2. have an effect on

　① ～に影響を与える　② ～を支配する

　③ ～を支持する　④ ～に利益を与える

3. evidence

　① 強固　② 証拠　③ 頑固　④ 共通

4. spend の後ろの型

　① A with B　② O ～ing　③ A to B　④ O into ～

5. have O in common

　① O を持って交流する　② O を共通に持つ

　③ O を持って意思疎通する　④ O を普通に持つ

6. 関係代名詞の省略の条件

　① 名詞 VS の語順　② 名詞 SV の語順

　③ SV 名詞の語順　④ S 名詞 V の語順

7. You start feeling conscious of every word you utter, and every action you make seems awkward.

　① あなたは自分の発する全ての行動と自分が取る全ての行動を意識し始めて，ぎこちなく見えてくる。

　② あなたは自分の発する全ての行動と自分が取る全ての行動をぎこちなく思い，意識し始める。

　③ あなたは，自分が発するすべての言葉を意識し始めるので，あなたが取るすべての行動はぎこちなく見える。

　④ あなたは言葉を発するたびに意識し始め，あなたがとる全ての行動がぎこちなく見える。

NOTE

第５講　接続

ポイント

【1】接続詞（and, but, or）の処理
【2】三つの並列
【3】応用

ポイント【1】接続詞（and, but, or）の処理

● 接続詞の処理の基本

・and, but, or などの接続詞を見かけたら，「何と何をつないでいるか」という発想を持つ。まずは，and, but, or の後ろの形を確認して，前で同じ形を探す。この前で同じ形というのが，とても大切になるが，これは接続詞が文法上同じものしかつながないという性質を持っていることが理由である。

・My mother said that it was my mistake and that I must not do it again.
私の母は，それは私の間違いで二度とやらないようにと言った。

・上の文で，and が何と何をつないでいるかを考えるが，まずは後ろの形を確認する。すると, that I must not do と続いているので, that の名詞節を確認したら，前でも that の名詞節を確認する。すると，said の後ろに that 節があるので，この and は said の目的語に当たる that 節と that 節を結んでいるとわかる。

● 接続詞の処理のプロセス

① 接続詞（and, but, or）の後ろの形を確認する。
② 接続詞は文法上同じものをつなげる性質をふまえて，前で同じ形を探す。

■ 問題演習

次の英文を日本語に訳しなさい。

1. There are social problems that require societal *solutions and human needs that must be satisfied.

*solution 解決策

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

2. Selling gave me the *opportunity to meet people and study them and to *evaluate whether they would buy or not.

*opportunity 機会　　　*evaluate 判断する

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

3. Beth seemed to be more *successful with her friend and less *confused than Amy.

*successful うまくやる　　　*confused 戸惑って

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

ポイント【2】三つの並列

● 三つの並列

・英文で，三つの表現をつなげるとき，A and B and C とはせずに，A, B（,） and C という形をふつう使う。四つ以上になれば，A, B, C（,）and D とする。最後の and だけを残して，それより手前の and をカンマにして表現する。

・△ the ability to read and write and speak Japanese

⇒○ the ability to read, write and speak Japanese

「日本語の読み書きと話す能力」

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

4. On New Year's Day, many Japanese <u>watch special programs on TV, visit *shrines, and relax at home</u>.

*shrine 神社

元旦には，多くの日本人が

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

5. She likes <u>watching TV, playing video games, and *wasting the time she should *spend on homework</u>.

*waste 無駄にする　　　*spend 費やす

彼女は，

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

好きだ。

6. However, *invitations to restaurants for lunch, dinner or a drink can lead to *misunderstandings.

*invitation 招待　　*misunderstanding 誤解

しかしながら,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

7. Common *attitudes, beliefs, and values are *reflected in *the way members of the group use language.

*attitude 考え　　*reflect 反映する　　*the way S V　S が V する方法

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

8. Three of his *favorite *pastimes are fishing, *working out in the gym, and reading novels.

*favorite 大好きな　　*pastime 娯楽　　*work out トレーニングする

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

ポイント【3】応用

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

9. We talked about how different cultures look different and how wonderful it is to see the different people.

(　　　　)

10. The parents said that they wanted their children to have normal *childhoods and that they didn't know that they would achieve *unusual success.

*childhood 子供時代　　*unusual 並外れた

(その親たちは,　　　　)

11. More and more people are giving up highly paid but stressful jobs and becoming *self-employed.

*self-employed 自営業の

(ますます多くの人々が,　　　　)

12. Some people are *apt to *consider their own way of life as being the normal one and to *look down on life-styles that differ from it.

*be apt to do ～しがちである　　*consider A as B A を B と見なす

*look down on ～を軽蔑する

(一部の人々は,　　　　)

13. Is it a society in which *racism is *absent and in which racial differences are *celebrated?

*racism 人種差別　　*absent ない　　*celebrate 賛美する

（ それは ）

● 英語と日本語のギャップ

・make a difference 違いを作り出す ＝ 重要だ

↕

・出る杭は打たれる

高3スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第五回

次の見出し語(句)に合う選択肢を選びなさい。

1. solution

① 関係　② 解決策　③ 後悔　④ 賛成

2. achieve

① 成功する　② 完成させる　③ 達成する　④ 編成する

3. absent

① 出席している　② 参加している　③ 欠席している　④ 退席している

4. celebrate

① 有名にする　② 祝福する　③ 幸福にする　④ 有利にする

5. be apt to do

① ～しそうだ　② すすんで～する　③ ～しそうにない　④ ～しがちである

6. look down on

① ～を尊敬する　② ～を崇拝する　③ ～を畏怖する　④ ～を軽蔑する

7. opportunity

① 会議　② 意見　③ 機会　④ 戦い

8. require

① 遠慮する　② 後悔する　③ 反省する　④ 必要とする

9. waste

① 心配する　② 無駄にする　③ 交代する　④ 敗北する

10. reflect

① 変形する　② 輸送する　③ 輸入する　④ 反映する

NOTE

第６講　分詞の世界①

ポイント

【1】過去分詞
【2】現在分詞
【3】応用

ポイント【1】過去分詞

● 分詞の種類×２

・分詞は，現在分詞（doing）と過去分詞（done）という二種類の分詞がある。
speaking（現在分詞），spoken（過去分詞）
・現在分詞は，能動（～する･している）の意味があり，過去分詞には受動（～れる･られる）の意味がある。すなわち，能動の意味を表したいなら現在分詞を使い，受動の意味を表したいなら，過去分詞を使う。
speaking「話している」　spoken「話されている」

● 分詞の役割

・分詞の役割で最重要なのは，形容詞のカタマリを作って，名詞を後ろから修飾する役割である。
名詞修飾の分詞
the broken glass　「割れたグラス」
the glass broken by her「彼女によって割られたグラス」
分詞の単独修飾は前からかかる。複数修飾は後ろから（これが重要）かかる。

● 過去分詞と動詞の過去形の区別

・過去分詞が使われる文には，動詞があるので，その動詞との整合性で考える。
・過去分詞は，受動の意味を持つので，受動態で使われる by と相性がいい。
・A rainbow observed by the woman had the shape of a circle.
その女性が観察した虹は，丸い形をしていた。

■ 問題演習

次の英文の下線部を，太字の単語の役割を考えて日本語に訳しなさい。

1. The report **produced** by a group of *researchers *predicts that the world economy will *peak in the year 2035.

*researcher 研究者　　*predict 予言する　　*peak ピークに達する

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

2. Fingers **washed** before eating are cleaner than dirty knives.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

3. News of a *serious road accident **caused** by a sleepy driver is just coming in.

*serious 深刻な

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

4. Fruits and vegetables **sold** in the supermarket are often *frozen *as soon as they are *picked.

*freeze 凍らせる　　*as soon as ～するとすぐに　　*pick 摘む

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

5. They *seldom receive the *minimum level of *nutrition **needed** for health, growth and work.

*seldom めったに～ない　　*minimum 最低限の　　*nutrition 栄養素

その人達は,

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

ポイント【2】現在分詞

● 現在分詞と動名詞の区別

・この二つは，外形上は全く同じなので，両者の役割から，しっかり区別して解釈することが重要となる。
・現在分詞の役割 ＝ 形容詞のカタマリを作って，後ろから名詞を修飾する。
・動名詞の役割　＝ 名詞のカタマリを作って，文の主語・補語・目的語になる。

■ 問題演習

次の英文の下線部を，太字の単語の役割を考えて日本語に訳しなさい。

6. Women **working** as part-timers and as *temporary staff are in a more difficult situation.

*temporary staff 派遣社員

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

7. After she *published an *article **questioning** the cause of the event, she was *fired.

*publish 公表する　　*article 記事　　*fire 解雇する

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

8. One of the most important *issues ***facing** all countries is the *threat of *global warming.

*issue 問題　　*face 直面する　　*threat 脅威　　*global warming 地球温暖化

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

9. From space the seven continents *look like little islands ***floating** in a giant sea.

*look like ～のように見える　　*float 浮かぶ

宇宙から見ると，七つの大陸は,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

10. Some trains have *notices ***asking** *travelers to use their phones *considerately and not to *annoy others.

*notice 掲示　　*ask O to do　O に～するように頼む　　*traveler 旅行者（乗客）

*considerately 配慮して　　*annoy 迷惑をかける

(　一部の列車は,

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

11. Did you know that tempura is a word **coming** from *Portuguese?

*Portuguese ポルトガル語

あなたは,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)？

ポイント【3】応用

■ 問題演習

次の英文の下線部を，太字の単語の役割を考えて日本語に訳しなさい。

12. You will *take hold of a plastic tray *full of food ***wrapped** in colored paper.

*take hold of ～をつかむ　*full of ～で一杯の　*wrap 包む

あなたは，(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

13. Making the *patients smile is enough to produce *beneficial *effects *similar to those **caused** by *laughter.

*patient 患者　*beneficial 有益な　*effect 効果　*similar to ～に似た　*laughter 笑い

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

14. His customers were *served traditional meals **made** from the *finest local *ingredients.

*be served ～　～を出してもらう　*fine 素晴らしい　*ingredient 食材

彼の顧客は，(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

15.It was at the time of a great festival ***celebrating** the *annual *rebirth of nature.

*celebrate 祝う　*annual 年一度の　*rebirth 再生

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

16. The sound energy **created** by two people ***conversing** *face-to-face should be *twice that **created** by one person **conversing** with an unheard partner on their *mobile phone.

*converse 対話する　　*face-to-face 面と向かって　　*twice 2 倍の

*mobile phone 携帯電話

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第六回

次の見出し語(句・文)に合う選択肢を選びなさい。

1. predict

① 公言する　② 断言する　③ 予言する　④ 宣言する

2. as soon as SV

① S が V する時に　② S が V するとすぐに

③ S が V する前に　④ S が V した後に

3. serious

① 深刻な　② 深遠な　③ 遠方の　④ 残酷な

4. seldom

① ほとんど～ない　② 少しも～ない　③ 最も～ない　④ めったに～ない

5. nutrition

① 栄光　② 栄養　③ 逆光　④ 逆転

6. temporary

① 同時代の　② 国内の　③ 一時的な　④ 現代の

7. publish

① 暴露する　② 公表する　③ 出発する　④ 帰還する

8. threat

① 強引　② 誘因　③ 原因　④ 脅迫

9. Some trains have notices asking travelers to use their phones considerately and not to annoy others.

① 電車の中には，掲示を乗客に電話を配慮して使うように頼むようにしているものもあるし，他人に迷惑をかけない様にしている。

② 電車の中には，乗客に電話を配慮して使うように頼む掲示をしているものもあるし，他人に迷惑をかけていない。

③ 電車の中には，乗客に電話を配慮して使い，他人に迷惑をかけないように頼む掲示をしているものもある。

④ 電車の中には，乗客に電話を配慮して使うように頼み，他人に迷惑をかけないように掲示しているものもある。

NOTE

第７講　分詞の世界②

ポイント

【1】文頭分詞構文
【2】文中位の分詞構文
【3】文尾の分詞構文

ポイント【1】文頭分詞構文

● 分詞構文

・分詞構文とは，接続詞を省略して，現在分詞や過去分詞を使った構文となる。
Seen from space, the earth looks round. 宇宙から見ると地球は丸く見える。
・分詞構文の位置は３パターンあり，どのパターンを見ても，分詞構文と把握して，正確な解釈ができなければならない。
① 文頭 = Doing（p.p.）～, S V.
・Seeing a policeman, he ran away.
② 文中位 = S, doing（p.p.）～, V.
・Romeo, believing that Juliet was dead, decided to kill himself.
③ 文尾 = S V , doing（p.p.）～.
・He studied hard, becoming a lawyer.

● 文頭分詞構文の訳出　⇒　時（～すると・～して）か理由（～ので）

Doing（p.p.）～ , SV.
・Seeing a policeman, he ran away.
警察をみると（見て・見たので）彼は逃げ出した。
・分詞構文は，接続詞を省略したものなので，その接続詞を考える必要があるが，省略の大原則に戻ると，省略には読み手にわかるものでなければ省略できないというルールがある。すなわち，書かなくてもわかる「理由」や「時」のような簡単な接続詞の場合に分詞構文になる場合が多い。
・分詞構文がどの位置にくるかで訳出も分かれるが，文頭分詞構文は，「時（～すると・～して）」か「理由（～ので）」解釈が圧倒的に多い。

■ 問題演習

次の英文の下線部を，太字の単語の役割を考えて日本語に訳しなさい。

1. *__**Offering** various new business models__, the city attracts a number of young investors who run small and medium-sized businesses.

*offer 提供する

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),

その町は中小企業を経営している多くの若い投資家を引きつけている。

2. *__**Persuaded** by his friends__, he *made up his mind to *divorce her.

*persuade 説得する　　*make up one’s mind 決心する　　*divorce 離婚する

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),彼は彼女と離婚しようと決心した。

3. __**Realizing** the *effects that the fast food industry was having on farmers, health and the environment__, he wanted to offer an alternative.

*have an effect on ～に影響を与える

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),

彼は代わりのものを提供したいと考えたのである。

4. __**Looking** at all these *demands on your time__, you can see how essential it is for you to manage this important resource effectively.

*demand 要求

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),

あなたはこの重要な資源を効率よくやりくりするのがどれほど不可欠かわかる。

ポイント【2】文中位の分詞構文

● 文中位の分詞構文の訳出

S, doing(p.p.) ～ , V.　　S は，～なのだが(して)，V する。

・Romeo, believing that Juliet was dead, decided to kill himself.
ロミオは，ジュリエットが死んだと信じ込んで，自殺する決意をした。

■ 問題演習

次の英文の下線部を，太字の単語の役割を考えて日本語に訳しなさい。

5. The substance, **having** been discovered *by accident, has been a great surprise to many doctors.

*by accident 偶然

その物質は，(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)，
多くの医者にとって大きな驚きであった。

6. The Great Wall of China, ***designed** *specifically as a *defense against *invaders, has large watchtowers that could themselves be called buildings.

*design 設計する　　*specifically 特に　　*defense 防衛　　*invader 侵略者

万里の長城は，(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)，
それだけで建築物と呼ばれてもいいような大きな監視塔がある。

7. The tall blue vase, **made** by a Japanese artist in the early 20th century and *currently ***displayed** at a gallery in London, contains both traditional Japanese style and international artistic trends.

*currently 現在　　*display 展示する

その長い青い花瓶は，
(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)，
伝統的な日本のスタイルと国際的な芸術の流行の両方を含んでいる。

8. His father, ***brought** up on the old *saying that *early to bed and early to rise would give health, *wealth, and *wisdom*, insists that his son go to bed earlier.

*bring up ～を育てる　　*saying ことわざ　　*early to bed and early to rise 早寝早起き

*wealth 富　　*wisdom 知恵

彼の父は,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),

息子にも早く寝るように言っている。

9. Industrial societies, ***based** in big cities, and **connected** by airplane, ship, telephone, television, and computers, have developed only over the last 200 years.

*be based in ～に位置している

産業社会は,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),

ここ 200 年の間でようやく発達してきた。

ポイント【3】文尾の分詞構文

● 文尾の分詞構文の訳出

S V , doing（p.p.）～.　　S は V する。そして～（～しながら）。

・He studied hard, becoming a lawyer.

彼は一生懸命勉強した。そして法律家になった。

■ 問題演習

次の英文の下線部を，太字の単語の役割を考えて日本語に訳しなさい。

10. Several accidents happened, **causing** a lot of *delays for the *tourists.

*delay 遅れ　　*tourist 観光客

事故が数件起きた。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

11. She became the first woman pilot to fly across the Atlantic alone, ***setting** a world record for *crossing in the fastest time.

*set a record 記録を打ち立てる　　*cross 横断する

彼女は大西洋を一人で横断飛行した最初の女性パイロットになった。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

12. Heavy snow disturbed most air travel for nearly a week, ***forcing** *airlines to *call off thousands of flights.

*force O to do　O は～せざるをえない　　*airline 航空会社　　*call off 中止する

ひどい雪が原因で，ほぼ 1 週間ほとんどの空の旅が阻まれた。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

13. The lack of cleanliness spreads infectious diseases among children, **causing** millions to die.

衛生が欠けていると，伝染病が子供たちの間に広まる。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

● 英語と日本語のギャップ　その２

・take a risk

↕

・リスクをおかす

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第七回

次の見出し語(句・文)に合う選択肢を選びなさい。

1. run の他動詞

① 提携する　② 合併する　③ 経営する　④ 吸収する

2. persuade

① 説明する　② 許す　③ 説得する　④ 追求する

3. substance

① 補助　② 物質　③ 援助　④ 品質

4. essential

① 本当の　② 公共の　③ 不可欠な　④ 本物の

5. by accident

① 故意に　② 運よく　③ 偶然　④ 運悪く

6. specifically

① 特に　② 立派に　③ 派手に　④ 表面的に

7. bring up

① 教える　② 育てる　③ 鍛える　④ 走らせる

8. connect

①　つなげる　② 分ける　③ 飛ばす　④ 跳ねさせる

9. call off

① 延期する　② 消す　③ 廃止する　④ 中止する

10. Realizing the effects that the fast food industry was having on health, he wanted to offer an alternative.

① ファーストフード産業が健康に与える影響を認識していたけれど，彼は代わりのものを提供したがっていた。

② ファーストフード産業が健康に与える影響を認識していたとき，彼は代わりのものを提供したがっていた。

③ ファーストフード産業が健康に与える影響を認識していたのなら，彼は代わりのものを提供したがっていた。

④ ファーストフード産業が健康に与える影響を認識していたので，彼は代わりのものを提供したがっていた。

NOTE

第８講　不定詞・動名詞の世界

ポイント

【1】不定詞の処理方法
【2】不定詞の重要表現
【3】動名詞の処理

ポイント【1】不定詞の処理方法

● 不定詞

・to ＋動詞の原形を不定詞と呼んでいるが, この不定詞を正確に処理できることは, 正確な解釈に欠かせない。発想としては，英文中で，① to ＋動詞の原形を発見 ⇒ 不定詞と認識 ② 不定詞の三用法の何かを確認して，解釈。この順番で処理する。
・不定詞の三用法とは，① 名詞的用法「～すること」② 形容詞的用法「～するための」③ 副詞的用法「～するために」の三つがある。

● 不定詞三用法の区別

・①の名詞的用法の判別法は，英文でS・O・Cのいずれかで使われた不定詞は，名詞的用法と判別できる。
（1）S の場合（仮主語の it を受けて，後置されることが多い）
　・To eat vegetables is healthy. 野菜を食べることは健康的だ。
　⇒ It is healthy to eat vegetables.
（2）O の場合 ⇒ want to do, hope to do などのように，動詞とセットでおさえるべきものなので, 問題ない。仮目的語の it を受けるものが重要だが, 次のチャプターで説明する。
（3）C の場合　⇒　be 動詞の後ろにある不定詞は，名詞的用法の可能性あり。
　・My dream is to become a lawyer. 私の夢は法律家になることです。

・②の形容詞的用法の判別は，これだけ名詞 to do という形が決まっている。形容詞的用法と非常に相性のいい名詞があるので，その名詞とのセットフレーズを増やしていく。

・the ability to do「～する能力」・the desire（wish）to do「～する願望」

・the opportunity（chance）to do「～する機会」

・the way to do「～する方法」

・③の副詞的用法は，「～するために」という意味だが，英文の動詞と，目的・手段の関係で結べたら，副詞的用法と判断できる。

・I got up early to catch the first train. 始発に間に合うために早く起きた。

・副詞的用法の感情の原因を表す場合,「～して」の訳語が正しいが, この用法は, 感情を表す形容詞が手前にある。

・I’m glad to see you. お会いできてうれしいです。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

1. Thanks to videoconferencing, it has become possible to *exchange ideas and *reach an *agreement more easily.

*exchange 交換する　　*reach O O に達する　　*agreement 同意

ビデオ会議のおかげで,

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

2. The worker’s ability to *perform his job well is the major *factor.

*perform 実行する　　*factor 要因

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

3. The most *effective way to develop *self-esteem is to have *faith in yourself.

*effective 効果的な　　*self-esteem 自尊心　　*faith 信頼

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

4. The singer was glad to have the opportunity to cooperate in the event.

その歌手は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

ポイント【2】不定詞の重要表現

● 不定詞の主語 ⇒ for S to do

・It is dangerous for us to swim in this river.
私たちがこの川で泳ぐことは危険だ。
・They stepped aside for her to pass.
彼らは，彼女が通り過ぎるために脇に寄った。

● too ～ to …　「～すぎて…できない」＝「…するには～すぎる」

・It is not too late to believe in your dream.
自分の夢を信じるのに遅すぎることはない。
・It is not too late for you to believe in your dream.

● 形容詞（副詞） enough to do.　「～する（のに十分な）ほど形容詞（副詞）だ」

・He was kind enough to show me the way.
彼は私に道を教えてくれるほど親切だった。

● 仮目的語（形式目的語）の it

× She found to lie on a beach relaxing.
○ She found it relaxing to lie on a beach.
彼女はビーチで寝ることはリラックスすると思った。
・The accident made it impossible for her to arrive there on time.
その事故のせいで，彼女は時間通りにそこに着けなくなった。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

5. All that is required is for the *experimenter to get up early in the morning.

*experimenter 実験者

(　　)。

6. It is possible for *firms to *make too heavy investment to *generate profit.

*firm 会社　　*make investment 投資する　　*generate 生み出す

(　　)。

7. Her room wasn't big enough to have more than five people in it at one time.

彼女の部屋は,

(　　)。

8. This was too good a chance for us to miss.

これは

(　　)。

9. Computers have made it easier for workers to *store data *accurately.

*store 蓄える　　*accurately 正確に

コンピューター

(　　)。

ポイント【3】動名詞の処理

● 動名詞　「～すること」

・動詞を～ing にしたもので，名詞の働きをする。S・O・C の位置で使われる。普通の名詞との大きな違いが，動詞の性質を利用して，目的語を後ろにとって，名詞のカタマリを作れることである。

・Riding a bike is very different from driving a car.
自転車に乗ることは車を運転することとは全然違う。

・I like riding a bicycle.
自転車に乗ることが好きだ。

・My hobby is riding a bicycle.
私の趣味は自転車に乗ることです。

● 動名詞の主語 ⇒ 所有格(目的格) ～ing

・I don’t like your(you) speaking ill of others.
あなたが他人の悪口を言うのが好きではない。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

10. Learning a foreign language is important for understanding cultural differences among various countries.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

11. Being *true to your *principles is much better than following other people *blindly.

*be true to ～に忠実だ　　*principle 主義，信条　　*blindly 何も考えず

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

12. Please accept my *apologies for not *providing you with information about the change in schedule for yesterday's meeting.

*apology 謝罪　　*provide A with B A に B を与える

（どうか

）

13. Much of the happiness of our lives *depends on our *making a wise choice of our friends.

*depend on ～次第だ，～に左右される　　*make choice 選択をする

私たちの人生の幸せのほとんどは，

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

14. The mother *insisted on her children not playing in the park after dark.

*insist on ～と言い張る

母親は，

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

● 韻の世界

・See you later, alligator. の訳と適切な返答は①～③の内どれか？ ① See you.　　② Goodbye.　　③ After a while, crocodile. ・make mistake　間違いを犯す ・run a risk　リスクをおかす ・commit a crime　犯罪を犯す

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第八回

次の見出し語(句)に合う選択肢を選びなさい。

1. exchange

① 転換する　　交換する　　③ 交渉する　　④ 立証する

2. reach O

① O を議論する　　② O と結婚する　　③ O に達する　　④ O を上げる

3. agreement

① 反論　　② 主張　　③ 同意　　④ 好意

4. factor

① 事実　　② 要因　　③ 要素　　④ 元素

5. faith

① 顔　　② 脚　　③ お腹　　④ 信頼

6. opportunity

① 後悔　　② 密会　　③ 機会　　④ 機械

7. cooperate

① 操作する　　② 協力する　　③ 相殺する　　④ 調和する

8. investment

① 補助　　② 援助　　③ 演技　　④ 投資

9. generate

① 動かす　　② 生み出す　　③ 軽減する　　④ 増やす

10. …するほど～だ

① too ～ to …　　② ～ enough to do …

③ ～ so as to do …　　④ ～ in order to do …

11. …するには～すぎる

① too ～ to …　　② ～ enough to do …

③ ～ so as to do …　　④ ～ in order to do …

12. 不定詞の主語の置き方

① of S to do　　② for S to do　　③ on S to do　　④ with S to do

NOTE

第９講　関係詞の世界

ポイント

【1】カンマ＋関係詞
【2】前置詞＋関係詞
【3】複合関係詞

ポイント【1】カンマ＋関係詞

● カンマ＋関係詞

・英語学習者の多くを悩ますカンマ＋関係詞だが，細かい用法を省いて，大枠を理解すれば，そんなに難しいことはない。四種類のカンマ＋関係詞をまずおさえる。

・, which　　そしてそれは（文単位で先行詞をとれる）
　, who　　そしてその人は
　, when　　そしてその時
　, where　　そしてそこで

・He said he couldn’t speak Russian, which was not true.
　彼はロシア語を話せないと言った。そしてそれは真実ではなかった。
　⇒ 彼はロシア語を話せないと言ったが，それは真実ではなかった。

・He has a brother, who works as a pianist in Japan.
　彼は弟がいる。そしてその人は日本でピアニストをしている。
　⇒ 彼は弟がいるが，日本でピアニストをしている。

・She came at six, when we sat at the table.
　彼女は６時に来た。そしてその時，私たちは食卓についた。
　⇒ 彼女は６時に来たが，その時，私たちは食卓についた。

・I went to Paris, where I met her.
　私はパリに行った。そしてそこで，私は彼女に出会った。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

1. I have eaten too much food, which was a big mistake.

私は食事を食べすぎた。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

2. Jane was on time this morning, which surprised everyone.

ジェーンは,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

3. There are few places downtown for parking, which is really a problem.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

4. Yoko is leaving for Brazil next week, where she will work as a volunteer helping people learn Japanese.

ヨウコは来週ブラジルに出発する。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

5. That terrible incident occurred in 1991, when I was still a baby.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【2】前置詞＋関係詞

● 前置詞＋関係代名詞

・カンマ＋関係詞に続き，英語学習者を悩ますものだが，これも簡単。普通の関係詞と同じように考えればいい。
・This is the house in which he lived. これが彼が暮らしていた家です。
① 前置詞の前から，カッコを開く。
② 関係詞節の範囲を決定して，先行詞にかけていく。
＊前置詞＋関係詞は，訳出不要。

● カンマ＋前置詞・関係代名詞

・He is a famous musician, about whom many books have been published.
彼は有名なミュージシャンで，そしてその人について多くの本が出版されている。
⇒ 彼は有名なミュージシャンで，彼について多くの本が出版されている。
① , whom で，「そしてその人を」
② , about whom で，「そしてその人について」
＊カンマ＋関係詞に前置詞の訳出を加える。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

6. This is the house in which William Shakespeare used to live.

こちらが，

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

7. E-mail is a *convenient way by which we *communicate with foreign people.

*convenient 便利な　　*communicate with ～と意思疎通する

E メールは，

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

8. Thanks to the Internet, customers are now *armed with tools with which they can find and contact a *business *around the clock.

*be armed with ～を手にしている　　*business 企業

*around the clock 24 時間いつでも

インターネットのおかげで，顧客は今や

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

を手にしている。

9. Japan has one of the best education systems in the world, a system which is supported by a society in which learning has traditionally been valued highly.

日本は，世界でも最高の教育制度の一つ，すなわち

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

を持っている。

● 同格のカンマ

・I met Tom, a doctor from the hospital. 私は，その病院で医者をしているトムに出会った。

10. Many department stores have a *playground on the roof, to which children go.

*playground 遊び場

多くのデパートが屋上に遊び場を持っていて，

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

11. The senior managers, with whom we are meeting next week, are promising a better salary plan.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

ポイント【3】複合関係詞

● 複合関係詞(-ever)

・複合関係詞とは，関係詞の後ろに ever がついたもので，意味が任意と譲歩の二つに分かれる。-ever ならば，任意の意味で多く使われる。

- ・whoever　　～する人はどんな人でも
- ・whatever　　～するものはどんなものでも
- ・whichever　　　〃
- ・whenever　　～するときはどんなときでも
- ・wherever　　～する所はどんな所でも

⇒ ～する [　　　　] はどんな [　　　　] でも

● 複合関係詞(譲歩の意味)　= no matter 疑問詞

・whoever（no matter who）	たとえ誰が～でも
・whatever（no matter what）	たとえ何が～でも
・whichever（no matter which）	たとえどちらが～でも
・whenever（no matter when）	たとえいつ～でも
・wherever（no matter where）	たとえどこで～でも
・however 形容詞（副詞）（no matter how）	たとえどれほど～でも

⇒　たとえ～でも

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

12. Whoever has to *deal with young people learns that too much *sympathy is a *mistake.

*deal with ～に対処する　　*sympathy 共感　　*mistake 間違い

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

13. Whoever wins this *match will be given the wonderful *prize.

*match 試合　　　*prize 賞品

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

14. However tired she is, she always *manages to find time for her friends.

*manage to do 何とか～できる

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)，

彼女はいつも友人のために何とか時間を見つける。

15. The result remains the same no matter which you choose.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)，

結果は同じままだ。

16. No matter how *tight her schedule is, she is going to get back for her daughter’s birthday party.

*tight （予定が）詰まっている

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)，

彼女は娘の誕生パーティーのためにに帰るだろう。

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第九回

次の見出し語(句)に合う選択肢を選びなさい。

1. incident

① 西洋の　② 故意の　③ 東洋の　④ 出来事

2. convenient

① 便利な　② 不便な　③ 不快な　④ 不潔な

3. communicate with

① 伝える　② 越える　③ ～と意思疎通する　④ 貫通する

4. sympathy

① 反感　② 無関心　③ 関心　④ 共感

5. remain C

① C に感じる　② C に見える　③ C に聞こえる　④ C のままである

6. no matter 疑問詞　～

① どれほど～でも　② ～する人は誰でも

③ たとえ～でも　④ ～するものは何でも

7. however 形容詞　～

① どれほど～でも　② ～する人は誰でも

③ どの様に～でも　④ ～するものは何でも

8.「, which」の訳出

① そしてその時　② そしてそこで

③ そしてその人は　④ そしてそれは

9. Many department stores have a playground on the roof, to which children go.

① 多くのデパートは屋上に子供達が行く遊び場を持っている。

② 多くのデパートは屋上に遊び場を持っているが，子供達が行く。

③ 多くのデパートは屋上に子供達が遊べる場所を持っている。

④ 多くのデパートが屋上に遊び場を持っていて，そしてそこに子供達が行く。

NOTE

第 10 講　比較の世界

ポイント

【1】比較の全体像
【2】原級・比較級の重要表現
【3】最上級相当表現

ポイント【1】比較の全体像

● 比較の世界

・まずは，比較という大きな世界があって，その中に① 原級　② 比較級　③ 最上級という三つの分野が存在することを認識する。
・①の原級とは，S is as ～ as A のような形を取り，形容詞・副詞の原級（=元の形）を～に入れる。「S は A と同じくらい～だ」という表現で，二つのものを比較して，ほぼ同じくらいだということを表したいときに使う。
・②は S is ～ er than A のような形とり，形容詞・副詞に er を付けた形で使う。「S は A より～だ」という表現で，二つのものを比較して，一方がより～だということを表したいときに使う。
・③の最上級は，S is the ～ est of A のような形を取り，形容詞・副詞に est を付けて，「S は A の中で一番～だ」という表現で，三つ以上のものの中から，一番～だということを表したいときに使う。

● 原級・比較級の考え方

・次の英文の違いは何か？
　・I love her as much as him.
　・I love her as much as he.
・上の 2 文とも，日本語にすると，「私は彼と同じくらい彼女を愛している」という意味になるが，伝えたいメッセージが全然違う。両者の違いは，最後が him か he か。原級表現では，2 個目の as の後ろは，既に出てきた表現は省略が可能。

・省略を補うと，上の文は，I love her as much as（I love）him. で，私の彼と彼女への愛情を比較した文となる。
・下の文は，I love her as much as he（loves her）. となり，私と彼の彼女への愛情を比較した文となる。よって，比較文の解釈のコツは，
① 2 個目の as，than 以下の省略を補う。
② 何と何を比べているかを考える。
となる。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

1. My father is as *fond of books as my uncle is of paintings.

*be fond of ～が好きだ

私の父は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

2. John is as good at *negotiating as he is at developing new products.

*negotiate 交渉する

ジョンは（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

3. I don’t think that it is as serious a question as it seems.

私はそれが（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）とは思わない。

4. It doesn't snow here now as much as it used to fifty years ago.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

5. The economic *relationship between the two countries is not as strong as it should be.

*relationship 関係

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

ポイント【2】原級・比較級の重要表現

● not so much A as B 「A というよりむしろ B」

・原級表現では，最重要表現の一つだが，決して丸暗記しないように。これも実は，元々原級の否定形。すなわち，直訳すると，「B ほど A ではない」の意味となる。
・She is not so much a teacher as a poet. 原級の否定形との認識から直訳すると，「彼女は詩人ほどには先生ではない」となる。すると，彼女という人間の性質を考えて，先生⇒×，どちらかと言うと，詩人⇒○となる。
・これを日本語訳にすると，「先生ではなくて，詩人だ」。そこから，「先生というよりむしろ詩人だ」となり，お目当ての『A というよりむしろ B』の表現が生まれる。

● the ＋ 比較級

・The ＋ 比較級 ～ , the ＋ 比較級 ….
「～すればするほど，それだけますます…」
・比較級表現の中では，最重要表現の一つとなる。大学入試でも，下線部和訳・文法問題・整序英作文等，あらゆる出題形式で出題される。ただし，丸暗記は不要。
・比較級は，変化を表すものだから，両方の比較級が「するほど」「ますます」と変化を表す日本語に対応している。中でも重要なのが，後ろの the。これは「それだけ」という日本語に相当して，前の文を指示している。前の the は，文と文をつなぐ役割をしている the で特に気にしなくていい。
The higher you climb, the colder it becomes.
高く登れば登るほど，それだけますます寒くなる。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

6. You are less *likely to *gain weight in summer than in winter because you tend to lose your appetite when it is hot.

*be likely to do　～しそうだ　　　*gain weight 体重が増える

暑いときには食欲がなくなりがちなので,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

7. What shocked me was not so much the *tone of her voice as what she actually said.

*tone of voice 口調

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

8. The older you get, the more difficult it becomes to get enough sleep.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

9. The sooner we get to the concert hall, the more likely we are to get good seats.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【3】最上級相当表現

● 最上級相当表現とは？

・比較の中で，最重要表現の一つで，原級・比較級を用いて，最上級の意味を伝えられる表現である。形は原級・比較級にもかかわらず，意味は最上級となる。

● 主語に否定語

・No other city in Japan is so big as Tokyo.　（原級）
・No other city in Japan is larger than Tokyo.　（比較級）
「日本で東京ほど（より）大きな都市はない。」
＝「日本で東京が一番大きな都市である。」
⇒ No other 単数名詞　is so ～ as（～er than）A.
「A ほど～なほかの名詞はない。」＝ A が一番～な名詞だ。

次のバージョンもある。
・Nothing is so precious as time.
Nothing is more precious than time.
「時間ほど（より）貴重なものはない。」＝ 時間が一番貴重だ。

● than 以下に any　「どの～」

・Tokyo is larger than any other city in Japan.　（比較級）
「東京は日本のほかのどの都市よりも大きい」＝ 東京は日本で一番大きな都市だ。
⇒ S is ～ er than any other 単数名詞 .
「S はほかのどの名詞より～だ」＝ S は一番～だ。

■ 問題演習

次の英文を読んで，下線部を日本語に訳しなさい。

10. Hillary is more *energetic than any other newly *hired *employee.

*energetic 精力的な　　*hire 雇う　　*employee 従業員

ヒラリーは,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

11. Some animals *rely more on their sense of smell than on any other sense.

*rely on ～に頼る

動物の中には,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

12. Nothing is more exciting than seeing children grow in mind and body.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

13. In Japan, people often perform activities in groups, and nothing shows this more clearly than the way in which Japanese people travel.

日本では，人々はよくグループになって行動している。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

14. When it comes to learning a foreign language, nothing is more important than trying to find *suitable opportunities to use the language.

*suitable 適切な

外国語を学習することになると,

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第十回

次の見出し語(句)に合う選択肢を選びなさい。

1. negotiate

① 交換する　② 交渉する　③ 抗議する　④ 講義する

2. relationship

① 関係　② 連係　③ 体系　④ 連絡

3. not so much A as B

① B と同じ位 A ではない　② B よりも A

③ A と同じ位 B ではない　④ A というより B

4. appetite

① 食料　② 染料　③ 貪欲　④ 食欲

5. the ＋比較級～ , the ＋比較級….

① ～するなら，…する　② それだけ～するほど，…する

③ ～すればするほどそれだけますます…　④ ～するほどには，…

6. energetic

① 精力的な　② 魅力的な　③ 積極的な　④ 消極的な

7. rely on

① ～にある　② ～に答える　③ ～に頼る　④ ～に偏る

8. suitable

① 攻撃的な　② 適切な　③ 知的な　④ 印象的な

次の各文は，何と何を比較しているか，選択肢から選びなさい。

9. It is not so serious a question as it seems.

① 過去と現在　② 未来と現在

③ 見た目と実際　④ 本来の姿と実際

10. It doesn’t snow here now as much as it used to.

① 過去と現在　② 未来と現在

③ 見た目と実際　④ 本来の姿と実際

NOTE

第 11 講　倒置

ポイント

【1】文型倒置
【2】強制倒置その一
【3】強制倒置その二

ポイント【1】文型倒置

● 倒置の種類

・At that house began my happy life.
その家で私の幸せな生活が始まった。

・Little did I dream that I would meet you in such a place.
そんな場所であなたに会うとは夢にも思わなかった。

・通常上の二つの文は両方とも倒置として扱われるが，実は倒置にも種類があり，この二つは全く別の倒置となる。上の文は，元々 SVM という第一文型の M が文頭にきて，SV がひっくり返った文型倒置と言って，元の文型をもとに形が決まっている。

・一方で，下の文は，little という否定の副詞が文頭にくると，疑問文の語順になる強制倒置と言われるものとなる。

・この文型倒置と強制倒置をしっかり区別して学習していくことが，倒置の理解では重要となる。

● 文型倒置

・第一文型（SVM）と，第二文型（SVC）を倒置したものが存在する。第三文型以降は，SV は逆転しないので倒置とは扱わず，上のレベルの講義で取り上げる。
・第一文型の倒置　SVM ⇒ MVS
At that house began my happy life. その家で私の幸せな生活が始まった。
① 前置詞句の範囲を決定
② 倒置の可能性を予測して，SV を決定

・第二文型の倒置　SVC ⇒ CVS
Impossible is nothing. 不可能なんて何もない。
文頭の形容詞を確認。名詞にかかるものではないことを確認して，SV を決定。

■ 問題演習

次の英文を日本語に訳しなさい。

1. At the bus stop were an old woman and two young men on their way to Sapporo.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

2. At this corner occurred an accident that was to be remembered for years.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

3. So beautiful was the sunset that I could not move.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

4. Such is the pleasure you give that you cannot come too often.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

ポイント【2】強制倒置その一

● 強制倒置その一

・強制倒置とは，否定の副詞が文頭に現れると，後ろが疑問文の語順になるもの。否定の副詞はいくつかあるが，代表例は，little, never, only の三つとなる。三つそれぞれに特徴があるので，整理をしていく。

① Little「少しも～ない」

Little did I dream that I would meet you in such a place.

そんな場所であなたに会うとは夢にも思わなかった。

② Never「決して～ない」

Never in my life have I seen such a beautiful castle.

私の人生で，そのような美しい城を見たことは一度もない。

⇒ Never ～ 倒置のパターンが多い！

③ Only「～しかない」

Only when it snows do I feel cool.　　雪が降るときにしか，寒く感じない。

⇒ Only ～ 倒置のパターンが多い！

■ 問題演習

次の英文を日本語に訳しなさい。

5. Never had he heard such a beautiful voice in his life.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

6. Little did I dream that such a thing would happen to all of the guests staying at the hotel.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

7. Only when you *pass the examination can you get a *reward.

*pass the examination 試験に合格する　　*reward 報い

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

8. Never before in the history of our school have there been such *promising students.

*promising 有望な

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

9. Only by *constant use of a knife can we *keep it from becoming *rusty.

*constant 継続的な　　*keep O from ~ing　O が～するのを妨げる　　*rusty さびた

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【3】強制倒置その二

● 強制倒置その二

・否定の副詞が文頭に出ると，疑問文の語順になる強制倒置というルールで，little, never, only が否定の副詞の代表例だが，それ以外にも重要な表現がいくつか存在する。

① No sooner A than B　　A するとすぐに B

No sooner had he left home than it began to rain.

彼が家を出るとすぐに，雨が降り始めた。

② Not until A B　　A まで B しない＝ A してはじめて B する

Not until we lose our health do we realize its value.

健康を失ってはじめてその価値がわかる。

③ 否定の前置詞句 ～ .

In no case are you allowed to play baseball there.

どんな場合でもそこで野球をしてはいけない。

■ 問題演習

次の英文を日本語に訳しなさい。

10. No sooner had the teacher said, “*Let’s call it a day,” than the *pupils *disappeared from the room.

*Let’s call it a day! 今日はこれまで　　*pupil 生徒　　*disappear 消える

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

11. Nowhere else in the universe have we been able to *detect *signs of culture.

*detect 発見する　　*sign 痕

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

12. Not until the end of the nineteenth century did *plant breeding become a scientific field.

*plant breeding 植物育種

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

13. Under no *circumstances must the door be *left unlocked.

*circumstance 状況　　　*S be left C　S を C のままにする

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

14. At no stage in history has the *threat of war been as strong as it is now.

*threat 脅威

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第十一回

次の見出し語(句・文)に合う選択肢を選びなさい。

1. occur
① 怒る　② 行う　③ 起きる　④ 戦う

2. pleasure
① 怒り　② 喜び　③ 戦争　④ 行為

3. constant
① 連絡　② 抗議　③ 絶え間ない　④ 意思疎通する

4. keep O from ～ing
① O が～するのを助ける　② O が～するのを妨げる
③ O が～しようとする　④ O が～するのを許す

5. not until A B
① A まで B しない　② B して初めて A する
③ B まで A しない　④ A が B して初めてする

6. Let’s call it a day!
① 今日はここから　② 今日はこれまで
③ 今日はお休み　④ 今日は良い日だ

7. no sooner A than B
① B より A は早くない　② B と同様に A は早くない
③ A というよりむしろ B　④ A するとすぐに B

8. disappear
① 登場する　② 消える　③ 登山する　④ 消火する

9. circumstance
① 環境　② 状況　③ 辺境　④ 国境

10. Only when you pass the examination can you get a reward.
① あなたはその試験に合格してようやく報われる。
② 試験に合格できたら，あなたに報いを与えられる。
③ 試験に合格して，報いを手にできる時のみだ。
④ あなたは試験に合格してからだけ，報いを手にできる。

NOTE

第 12 講　呼応・強調・付帯

ポイント

【1】呼応表現
【2】強調構文
【3】付帯状況の with

ポイント【1】呼応表現

● 呼応表現

・呼応表現とは，so ～ that …のように，二つの単語が離れた位置で使われる表現のことを言う。

① so ～ that …. とても～なので…

・There were so many books in the library that I didn’t know which book to choose.
その図書館にはとても多くの本があったので，どれを選ぶべきかわからなかった。

② such ～ that ….　とても～なので…

・We left the place in such a hurry that none of us knew what happened.
私たちはとても急いでその場を離れたので，誰も何が起きたかわからなかった。

③ not only A but（also）B　A だけでなく B も

・She called out not only to me but to my friend.
彼女は私だけではなく友人にも大声で呼びかけた。

④ not A but B　A ではなくて B

・He studies nature not because it is useful, but because that study gives him pleasure.
彼が自然を研究するのはそれが役立つからではなくて，その研究が彼に喜びを与えてくれるからだ。

⑤ from A to B　A から B まで
・She rose from a common clerk to manager of the company.
彼女はその会社で平社員からマネージャーの立場まで登りつめた。

■ 問題演習

次の英文の下線部を，太字の単語の文法的役割を考えて，日本語に訳しなさい。

1. She became so excited during the ice skating show **that** she *begged her mother for a pair of skates.

*beg A for B　A に B を求めてお願いする

彼女はアイススケートショーの間
(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

2. They were all such *expensive bags **that** no one could *afford to buy them.

*expensive 高価な　　*can afford to do ～する余裕がある

それらは(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

3. She not only met her *favorite comedians, **but** had her photograph taken with them.　*favorite 大好きな

彼女は
(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

4. Some Japanese may feel that their *closest friends are not other Japanese **but** people who normally *reside in *distant parts of the world.

*close 親しい　　*reside in ～に住む　　*distant 離れた

(日本人の中には，　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

5. The road goes from the village through the forest **to** the town.

その道路は (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

ポイント【2】強調構文

● 強調構文の判別

・It is A that ～ . の文の形は，大きく分けると it が仮主語で that 以下を指す場合と，「～なのは A だ」という強調構文の可能性がある。
・両者の簡単な区別として，A の位置に前置詞句がきた場合，強調構文と確定出来る。
・It was because of the heavy rain that the game was cancelled.
その試合が中止になったのは大雨が原因だった。

■ 問題演習

次の英文を日本語に訳しなさい。

6. It is during these last couple of centuries that most of the damage has been done.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

7. It was in the north of England that *industrial power brought new *prosperity to the country.

*industrial 産業の　　　*prosperity 繁栄

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

8. It was due to her great *effort that Sue was able to *overcome the difficulties.

*effort 努力　　　*overcome 克服する

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

9. It is what you do that *counts, not what you say.

*count 重要だ

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

10. It is not the number of books which a man reads that makes him intelligent but the number of well-chosen ones.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

ポイント【3】付帯状況の with

● 付帯状況の with とは？

・with の後ろに O, C と二つ文の要素をおいて，文の後ろにある状況を付帯させる。基本の解釈は，with O C で，「O を C した状態で」となるが，柔軟に訳出する。C には，現在分詞，過去分詞，形容詞などがくるが，O との関係で，能動なら現在分詞，受動なら過去分詞と使い分ける。形容詞は，一部の特定の表現に限られているので，それをおさえる。

・My father often thinks with his eyes closed.
父は，よく目を閉じたまま考え事をする。

・A strange man stood at the door with his arms folded.
見知らぬ男性が腕を組んだままドアのところに立っていた。

・She sat on the chair with her legs crossed.
彼女はその椅子に足を組んで座っていた。

・Don’t speak with your mouth full.
口にものを入れて話してはいけない。

● 文頭の付帯の with

・With the cost of living so high, I can’t afford to travel abroad.
生活費がとても高いので，私たちは海外旅行する余裕がない。

■ 問題演習

次の英文の下線部を，太字の単語の文法的役割を考えて，日本語に訳しなさい。

11. She stood *still with her eyes *fixed on a point in the sky.

*still じっと　　　*fix 固定する

彼女は(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),
じっと立っていた。

12. How can I feel relaxed, with you watching me like that?

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

13. Who is that man standing with his hands in his pockets?

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)。

14. With an *approximate age of the beginning of cat *domestication *established, we can begin to work on the old question of why humans developed a special relationship with cats.

*approximate およその　　*domestication 家畜化　　*establish 確立する

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),
我々はなぜ人間が猫と特別な関係を発展させたのかという古い疑問に取り組み始めることができる。

15. With the number of older people in the population *rapidly increasing, we need to increase and improve the opportunities so that they can participate in society with dignity and respect.

*rapidly 急速に

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　),
私たちは，彼らが威厳や敬意をもって社会に参加できるように，その機会を増やし改善する必要がある。

● 後期 13 講以降へ

・If you want the rainbow, you gotta put up with the rain.
虹を望むなら，雨に耐えなければいけない。

高３スタンダードレベル英語～読解編～　前期　復習テスト　第十二回

次の見出し語(句・文)に合う選択肢を選びなさい。

1. from の呼応する表現

① and　② or　③ but　④ to

2. not only の呼応する表現

① and　② or　③ but　④ to

3. not の呼応する表現

① and　② or　③ but　④ to

4. so の呼応する表現

① than　② that　③ but　④ then

5. such の呼応する表現

① that　② to　③ in　④ for

6. favorite

① 味わって　② 大好きな　③ 香りの　④ 好んで

7. expensive

① 並外れて　② 高価な　③ 安価な　④ 立派な

8. can afford to do

① ～する力がある　② ～する余裕がある

③ すすんで～する　④ ～する可能性がある

9. It is not the number of books which a man reads that makes him intelligent but the number of well-chosen ones.

① 人を知的にする本は，数の問題ではなくて，よく選んだ本の数だ。

② 人を知的にするが，よく選んだ本は，その本の数を示さない。

③ 人を知的にするのは，読んだ本の数ではなくて，適切に選ばれた本の数だ。

④ 人を知的にする本の数は，量ではなくて，よく選んだ本の数だ。

高3 スタンダードレベル英語　～読解編～　前期　解答

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

読解編では，各講の最後に，重要語彙リスト，音読用の白文を掲載しました。必ず授業後に，①全文構文把握　⇒　②単語・熟語の暗記　⇒　③本文音読 10 回を繰り返してください。ページの一番上の表題の所に，①～⑩までの数字を明記してますので，1 回音読するごとに，番号を消して，必ず一つの文を 10 回音読してください。音読こそが，速読，語彙の定着等，すべての道を切り開いてくれます。

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第1講　解答

＜解答・全訳＞

1. 私は，泳ぐのが上手だ。

2. 私は，釣りが上手だ。

3. 私は，料理が上手だ。

4. 彼は，音楽が好きだ。

5. あなたは，注意深くその写真を見るべきだ。

6. あなたは，今決心をしなければならない。

7. 彼は，英語を上手に話す。

8. その旅行者は，遠くの光を見て喜んだ。

9. 彼は，いつも時間を上手に利用する。

10. その都市は，およそ 10,000 年前に農業を発見したずっと後に作られた。

11. 英語で手紙を書くことは，簡単ではない。

12. 彼女は，個性を表現し始めた。

13. 彼は，自分が両親を嫌いな理由を説明できなかった。

14. 私は，彼が私のオファーを拒絶したことに驚いた。

15. 経済的繁栄を追求しているうちに，我々は，地球の豊富な天然資源を急速に使い果たしつつあると認識するようになった。

16. 人間が静かな生活を愛していることは，彼が変化を嫌いなことを説明している。

第１講　重要語彙リスト　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	have a look at	～を見る
2	careful	注意深い・慎重な
3	make a decision	決定をする
4	be delighted	喜ぶ
5	at the sight of	～を見て
6	distance	遠いところ
7	make use of	～を利用する
8	discovery	発見
9	agriculture	農業
10	expression	表現・表情
11	personality	個性
12	explain	説明する
13	reason	理由
14	dislike	嫌いなこと
15	be surprised at	～に驚く
16	refusal	拒絶
17	pursuit	追求
18	economic	経済の
19	prosperity	繁栄
20	come to do	～するようになる
21	realize	認識する
22	rapidly	急速に
23	exhaust	使い果たす
24	resource	資源
25	planet	惑星
26	account for	～を説明する

第１講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. I am a good swimmer.

2. I am a good fisherman.

3. I am a good cook.

4. He has a liking for music.

5. You should have a careful look at the picture.

6. You must make a decision now.

7. He is a good speaker of English.

8. The traveler was delighted at the sight of a light in the distance.

9. He always makes good use of time.

10. The city was built long after the discovery of agriculture some 10,000 years ago.

11. The writing of a letter in English is not easy.

12. She began the expression of the personality.

13. He could not explain the reason for his dislike of his parents.

14. I was surprised at his refusal of my offer.

15. In our pursuit of economic prosperity, we have come to realize that we are rapidly exhausting the rich natural resources of the planet.

16. Man’s love of a quiet life accounts for his dislike of change.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第2講　解答

<解答・全訳>

1. 彼女が原因で，私たちは失敗した。
2. コロンブスがアメリカを発見したことが原因で，世界は大きく変化した。
3. この災害が原因で，いくつかの種が絶滅した。
4. 世界の様々な地域で英語を使用することで，何千もの他の新しい言葉が現れた。
5. 彼女の病気は，彼女の生活環境が原因だった。
6. 多くの人が，攻撃性は低い自尊心が原因だと考えている。
7. 人々の中には，不況は高齢化社会が原因だと言う人もいる。
8. 人類が成功したのは，火を支配したことが原因だった。
9. 彼が助けてくれたおかげで，私はその仕事を終えられた。
10. 衛星のおかげで，私たちは世界中で起きていることを知ることができる。
11. 広告が原因で時に人々は物を買ってしまう。
12. その事故を考えただけで，私は震えてしまった。

第２講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	cause	引き起こす
2	failure	失敗
3	discovery	発見
4	disaster	災害
5	lead to	～を引き起こす
6	extinction	絶滅
7	species	種
8	result in	～を引き起こす
9	appearance	登場
10	thousands of	何千もの～
11	illness	病気
12	environment	環境
13	aggression	攻撃性
14	self-esteem	自尊心
15	economic	経済の
16	depression	不況
17	result from	～から生じる
18	age	年を取る
19	success	成功
20	stem from	～から生じる
21	mastery	支配
22	allow O to do	O が～するのを許す
23	satellite	衛星
24	enable O to do	O が～するのを可能にする
25	advertisement	広告
26	cause O to do	O に～させる
27	mere	単なる
28	accident	事故
29	tremble	震える

第２講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. She caused our failure.

2. Columbus’ discovery of America caused great change in the world.

3. This disaster led to the extinction of some species.

4. The use of English in different parts of the world has resulted in the appearance of thousands of other new words.

5. Her illness came from her living environment.

6. Many people think that aggression comes from low self-esteem.

7. Some people say that an economic depression results from an aging society.

8. The success of the human species stemmed from our mastery of fire.

9. His help allowed me to finish the work.

10. The satellite enables us to know what is happening around the world.

11. Advertisements sometimes cause people to buy things.

12. The mere thought of the accident made me tremble.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第3講　解答

＜解答・全訳＞

1. 彼があなたを信じているということは信じがたい。

2. 社会構造が健康のカギになるということが明白になっている。

3. ここ数 10 年でとりわけ際立っていることは，世界が一つの地球村だということだ。

4. 新しい情報は，多くの人が考えていることが正しいと私たちに示している。

5. 最も重要なことは，あなたが最善を尽くすかどうかだ。

6. 私は大学の課程として，6 カ月を台北で過ごした。

7. 24 時間という時間の中で，眠る時間を見つけなければならない。

8. 国連の職員は，鳥インフルエンザがひょっとすると多くの人を死に至らしめる可能性があると警告している。

9. 子供たちの大多数が，車で学校に移動する。

10. 理想と現実のギャップがたくさんの苦悩を作り出している。

11. 死者の数は，ウイルスがいったん人々の間に入り込んだら，ウイルスの深刻さに左右されるだろう。

12. ティーンエイジャーとして，自分で自分の時間の一定量を使えるように，時間の計画を立てることはいい考えだ。

13. 消費者は，食料品店で買い物をするたびに，二酸化炭素排出量について思い出すことになるだろう。

14. あなたが次に彼に会う時までに，彼はこの本を読み終えているだろう。

第３講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	structure	構造
2	key to	～へのカギ
3	evident	明白な
4	stand out	際立つ・目立つ
5	decade	10 年
6	correct	正しい
7	matter	重要だ
8	course	課程
9	spend O ～ing	O を～するのに費やす
10	span	期間
11	official	職員
12	the United Nations	国連
13	majority	大多数
14	travel	移動する
15	gap	溝
16	ideal	理想
17	distress	苦悩
18	general	全体の
19	population	住民
20	the number of	～の数
21	depend on	～に左右される・～次第である
22	severity	深刻さ
23	virus	ウイルス
24	so that S can	S が～できるように
25	certain	一定の
26	amount	量
27	plan	計画する
28	consumer	消費者
29	be reminded about	～を思い起こさせられる

第３講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. That he believes you is hard to believe.

2. That the structure of society is key to health becomes evident.

3. What stands out in the last decades is that the world is a global village.

4. New information shows us that what many people think is correct.

5. What matters the most is whether you do your best or not.

6. As my course at university I spent six months living in Taipei.

7. Within the span of 24 hours you must find time to sleep.

8. Officials at the United Nations warn that bird flu could kill many people.

9. The majority of children travel to school by car.

10. The gap between ideal and reality has created a lot of distress.

11. The number of deaths would depend on the severity of the virus once it entered the general population.

12. As a teenager it's a good idea to plan your time so that you can spend a certain amount of it by yourself.

13. Consumers will be reminded about their carbon footprint every time they shop for groceries.

14. He will have read this book through by the time you see him next.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第４講　解答

<解答・全訳>

1. 私たちが暮らす世界はここ百年で変わってきている。

2. 彼はずっと欲しがっていた新車を買った。

3. 医者は，笑いが人体に与える影響を調査し始めた。

4. 彼らは，自分たちの時間を，必要とする食料を見つけるのに費やした。

5. 彼は，あなたが貸した本をとても面白く思うだろう。

6. 冷たいチキンは，サラダと一緒に食べるとおいしい。

7. CD を聞いている間は，テキストを見るべきではない。

8. ガンでさえ，初期の段階で発見できれば治療できることがある。

9. トマトは野菜として売られているが，生物学的には果物として分類されている。

10. 子供は，大人に同伴されない限りここには入れません。

11. あなたは，自分が発するすべての言葉を意識し始めるので，あなたが取るすべての行動はぎこちなく見える。

12. 私が彼らにかけられる魔法の言葉は何もない。私にできるのは，辛抱強く待って，彼らが話す準備が出来たら耳を傾けることだけだ。

13. 私たちが今日持っている DNA の証拠は，チンパンジーと人間が共通の先祖を持っているということを示している。

14. 古い通信用端末は，我々が今日持っているコンピューターと比べると，ほとんど何もできない。

第４講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	investigate	調査する
2	have an effect on	～に影響を与える
3	laughter	笑い
4	spend O ～ing	O を～するのに費やす
5	find O C	O が C と思う
6	cure	治療する
7	discover	発見する
8	stage	段階
9	biologically	生物学的に
10	classify	分類する
11	admit	（入場を）認める
12	unless S V	S が V しない限り
13	accompany	同伴する
14	conscious	意識して
15	utter	発する
16	seem C	C に見える
17	awkward	ぎこちない
18	patiently	辛抱強く
19	be ready to do	～する準備ができている
20	evidence	証拠
21	indicate	示す
22	share	共有する
23	common	共通の
24	ancestor	先祖
25	hardly	ほとんど～ない
26	compared to	～と比べると

第４講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. The world we live in has changed in the last hundred years.

2. He bought the new car he had wanted for a long time.

3. Doctors have begun to investigate the effects laughter has on the human body.

4. They spent their time finding the food they needed.

5. He will find the book you lent him very interesting.

6. Cold chicken is delicious when eaten with salad.

7. You shouldn't look at the textbook when listening to the CD.

8. Even cancer can be cured if discovered in the early stages.

9. The tomato, though sold as a vegetable, is biologically classified as a fruit.

10. Children are not admitted here unless accompanied by adults.

11. You start feeling conscious of every word you utter, and every action you make seems awkward.

12. There are no magic words I can say to them. All I can do is to wait patiently and to listen when they're ready to speak.

13. The DNA evidence we have today indicates that chimpanzees and humans share a common ancestor.

14. An old Teletype machine could hardly do anything compared to the computers we have today.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第5講　解答

＜解答・全訳＞

1. 社会的解決策を必要とする社会問題や, 満たさなければならない人間の欲求がある。

2. 物を売ることは，人々に出会い，その人達を観察し，彼らが買うか買わないかを判断する機会を私に与えてくれた。

3. ベスはエイミーより友人とうまくやっていてより戸惑っていないように思えた。

4. 元旦には，多くの日本人がテレビで特番を見て，神社を訪ね，家でくつろいでいる。

5. 彼女は，テレビを見て，テレビゲームをして，宿題に費やすべき時間を無駄にするのが好きだ。

6. しかしながら，ランチ，ディナー，お酒のためにレストランへ招待することが原因で，誤解が生じる可能性がある。

7. 共通の考え方，信仰，価値観などが，その集団のメンバーの言葉の使い方に反映されている。

8. 彼の大好きな娯楽の三つは，釣り，ジムでのトレーニング，小説を読むことだ。

9. 私たちは異なる文化がどのように違って見えるか，文化の異なる人を目にするのがどれほど素晴らしいかについて話をした。

10. その親たちは，子供たちに普通の子供時代を過ごしてもらいたかったし，彼らが並外れた成功を収めるとはわからなかったと言っていた。

11. ますます多くの人々が，給料が高いがストレスの多い仕事をやめて，自営業になりつつある。

12. 一部の人々は，自分たちの生活様式を普通のものと見なして，それと異なる生活様式を見下す傾向にある。

13. それは人種差別がなくて，人種の違いが賛美される社会ですか。

第５講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	require	必要とする
2	solution	解決策
3	satisfy	満たす・満足させる
4	opportunity	機会
5	evaluate	評価する・判断する
6	whether A or not	A か A しないか
7	seem to do	～するように思える
8	successful	成功した・うまくやる
9	confused	戸惑って
10	shrine	神社
11	waste	無駄にする
12	spend A on B	A を B に費やす
13	invitation	招待
14	lead to	～を引き起こす
15	misunderstanding	誤解
16	common	共通の
17	attitude	考え方・態度
18	belief	信仰
19	reflect	反映する
20	the way S V	S が V する方法
21	favorite	大好きな
22	pastime	娯楽
23	want O to do	O に～してもらいたい
24	normal	普通の
25	childhood	子供時代
26	achieve	成し遂げる
27	unusual	並外れた
28	success	成功
29	stressful	ストレスの多い
30	be apt to do	～しがちである
31	consider A as B	A を B と見なす
32	look down on	～を軽蔑する・見下す
33	differ from	～と異なる
34	racism	人種差別
35	absent	ない・欠席している
36	celebrate	祝う・賛美する
37	give up	～をやめる

第５講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. There are social problems that require societal solutions and human needs that must be satisfied.

2. Selling gave me the opportunity to meet people and study them and to evaluate whether they would buy or not.

3. Beth seemed to be more successful with her friend and less confused than Amy.

4. On New Year's Day, many Japanese watch special programs on TV, visit shrines, and relax at home.

5. She likes watching TV, playing video games, and wasting the time she should spend on homework.

6. However, invitations to restaurants for lunch, dinner or a drink can lead to misunderstandings.

7. Common attitudes, beliefs, and values are reflected in the way members of the group use language.

8. Three of his favorite pastimes are fishing, working out in the gym, and reading novels.

9. We talked about how different cultures look different and how wonderful it is to see the different people.

10. The parents said that they wanted their children to have normal childhoods and that they didn't know that they would achieve unusual success.

11. More and more people are giving up highly paid but stressful jobs and becoming self-employed.

12. Some people are apt to consider their own way of life as being the normal one and to look down on life-styles that differ from it.

13. Is it a society in which racism is absent and in which racial differences are celebrated?

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第6講　解答

＜解答・全訳＞

1. 研究者集団が作成した報告によると，世界経済は 2035 年にピークに達すると予言されている。

2. 食前に洗った指は，汚いナイフよりきれいだ。

3. 居眠り運転によって引き起こされた深刻な交通事故のニュースがたった今入ってきた。

4. スーパーで売られているフルーツや野菜は，摘まれるとすぐに凍らされることが多い。

5. その人達は，健康，成長，仕事のために必要な最低限の栄養すらめったにとっていない。

6. アルバイトや派遣社員として働いている女性はより困難な状況に陥っている。

7. その事件の原因を問う記事を発表したあと，彼女は解雇された。

8. あらゆる国家に直面している最も重要な問題の一つは，地球温暖化の脅威だ。

9. 宇宙から見ると，七つの大陸は，巨大な海に浮かぶ小さな島のように見える。

10. 一部の列車は，携帯電話は配慮を持って使用し，他の客の迷惑にならないよう，乗客に注意を促す表示をしている。

11. あなたは，天ぷらがポルトガル語に由来する言葉だと知っていましたか？

12. あなたは，色のついた紙で包まれた食べ物でいっぱいのプラスチックのお盆をつかむだろう。

13. 患者を笑わせることは，笑いによってもたらされた効果に似た有益な効果を作り出すのに十分だ。

14. 彼の顧客は，最高の地元の食材で作られた伝統食を出された。

15. 年一度の自然の再生を祝う大きな祭りの時期だった。

16. 面と向かって会話をしている二人の人間が生み出す音のエネルギーは，携帯電話で声の聞こえない相手と話している一人の人間がつくり出す音のエネルギーに比べるとその 2 倍になるはずだ。

第６講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	researcher	研究者
2	predict	予言する
3	serious	深刻な
4	freeze	凍らせる
5	as soon as SV	S が V するとすぐに
6	temporary	一時的な
7	in ～ situation	～な状況で
8	publish	公表する・出版する
9	article	記事
10	fire	解雇する
11	continent	大陸
12	look like	～のように見える
13	float	浮かぶ
14	notice	掲示
15	ask O to do	O に～するように頼む
16	considerately	配慮して
17	annoy	迷惑をかける
18	take hold of	～をつかむ
19	full of	～で一杯の
20	wrap	包む
21	beneficial	有益な
22	effect	効果
23	laughter	笑い
24	customer	顧客
25	be served	～を出される
26	traditional	伝統的な
27	ingredient	食材
28	festival	祭り
29	annual	年に一度の
30	rebirth	再生
31	converse	対話する
32	face-to-face	面と向かって
33	twice	2 倍の

第６講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. The report produced by a group of researchers predicts that the world economy will peak in the year 2035.

2. Fingers washed before eating are cleaner than dirty knives.

3. News of a serious road accident caused by a sleepy driver is just coming in.

4. Fruits and vegetables sold in the supermarket are often frozen as soon as they are picked.

5. They seldom receive the minimum level of nutrition needed for health, growth and work.

6. Women working as part-timers and as temporary staff are in a more difficult situation.

7. After she published an article questioning the cause of the event, she was fired.

8. One of the most important issues facing all countries is the threat of global warming.

9. From space the seven continents look like little islands floating in a giant sea.

10. Some trains have notices asking travelers to use their phones considerately and not to annoy others.

11. Did you know that tempura is a word coming from Portuguese?

12. You will take hold of a plastic tray full of food wrapped in colored paper.

13. Making the patients smile is enough to produce beneficial effects similar to those caused by laughter.

14. His customers were served traditional meals made from the finest local ingredients.

15.It was at the time of a great festival celebrating the annual rebirth of nature.

16. The sound energy created by two people conversing face-to-face should be twice that created by one person conversing with an unheard partner on their mobile phone.

高３　スタンダードレベル英語　～読解編～　第７講　解答

＜解答・全訳＞

1. 様々な新しいビジネスモデルを提供しているので，その町は中小企業を経営している多くの若い投資家を引きつけている。

2. 友人に説得され，彼は彼女と離婚しようと決心した。

3. ファストフード産業が農家の人々や健康や環境にもたらしていた影響を認識していたので，彼は代わりのものを提供したいと考えたのである。

4. 自分の時間に対するこうしたすべての要求をみると，あなたはこの重要な資源を効率よくやりくりするのがどれほど不可欠かわかる。

5. その物質は，偶然発見されたのだが，多くの医者にとって大きな驚きであった。

6. 万里の長城は，特に侵略者に対しての防衛として設計されたのだが，それだけで建築物と呼ばれてもいいような大きな監視塔がある。

7. その長い青い花瓶は，20 世紀初頭にある日本人芸術家によって作られ，現在ロンドンのギャラリーに展示されているが，伝統的な日本のスタイルと国際的な芸術の流行の両方を含んでいる。

8.　彼の父は，早寝早起きが健康，富，知を与えてくれるという古い格言で育てられ，息子にも早く寝るように言っている。

9. 産業社会は，大都市にあり，飛行機，船，電話，テレビ，コンピューターでつながっているが，ここ 200 年の間でようやく発達してきた。

10. 事故が数件起きた。そしてそのせいで，観光客に多くの遅れが出た。

11. 彼女は大西洋を一人で横断飛行した最初の女性パイロットになった。そして，最短時間で横断する世界記録を打ち立てた。

12. ひどい雪が原因で，ほぼ 1 週間ほとんどの空の旅が阻まれた。そして，航空会社は，何千もの便を欠航せざるを得なかった。

13. 衛生が欠けていると，伝染病が子供たちの間に広まる。そして，そのせいで何百万もの人が亡くなる。

第７講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	offer	提供する
2	attract	引き寄せる
3	a number of	たくさんの～
4	investor	投資家
5	run	経営する
6	business	会社
7	persuade	説得する
8	make up one’s mind	決心する
9	divorce	離婚する
10	manage to do	何とか～出来る
11	experiment	実験
12	alternative	代わりのもの
13	demand	要求
14	essential	不可欠な
15	manage	やりくりする
16	resource	資源
17	effectively	効率よく
18	substance	物質
19	by accident	偶然
20	design	設計する
21	specifically	特に
22	defense	防衛
23	invader	侵入者・侵略者
24	vase	花瓶
25	currently	現在
26	display	展示する
27	contain	含んでいる
28	bring up	～を育てる
29	wealth	富
30	wisdom	知恵
31	insist that	～を要求する
32	be based in	～に位置している
33	connect	結ぶ

第７講　音読用白文　① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

1. Offering various new business models, the city attracts a number of young investors who run small and medium-sized businesses.

2. Persuaded by his friends, he made up his mind to divorce her.

3. Realizing the effects that the fast food industry was having on farmers, health and the environment, he wanted to offer an alternative.

4. Looking at all these demands on your time, you can see how essential it is for you to manage this important resource effectively.

5. The substance, having been discovered by accident, has been a great surprise to many doctors.

6. The Great Wall of China, designed specifically as a defense against invaders, has large watchtowers that could themselves be called buildings.

7. The tall blue vase, made by a Japanese artist in the early 20th century and currently displayed at a gallery in London, contains both traditional Japanese style and international artistic trends.

8. His father, brought up on the old saying that early to bed and early to rise would give health, wealth, and wisdom, insists that his son go to bed earlier.

9. Industrial societies, based in big cities, and connected by airplane, ship, telephone, television, and computers, have developed only over the last 200 years.

10. Several accidents happened, causing a lot of delays for the tourists.

11. She became the first woman pilot to fly across the Atlantic alone, setting a world record for crossing in the fastest time.

12. Heavy snow disturbed most air travel for nearly a week, forcing airlines to call off thousands of flights.

13. The lack of cleanliness spreads infectious diseases among children, causing millions to die.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第8講　解答

＜解答・全訳＞

1. ビデオ会議のおかげで，より容易に意見を交換したり合意に達したりすることができるようになった。

2. 自分の仕事をうまくこなす能力がとても重要な要因になる。

3. 自尊心を高める最も効果的な方法は，自分自身を信じることだ。

4. その歌手は，そのイベントに協力する機会を得て喜んでいた。

5. 必要とされるすべては，実験者が朝早く起きることだ。

6. 企業が，多すぎる投資をして利益を生み出せないことはありうる。

7. 彼女の部屋は，5 人を超えて一度に中に入れるほど十分な大きさがなかった。

8. これはあまりにも良いチャンスだったので，私たちは見逃せなかった。

9. コンピューターのおかげで，労働者はデータを正確に保存するのがより容易になった。

10. 外国語を学ぶことは，様々な国の間にある文化的相違を理解するために重要だ。

11. 自分の信念に忠実であることは，何も考えず他人に従うことよりずっといい。

12. どうか昨日のミーティングのスケジュール変更に関する情報を伝えていないことに対する私の謝罪を受け入れてください。

13. 私たちの人生の幸せのほとんどは，私たちが友達を選ぶときに賢い選択をするかに左右される。

14. 母親は，自分の子供が暗くなったら公園で遊ばないように強く言った。

第８講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	thanks to	～のおかげで
2	conference	会議
3	exchange	交換する
4	reach O	O に達する
5	agreement	同意
6	factor	要因
7	perform	実行する
8	major	主要な
9	effective	効率よい
10	esteem	尊重
11	faith	信頼・信念
12	opportunity	機会
13	cooperate	協力する
14	require	要求する
15	experimenter	実験者
16	firm	会社
17	heavy	重い
18	investment	投資
19	generate	生み出す
20	profit	利益
21	miss	見逃す
22	store	蓄える
23	accurately	正確に
24	be true to	～に忠実だ
25	principle	主義・信条
26	follow	従う
27	blindly	盲目的に・何も考えずに
28	accept	受け入れる
29	apology	謝罪
30	provide A with B	A に B を与える
31	depend on	～に左右される
32	make choice	選択をする
33	insist on	～と言い張る

第８講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. Thanks to videoconferencing, it has become possible to exchange ideas and reach an agreement more easily.

2. The worker's ability to perform his job well is the major factor.

3. The most effective way to develop self-esteem is to have faith in yourself.

4. The singer was glad to have the opportunity to cooperate in the event.

5. All that is required is for the experimenter to get up early in the morning.

6. It is possible for firms to make too heavy investment to generate profit.

7. Her room wasn't big enough to have more than five people in it at one time.

8. This was too good a chance for us to miss.

9. Computers have made it easier for workers to store data accurately.

10. Learning a foreign language is important for understanding cultural differences among various countries.

11. Being true to your principles is much better than following other people blindly.

12. Please accept my apologies for not providing you with information about the change in schedule for yesterday's meeting.

13. Much of the happiness of our lives depends on our making a wise choice of our friends.

14. The mother insisted on her children not playing in the park after dark.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第9講　解答

＜解答・全訳＞

1. 私は食事を食べすぎた。そしてそれは大きな間違いだった。

2. ジェーンは，今朝時間通りにいたが，それはみんなを驚かせた。

3. 街の中心部には駐車スペースがほとんどないのだが，それは本当に問題である。

4. ヨウコは来週ブラジルに出発する。そしてそこで，彼女は人々が日本語を学ぶ手助けをするボランティアとして働くつもりだ。

5. そのひどい事故は 1991 年に起きた。そしてその時，私はまだ赤ん坊だった。

6. こちらが，ウィリアム・シェイクスピアがかつて住んでいた家です。

7. E メールは，外国の人とコミュニケーションをとる便利な方法だ。

8. インターネットのおかげで，顧客は今や 24 時間いつでも企業を見つけ，連絡できる手段を手にしている。

9. 日本は，世界でも最高の教育制度の一つ，すなわち学問が昔から高く評価されてきた社会によって支えられている制度を持っている。

10. 多くのデパートが屋上に遊び場を持っていて，そしてそこに子供が行く。

11. その上司は，私たちは来週会うことになっているのだが，よりいい給料案を約束してくれている。

12. 若者を相手しなければならない人なら誰でも，共感しすぎるのは間違いであるということに気づく。

13. この試合に勝った人は誰でも，そのすばらしい賞品をもらえるでしょう。

14. たとえどんなに疲れていても，彼女はいつも友人のために何とか時間を見つける。

15. たとえあなたがどちらを選んでも，結果は同じままだ。

16. どんなにスケジュールがつまっていようとも，彼女は娘の誕生パーティーのために帰るだろう。

第９講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	mistake	間違い
2	on time	時間通りに
3	few	ほとんど～ない
4	downtown	（都市の）中心部
5	help O do	O が～するのを助ける
6	terrible	ひどい
7	incident	事故・出来事
8	used to do	以前～した
9	convenient	便利な・都合の良い
10	communicate with	～と意思疎通する
11	thanks to	～のおかげで
12	customer	顧客
13	be armed with	～を備えている
14	contact	連絡する
15	around the clock	24 時間いつでも
16	support	支える
17	traditionally	伝統的に
18	value	評価する
19	senior	年長の，上級の
20	manager	管理者
21	promise	約束する
22	deal with	～に対処する
23	sympathy	共感
24	match	試合
25	prize	賞
26	manage to do	何とか～出来る
27	remain C	C のままだ

第９講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. I have eaten too much food, which was a big mistake.

2. Jane was on time this morning, which surprised everyone.

3. There are few places downtown for parking, which is really a problem.

4. Yoko is leaving for Brazil next week, where she will work as a volunteer helping people learn Japanese.

5. That terrible incident occurred in 1991, when I was still a baby.

6. This is the house in which William Shakespeare used to live.

7. E-mail is a convenient way by which we communicate with foreign people.

8. Thanks to the Internet, customers are now armed with tools with which they can find and contact a business around the clock.

9. Japan has one of the best education systems in the world, a system which is supported by a society in which learning has traditionally been valued highly.

10. Many department stores have a playground on the roof, to which children go.

11. The senior managers, with whom we are meeting next week, are promising a better salary plan.

12. Whoever has to deal with young people learns that too much sympathy is a mistake.

13. Whoever wins this match will be given the wonderful prize.

14. However tired she is, she always manages to find time for her friends.

15. The result remains the same no matter which you choose.

16. No matter how tight her schedule is, she is going to get back for her daughter’s birthday party.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第10講　解答

＜解答・全訳＞

1. 私の父はおじが絵画を好きなのと同じくらい本が好きだ。

2. ジョンは新しい製品の開発と同じくらい交渉も得意だ。

3. 私はそれは見かけほど深刻な問題とは思わない。

4. ここでは現在は 50 年前ほどは雪が降らない。

5. その二国間の経済関係は，本来あるべき姿ほど強いものではない。

6. 暑いときには食欲がなくなりがちなので，冬よりも夏の方が体重が増えにくい。

7. 私にとってショックだったのは，彼女の口調よりもむしろ彼女が実際に言ったことだった。

8. 年を取れば取るほど，十分な睡眠をとるのがそれだけますます難しくなる。

9. コンサート会場に早く着けばつくほど，それだけますますよい席に座れるだろう。

10. ヒラリーは，他のどの新入社員よりも精力的だ。

11. 動物の中には，他のどの感覚よりも嗅覚に頼る動物もいる。

12. 子供たちが心身ともに成長するのを見ることほど，興奮することはありません。

13. 日本では，人々はよくグループになって行動している。日本人が旅行する方法ほどこのことをはっきりと示しているものはない。

14. 外国語を学習することになると，その言語を使うのに適した機会を見つけようとすることほど重要なことはない。

第 10 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	be fond of	～が好きだ
2	negotiate	交渉する
3	develop	開発する
4	product	商品
5	serious	深刻な
6	relationship	関係
7	be likely to do	～しそうだ
8	gain weight	体重が増える
9	tend to do	～しがちだ
10	appetite	食欲
11	not so much A as B	A というよりむしろ B
12	tone of voice	口調
13	the ＋ 比較級 ～ , the ＋ 比較級 ….	～すればするほどそれだけますます…
14	get to	～に到着する
15	energetic	精力的な
16	rely on	～に頼る
17	sense of smell	嗅覚
18	perform	行う
19	activity	活動
20	the way in which	～する方法
21	when it comes to ～ing	～することになると
22	suitable	適切な
23	opportunity	機会

第 10 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. My father is as fond of books as my uncle is of paintings.

2. John is as good at negotiating as he is at developing new products.

3. I don’t think that it is as serious a question as it seems.

4. It doesn't snow here now as much as it used to fifty years ago.

5. The economic relationship between the two countries is not as strong as it should be.

6. You are less likely to gain weight in summer than in winter because you tend to lose your appetite when it is hot.

7. What shocked me was not so much the tone of her voice as what she actually said.

8. The older you get, the more difficult it becomes to get enough sleep.

9. The sooner we get to the concert hall, the more likely we are to get good seats.

10. Hillary is more energetic than any other newly hired employee.

11. Some animals rely more on their sense of smell than on any other sense.

12. Nothing is more exciting than seeing children grow in mind and body.

13. In Japan, people often perform activities in groups, and nothing shows this more clearly than the way in which Japanese people travel.

14. When it comes to learning a foreign language, nothing is more important than trying to find suitable opportunities to use the language.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第11講　解答

＜解答・全訳＞

1. バス停に，札幌に向かう途中の高齢の女性と二人の若い男性がいた。

2. この曲がり角で，何年も思い出されることとなった事故が起きた。

3. 日没がとても美しかったので，私は動けなかった。

4. あなたが与えてくれる喜びはとても大きいので，あなたは来ても来すぎるということはない。

5. 彼は人生でそんな美しい声を聴いたことがなかった。

6. そのようなことがホテルに滞在している宿泊客全員に起こるとは夢にも思わなかった。

7. あなたはその試験に合格してようやく報われる。

8. 我々の学校の歴史上で，以前一度もそのような有望な学生たちがいたことはない。

9. ナイフを絶えず使うことでのみ，それがさびつくのを妨げることができる。

10. その先生が「今日はこれまで」と言うとすぐに，生徒たちはその部屋から消えていった。

11. 宇宙の他のどこにも我々は文明の痕を見つけられなかった。

12. 19 世紀の終わりになって初めて，植物育種が科学の領域となった。

13. いかなる状況下でも，そのドアの鍵をかけないでおいてはいけない。

14. 歴史上いかなる段階でも戦争の脅威が今ほど強かったことはない。

第 11 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	on one's way to	～に行く途中で
2	occur	起きる
3	sunset	日没
4	pleasure	喜び
5	too ～ to …	～すぎて…できない
6	dream that	～と夢見る
7	pass	合格する
8	examination	試験
9	reward	報い
10	promising	有望な
11	constant	継続的な
12	keep O from ～ing	O が～するのを妨げる
13	no sooner A than B	A するとすぐに B
14	pupil	生徒
15	disappear	消える
16	detect	発見する
17	sign	痕・痕跡・しるし
18	not until A B	A まで B しない
19	breed	栽培する
20	field	分野
21	circumstance	状況
22	threat	脅威

第 11 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. At the bus stop were an old woman and two young men on their way to Sapporo.

2. At this corner occurred an accident that was to be remembered for years.

3. So beautiful was the sunset that I could not move.

4. Such is the pleasure you give that you cannot come too often.

5. Never had he heard such a beautiful voice in his life.

6. Little did I dream that such a thing would happen to all of the guests staying at the hotel.

7. Only when you pass the examination can you get a reward.

8. Never before in the history of our school have there been such promising students.

9. Only by constant use of a knife can we keep it from becoming rusty.

10. No sooner had the teacher said, “Let’s call it a day,” than the pupils disappeared from the room.

11. Nowhere else in the universe have we been able to detect signs of culture.

12. Not until the end of the nineteenth century did plant breeding become a scientific field

13. Under no circumstances must the door be left unlocked.

14. At no stage in history has the threat of war been as strong as it is now.

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　第12講　解答

＜解答・全訳＞

1. 彼女はアイススケートショーの間とても興奮したので，シューズを一足欲しいと母親にお願いした。

2. それらはとても高価なバッグなので，買える余裕のある人などいない。

3. 彼女は大好きなコメディアンと会っただけではなく，一緒に写真もとってもらった。

4. 日本人の中には，自分の最も親しい友人は他の日本人ではなくて，普段は世界の離れた地域に住んでいる人々だと感じているものもいるかもしれない。

5. その道路はその村から森を通ってその町へと続いている。

6. その損害のほとんどが与えられたのは，ここ数世紀の間だ。

7. 産業力がその国に新しい繁栄をもたらしたのは，イングランドの北部でだった。

8. スーがその困難を克服できたのは，彼女の多大な努力が原因であった。

9. 重要なのは，行動であって，発言ではない。

10. 人を知的にするのは，読んだ本の数ではなくて，適切に選ばれた本の数だ。

11. 彼女は視線を空の一点に固定したまま，じっと立っていた。

12. あなたがそんな風に私を見ている状態で，どうリラックスできるというの？

13. 両手をポケットにつっこんで立っているあの男性は誰ですか。

14. 猫の家畜化が始まったおよその年代が確立されたので，我々はなぜ人間が猫と特別な関係を発展させたのかという古い疑問に取り組み始めることができる。

15. 人口の中の高齢者の数が急速に増えてきたので，私たちは，彼らが威厳や尊重をもって社会に参加できるように，その機会を増やし改善する必要がある。

第 12 講　重要語彙リスト　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	so ～ that …	とても～なので…
2	beg A for B	A に B を求めてお願いする
3	such ～ that …	とても～なので…
4	not only A but also B	A だけでなく B も
5	favorite	大好きな
6	have O C	O を C してもらう
7	photograph	写真
8	close	親しい
9	not A but B	A ではなくて B
10	normally	通常は
11	reside in	～に住む
12	distant	離れた
13	from A to B	A から B まで
14	a couple of	2, 3 の～
15	industrial	産業の
16	prosperity	繁栄
17	due to	～が原因で
18	overcome	克服する
19	count	重要だ
20	the number of	～の数
21	intelligent	知的な
22	with O C	O が C した状態で
23	fix	固定する
24	前置詞の like	～のように
25	approximate	およその
26	domestication	家畜化・飼育
27	establish	確立する
28	work on	～に取り組む
29	relationship	関係
30	rapidly	急速に
31	opportunity	機会
32	so that S can	S が～できるように
33	participate in	～に参加する
34	dignity	威厳
35	respect	敬意

第 12 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. She became so excited during the ice skating show that she begged her mother for a pair of skates.

2. They were all such expensive bags that no one could afford to buy them.

3. She not only met her favorite comedians, but had her photograph taken with them.

4. Some Japanese may feel that their closest friends are not other Japanese but people who normally reside in distant parts of the world.

5. The road goes from the village through the forest to the town.

6. It is during these last couple of centuries that most of the damage has been done.

7. It was in the north of England that industrial power brought new prosperity to the country.

8. It was due to her great effort that Sue was able to overcome the difficulties.

9. It is what you do that counts, not what you say.

10. It is not the number of books which a man reads that makes him intelligent but the number of well-chosen ones.

11. She stood still with her eyes fixed on a point in the sky.

12. How can I feel relaxed, with you watching me like that?

13. Who is that man standing with his hands in his pockets?

14. With an approximate age of the beginning of cat domestication established, we can begin to work on the old question of why humans developed a special relationship with cats.

15. With the number of older people in the population rapidly increasing, we need to increase and improve the opportunities so that they can participate in society with dignity and respect.

高3 スタンダードレベル英語 ～読解編～ 前期 復習テスト 解答

＜第一回＞

1. ③	2. ①	3. ③	4. ②	5. ①
6. ②	7. ②	8. ①	9. ②	10. ③

＜第二回＞

1. ②	2. ②	3. ③	4. ④	5. ③
6. ②	7. ③	8. ①	9. ②	10. ①
11. ①	12. ②			

＜第三回＞

1. ④	2. ②	3. ③	4. ②	5. ②
6. ①	7. ③	8. ②	9. ①	10. ②

＜第四回＞

1. ②	2. ①	3. ②	4. ②	5. ②
6. ②	7. ③			

＜第五回＞

1. ②	2. ③	3. ③	4. ②	5. ④
6. ④	7. ③	8. ④	9. ②	10. ④

＜第六回＞

1. ③	2. ②	3. ①	4. ④	5. ②
6. ③	7. ②	8. ④	9. ③	

＜第七回＞

1. ③	2. ③	3. ②	4. ③	5. ③
6. ①	7. ②	8. ①	9. ④	10. ④

＜第八回＞

1. ②	2. ③	3. ③	4. ②	5. ④
6. ③	7. ②	8. ④	9. ②	10. ②
11. ①	12. ②			

＜第九回＞

1. ④	2. ①	3. ③	4. ④	5. ④
6. ③	7. ①	8. ④	9. ④	

＜第十回＞

1. ②	2. ①	3. ④	4. ④	5. ③
6. ①	7. ③	8. ②	9. ③	10. ①

＜第十一回＞

1. ③	2. ②	3. ③	4. ②	5. ①
6. ②	7. ④	8. ②	9. ②	10. ①

＜第十二回＞

1. ④	2. ③	3. ③	4. ②	5. ①
6. ②	7. ②	8. ②	9. ③	

高３　スタンダードレベル英語　～読解編～　後期

この講座は，私立大学でいうと，日東駒専，国公立でいうと，地方国公立を想定した大学を志望する生徒のための講座となっております。しかし，実を言うと，駒沢の英語や，静岡大の英語というものが存在するわけではございません。まずは英語という広い世界があって，その中に駒沢の入試問題があり，静岡大の入試問題があるだけですので，この前期・後期講座では，どの大学の英文にも対応できる高度な英語力をつけることを狙いとしております。

まずは，前期・後期講座で，しっかりした英語力を身につけて，後半戦の大学別対策講座で，各大学の出題形式に対応できる力をつけて，本番での合格を勝ち取ってください。

後期講座では，文と文とのつながりを見抜く力，いわゆる論理力を鍛えることが第一の狙いとなります。続いて，英文読解のみならず，あらゆる分野で役に立つ背景知識の世界に入っていきます。授業中，いくつもの発見や感動があると思われますが，くれぐれもそこで終わらせずに，授業後の音読をお忘れなく。英文読解とは，全てが一つのパターンで解けるものではなくて，英文を読めるようになること，これがゴールとなります。よって，論理性・解法の理解だけで終わらず，必ず授業後の音読を。

予習の段階では，難しくて，手を付けられない問題も多々あることでしょう。しかし，予習の段階で頭を悩ますことで，授業を聞いての新たな発見と感動があるものです。そして，授業での感動を自分のものにすることで得られる，自分で出来るという本当の感動を目指して頑張ってください。

肘井　学

目　次

＜論理展開編＞
第 13 講　具体と抽象①　p8
第 14 講　具体と抽象②　p20
第 15 講　対比　p32
第 16 講　否定類似表現　p44
第 17 講　因果関係　p56
第 18 講　指示語の特定　p66
＜背景知識編＞
第 19 講　心理学　p78
第 20 講　幸福論　p86
第 21 講　社会論①　p96
第 22 講　社会論②　p104
第 23 講　言語論　p114
第 24 講　文化論　p126

長文読解の予習復習方法

一，予習について

＊授業で扱う文は，解法や読み方を学ぶためだけのものではなくて，そこに出て来た単語・熟語・構文全てを学び取るもの。その文章で出て来た単語・熟語・構文は，必ず次の文にも出てくるものです !!

① 問題を解く（**長文は一問 30 分**と時間を決めて解く）
② 全文構文を把握しながら，意味を取っていく
③ 分からない単語の意味を辞書で調べて，テキストに書き込む。授業は単語の意味あわせではないので，このことだけはしっかり予習段階でやってくるようにお願いします。
④ 前置詞の作る固まりを特定する
⑤ 接続詞のつないでいるものを特定する（and, but, or）
⑥ 代名詞・指示語が何を指すか特定する（it, they, them, this）
⑦ 関係詞節の範囲を特定する
⑧ 不定詞の３用法を特定する
⑨ 分詞の名詞修飾を特定する

④～⑨は，授業内で毎回指摘するので，予習時にやっておいて，授業は自分の精度の確認をしてください。

二，講義について

① 板書を急いで取ること。僕が黒板に書き始めた途端に，急いでノートを取ってください。本文と同じ文は，板書せずに，直接テキストに書き込んでください。白文を解答に付けてあるので，テキストはガンガン書き込んでください。役に立たない内容は，板書しないので，これ見ているだけで良いよといった板書以外は，しっかりノートに取ってください。書いて覚えるというメリットもあります。全訳はしないこと，解答に全てあります。わからない部分だけの書き込みにすること。**板書の書き出しに，僕と板書が重なって見えない時は，書き終えたら必ず見えるアングルに移動しますので，あわてずに，見えるようになってから板書をスタートしてください。**板書が書ききれない場合は，動画を一度止める・巻き戻すなどして，書き取ってください。これも映像授業のメリットです。

② 授業中眠くなる時があるのは，僕もいたいほどわかります。ただし，こらえること。講義動画は，30 分前後で一本にあえて区切ってあります。

三，復習について

毎年毎年，奇跡的な合格を果たしている生徒たちに伝授している秘伝です。何千人も生徒を教えてきて，これ以上に，成績を上げる方法は，いまだ思い付きません。といっても，急に奇跡が起こるようなそんなおいしい話なんてなくて，僕が練りに練り上げたその方法は，毎日毎日，ひたすら地道な作業を繰り返していくだけです。**一つの文章に対する密度を上げる**，それが遠回りに見えて，最も合格に近い道であることは，今までの僕の生徒たちが証明してくれています。

復習その一　本文全体の構文把握

授業中に入れたスラッシュや括弧を利用して，全訳と照らし合わせて，SV はどれか，どこからどこまでが一つの意味の固まりで，どこがどこに修飾しているかを確認して，意味を取っていく。

復習その二　知らない単語を，全て覚える。

解答の各講の最後にある重要語彙リストを利用して，

① 日本語とセットで，英語／日本語の順に，3 回書いて覚える

② 日本語とセットで，英語／日本語の順に，10 回唱えて覚える

⇒　2 , 3 回繰り返しただけで覚えられない，暗記が苦手と嘆かないこと！ 暗記に必要なのは，繰り返すこと，英語のできる子たちは，人より多く繰り返しているだけです !!

復習その三　文章を 10 回（長い文章は 5 回）音読する

音読の具体的な方法論と効果を説明します。

① 解答の各講の最後にある音読用英文で，一回読むごとに右上の数字に一つ斜線を入れていく。

② 次に，自分なりの発音でよいから，一文目を発声する（自習室では，自分だけに聞こえる程度の声で）。

（参考）He could not explain the reason for his instinctive avoidance of them.
（ヒークゥドノットイクスプレインザリーズン・フォーヒズインスティンクティブアヴォイダンスオブゼム）

③ 次に，構文を追いながら，意味を頭で考える。

「彼は，彼が本能で彼らを避ける理由を説明できなかった。」

④ この手順で，最後まで読む。数字の①に斜線を入れて，十回繰り返す。

効果としては，**まず単語を生きた状態で学べる。**単語一つを覚えるのも重要ですが，それだけだと死んだ単語。文章中で出てきても，意味が思い出せない，何だか意味が取れないと思ったことありますよね。

次に，**正確な構文力が付く。**構文の処理を 10 回も繰り返せば嫌でも得意になります。

最後に，実はこの方法論こそが，皆さんが求める速読への最大の近道なんです !! 一回目に読んだときの大変さ，遅さ，それは単語の記憶があいまいなせいで，構文を取るのが遅くて不正確なせいで，読むのが遅いんです !!

10 回目に読んだ時のスピードと比較してみてください。10 回目はなんと早く読めることでしょうか。単語の意味が正確に出てきて，構文をすばやく取れる，それが速読の真の正体なんです !! 英語を英語のまま理解できるという状態に達するのは，音読で徹底して繰り返した時に起きる現象なんです。

単語個の力と，文章の中で覚えた生きた単語力，その相乗効果こそが，最高に英語が得意になる秘訣なんです !!

あとは，これを一日一文，一週間で 5 文やってみてください。早い人で三ヶ月で見違えるような効果が生まれてきます。僕の英語の授業を完成させるかどうかは，皆さんの復習次第です。

四，復習テストについて

　この授業の趣旨を理解していただいた皆さんは，いかに復習が大切で，復習こそが英語力を高める最大の近道であるかに気付いていただいたはずです。**授業を終えたあとこそ一番大事**，椅子に座って話を聞いて満足するだけじゃなく，その後に自ら能動的に動くこと＝復習することが一番大切なんです。

　そのために，**復習テスト**を必ず突破してから，次の講に進むようにお願いします。授業で指摘したポイントの確認，解答の最後にある重要語彙リストからの出題で，しっかり音読と語彙の定着がなされているかをチェックしていきます。いずれも，前回やった内容からの出題なので，満点で先に進んでください。

　すべては，第一志望校に受かるため，英語力をつけるための最短の道と理解して，必死で臨んでください。

NOTE

第13講　具体と抽象①

今日のポイント

1　次の英文の（　）に入れるのに最も適当なものを，下の①～④の内から一つ選びなさい。

Do you like eating “mixed nuts” while watching TV and movies at home? Since both almonds and peanuts can be found in the mixed nuts sold at *grocery stores in Japan, you might *assume that they are similar types of food. Indeed, (　　). For instance, they are both nutritious as sources of minerals and vitamins.

*grocery stores　食料雑貨店　　assume　思い込む

① it may be difficult to find some similarities between them

② many consumers know about differences between them

③ there is a wide variety in each package of mixed nuts

④ they share some interesting characteristics with each other

2　次の英文の（　）に入れるのに最も適当なものを，下のＡ～Ｃの内から一つ選びなさい。

Almost everyone tells a lie at one time or another without feeling that he or she has done something *terribly wrong. (　　) For example, a reporter might try to pass as a government *official in order to get the information for a story he or she is writing. Doctors, too, lie to patients sometimes when they feel that the truth about an illness would be too much for the sick person to face.　*terribly　ひどく　　official　役人

A. Some have argued, however, that lying can never be excused under any circumstances.

B. Many people lie without hesitation because they feel that there is good reason for it.

C. These are all examples of lies — typical of the untruths which we hear every day.

NOTE

③　次の英文の (　) に入れる四つの文が，順不同で下の A ～ D に示されている。論理的な文章にするのに最も適当な配列のものを，下の①～④の内から一つ選びなさい。

In *manufacturing, energy is usually saved when recycled materials are used. (　　) As we develop better recycling systems, we will be able to recover more materials and make ever greater savings in energy.

A. Take glass, for example. While collection has increased in recent years, we still only *manage to recycle about 9% of this product.

B. One of the major barriers to increased recycling for this and other household products, however, is a lack of good collection systems.

C. Although more materials are being reused, there is still a lot of progress to be made.

D. Recycling paper, for instance, cuts the energy required to make this product by 75%.

① A-C-B-D　　② B-C-D-A　　③ C-D-B-A　　④ D-B-A-C

*manufacturing　製造　　manage to do　何とか～できる

NOTE

4　次の英文の（　）に入れるのに最も適当なものを，下の①～③の内から一つ選びなさい。

It seems *as if anything you want to know can be found on the Internet. The *range of information you can find on the Net varies from gossip, to news, to the most advanced technological findings. *Furthermore, the information is always fresh. (　　) It seems we do not need to “know” or “remember” anything except how to get information from the Net. Or at least, there is no longer any need for the shelf space to hold those volumes of encyclopedias.

*as if　まるで～かのように　　range　範囲　　furthermore　さらに

① New information is constantly added, past files are re-written, and news reports are broadcast as they come in.

② This suggests that technological changes in the methods of getting information may limit the opportunities for learning.

③ You may accidentally find something interesting in the entry just next to the one you have been looking for.

5　次の英文の（　）に入れるのに最も適当なものを，下のＡ～Ｃの内から一つ選びなさい。

“The bus broke down, so I couldn’t help being late.”

“Sorry, Mr. Johnson is not in the office today.”

“I already have a date for Friday night.”

(　　) Indeed, one American psychologist *estimates that the average person tells as many as 200 lies a day, *including “little white lies” and *excuses

such as : “I couldn’t finish my homework because the electricity went off in our house.”

A. Some have argued, however, that lying can never be excused under any circumstances.

B. Many people lie without hesitation because they feel that there is good reason for it.

C. These are all examples of lies — typical of the untruths which we hear every day.

*estimate　見積もる　　including ～　～を含んで　　excuse　言い訳

NOTE

⑥　次の英文の（　）に入れるのに最も適当なものを，下の①～④の内から一つ選びなさい。

*Vinegar is a very familiar household product, which has long played an extremely important part in cooking all over the world. But what exactly is vinegar and what are its uses besides cooking?

(　　) In Japan, rice is used to make vinegar, which is a necessary *ingredient in making some traditional Japanese dishes. In Korea, they use another native crop, *persimmons; in the U.S., apples; and in the Philippines, sugar cane. It is clear that there is a variety of vinegars worldwide.

*vinegar　お酢　　*ingredient　材料　　*persimmon　柿の実

① Local vinegar is an unimportant element in traditional dishes.

② People in different places make vinegar out of their local products.

③ Rice vinegar has been made and used by people for a long time.

④ The word "vinegar" is from an old French word meaning "sour wine."

⑦　次の英文の（　）に入れるのに最も適当なものを，下の①～④の内から一つ選びなさい。

Laughter is a part of everyday life. We all know that laughter is good for us. But what is laughter?

(　　) Plato, a classic Greek *philosopher, saw laughter as a social act. For Kant, an 18th century philosopher, laughter was a reaction to a sudden, unexpected change. Bergson, an influential thinker in the first half of the 20th

century, said that laughter was a machine-like act, while Freud, who studied the human mind, *asserted that laughter releases tension and *liberates mental frustration.

*philosopher　哲学者　　*assert　主張する　　*liberate　解放する

① Generally, intellects have not been interested in this human behavior.

② On this point, most thinkers have agreed with each other.

③ Studies of this topic seem to point in one direction.

④ Various intellectuals have tried to answer the question since ancient times.

NOTE

8　次の英文の（　）に入れるのに最も適当なものを，下の A ～ C の内から一つ選びなさい。

Lies such as these may be *acceptable to the general public. (　　) The 18th-century German philosopher Immanuel Kant insisted that all lies are harmful, just as the great Christian thinker Saint Augustine believed in ancient times.

A. Some have argued, however, that lying can never be excused under any circumstances.

B. Many people lie without hesitation because they feel that there is good reason for it.

C. These are all examples of lies — typical of the untruths which we hear every day.

*acceptable　受け入れられる

NOTE

高 3 スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第十三回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. grocery
① 地球の　② 成長する　③ 食料雑貨店　④ 緑の

2. assume
① 開始する　② 思い込む　③ 取り入れる　④ 繰り返す

3. nutritious
① 効率よい　② 中立の　③ 栄養のある　④ 数の多い

4. source
① 資源　② 源　③ 進路　④ 経路

5. estimate
① 親しい　② 真似する　③ 推定する　④ 楽しませる

6. 特徴
① characteristic　② priority　③ opportunity　④ realistic

7. 政府
① experiment　② experience　③ government　④ involvement

8. 患者
① parent　② patience　③ patient　④ pollution

9. 躊躇
① hesitation　② heritage　③ hostility　④ horror

10. ～を含めて
① including　② considering　③ regarding　④ proving

11. <u>Doctors, too, lie to patients sometimes when they feel that the truth about an illness would be too much for the sick person to face.</u>

① 医者も患者の横に時々いるのは，彼らが病気に関する事実が病人にとって重すぎる直面する事実と感じたときだ。

② 医者も患者の横に時々いるのは，彼らが病気に関する事実が病人が直面するには重すぎると感じたときだ。

③ 医者も患者に嘘を時々つくのは，彼らが病気に関する事実が病人にとって重すぎる直面する事実と感じたときだ。

④ 医者も患者に嘘を時々つくのは，彼らが病気に関する事実が病人が直面するには重すぎると感じたときだ。

NOTE

第 14 講　具体と抽象②

今日のポイント

1　次の英文の (　) に入れる四つの文が，順不同で下の A ～ D に示されている。論理的な文章にするのに最も適当な配列のものを，下の①～④の内から一つ選びなさい。

Physical gestures may have different meanings in different cultures, and misunderstanding these signals can sometimes be embarrassing. (　　) When I asked him what was the matter, he replied, "In my country, we count people with our eyes. We use our fingers to count pigs."

A. But one of them became quiet and looked puzzled.

B. I counted them with the index finger.

C. I once had an experience which I have never forgotten.

D. Some years ago, I took a small group of foreign students to Kyoto.

① C-A-D-B　　② C-D-B-A　　③ D-B-C-A　　④ D-C-A-B

2　次の英文を読み，設問に答えなさい。

Scientists began to try making *synthetic diamonds towards the end of the eighteenth century. It was at this time that a key scientific fact was discovered: diamonds are a form of carbon, which is a very common element.

*Graphite, the black mineral that is used for the “lead” in your pencil, is made of it, too. The only difference, we know today, is that the carbon atoms have been *packed together in a slightly different way.

＊ synthetic 人造の　　graphite 黒鉛　　pack 固める

問　本文の内容と一致しているなら○，一致していなければ×を記しなさい。

Eighteenth-century scientists found that diamonds were used for the lead in pencils.

NOTE

3　次の英文を読み，設問に答えなさい。

A French scientist produced crystals that seemed to be the real thing. After the man’s death, however, a curious rumor began to *go the rounds. The story was that one of the scientist’s assistants had simply put tiny pieces of *genuine diamonds into the carbon mixture. He was bored with the work, and he wanted to make the old chemist happy.

*go the rounds 広まる　　　　　　*genuine 本物の

問　本文の内容と一致しているなら○，一致していなければ×を記しなさい。

A French scientist was made to believe that he was successful in making synthetic diamonds.

4　次の英文の内容と一致するものを下の選択肢①～④から一つ選びなさい。

What were the pictures for, then? There must have been a kind of hunting magic, because some of the animals have spears or arrows sticking into them. The *cavemen threw stones or attacked the picture with their spears. This made them feel stronger and surer, so that when they finally went out to hunt their *prey, they had a better chance of success because they were no longer afraid.

*caveman　洞窟に住む人　　*prey　獲物

① The pictures made the Stone Age people less careful hunters.

② The pictures protected the Stone Age people from unfortunate events.

③ The pictures served to prepare the Stone Age people for their hunting.

④ The pictures taught the Stone Age people the dangers of hunting.

NOTE

5　次の英文の内容と一致するものを下の選択肢①～④から一つ選びなさい。

There is a *paradox at the heart of our lives. Most people want more income and work hard for it. Yet, as Western societies have got richer, their people have become no happier. This is no old wives' tale. It is a fact proven by many pieces of scientific research. As I'll show, we have good ways to measure how happy people are, and all the evidence says that on average people are no happier today than people were fifty years ago.

*paradox 逆説

① The heart of the problem is that we have to work too hard.

② It is quite natural that we want to earn more money, without working hard.

③ It is hard to say that we are happier than people were 50 years ago.

④ People tend to feel happy when their income is larger than other people's.

6　次の英文の (　) に入れる三つの文が，順不同で下の A ～ C に示されている。論理的な文章にするのに最も適当な配列のものを，下の①～⑥の内から一つ選びなさい。

Economic growth refers broadly to an increase in wealth over a certain period of time. (　　) Even though gross national product, GNP, is a widely used measure, there are those who argue that it is not the most appropriate.

A. However, there are some differences of opinion among these specialists.

B. Economists generally agree on what influences economic growth.

C. They disagree, for example, about how they should measure economic

growth.

① C-A-B　　② A-C-B　　③ B-C-A

④ C-B-A　　⑤ A-B-C　　⑥ B-A-C

NOTE

7　次の英文の (　) に入れるのに最も適当なものを，下の①～④の内から一つ選びなさい。

The uses of vinegar are as *extensive as its source materials. Before refrigerators became common, vinegar was vitally important in preserving food in the form of pickles. Vinegar has also long been important in cleaning and for medical purposes. (　　) to polish surfaces and reduce the pain of *insect bites. Clearly, vinegar was an important discovery for ancient civilizations which remains useful even today.

*extensive　広範囲　　insect　昆虫

① It could have been used　　② It has been commonly used

③ It is rarely used　　④ It will not be used

8　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

Everyone experiences occasional difficulties in recalling a name or a fact which he knows very well. Fear, anxiety, doubt, embarrassment, surprise, or some distraction may (　　) recall. The best way is to think of all the similar or related facts, quite calmly, and the desired and forgotten name or number, or whatever it is, may “*pop into your mind.”

*pop ひょいと現れる

問　空所に入れるのに最も適切な語を次の①～④から一つ選びなさい。

① encounter　② encourage　③ induce　④ prevent

NOTE

9　次の英文の内容に合致するように，問の文を完成させるのにもっとも適切なものを①～⑤から一つ選びなさい。

Changes in society cause changes in language. As people become more sensitive to the rights and needs of individuals, it becomes necessary to change the words we use to describe them. The elderly are now called *senior citizens*. Disabled members of the community are described as *physically challenged*. Many of the words formerly used had negative feelings attached to them.

問　Changes in language occur (　　).

① because language experts request the changes

② but society does not change so much

③ over a long period of time

④ reflecting changing attitudes in society

⑤ when people get older

NOTE

高 3 スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第十四回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. misunderstanding

① 利用　② 誤用　③ 誤診　④ 誤解

2. embarrassing

① 困惑させる　② 感激させる　③ 強行する　④ 感動させる

3. element

① 上品　② 用途　③ 要素　④ 塩素

4. curious

① 絶妙な　② 微妙な　③ 奇妙な　④ 最新の

5. genuine

① 才能ある　② 一般的な　③ 遺伝子の　④ 本物の

6. 準備する

① prepare　② presume　③ precious　④ perform

7. 不運な

① unbelievable　② unrelated　③ unrealistic　④ unfortunate

8. 収入

① outcome　② onset　③ income　④ reset

9. 適切な

① appreciate　② appearance　③ appropriate　④ apparent

10. <u>As people become more sensitive to the rights of individuals, it becomes necessary to change the words we use to describe them</u>.

① 人々が個人の権利に敏感になるので，言葉を変えてそれらを説明するのが必要となる。

②人々が個人の権利に敏感になるにつれて，言葉を変えてそれらを説明するのが必要となる。

③人々が個人の権利に敏感になる時，言葉を変えてそれらを説明するのが必要となる。

④人々が個人の権利に敏感になるにつれて，それらを説明するのに使用している言葉を変えるのが必要となる。

NOTE

第 15 講　対比

今日のポイント

1　次の英文の (　) に入れるのに最も適当なものを，下の①～④の内から一つ選びなさい。

*Images of elephants are symbols of good fortune in both India and Mexico, but there are interesting differences. In India, the position of the *trunk is not usually important. *Carvings of elephants may have their trunks pointing upwards or downwards. (　　), if you give a Mexican family a carving of an elephant, the trunk should be pointing upwards. It is thought that elephants with their trunks pointing upwards will keep luck within the house.

*image 彫像　　　*trunk 鼻　　*carving 彫像

① For this reason

② As a result

③ Furthermore

④ In contrast

2　次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

There are two parallel *threads that run through the *fabric of American home life. On the one hand, every home works differently depending on the

character and personality of the people that make up each individual family. On the other hand, American families tend to share certain assumptions about what is acceptable behavior. One of these shared assumptions is helping around the house.

*thread 共通の理念　　　*fabric 組織

問　本文の内容と一致しているならTを，一致していなければFを記しなさい。

Americans expect that family members will share doing the household chores.

NOTE

③　次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

Computers' most *remarkable feature is the freedom with which work can be corrected and edited. In the past, if businesspeople wanted to write a letter, they would write what they wanted to say on paper before giving it to their secretary to type, and would then check the typed copy for mistakes. Nowadays, these same businesspeople can type the letter on their computer in a matter of minutes, using the computer itself rather than a dictionary to check their spelling.　　　*remarkable　注目すべき

問　Which of the following phrases BEST describes the impact computers have had in the workplace?

① Better security　　② Correct editing

③ Improved spelling　　④ Increased efficiency

④　次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

To be a *kokusaijin* definitely does not mean that one *belittles one's own country or constantly expresses admiration for some other country. It means that one is able to understand people in other countries, and with this understanding see the virtues and defects of one's own with an *eventual aim of devoting one's effort to making both one's own country and the rest of the world more decent places.

*belittle　過小評価する　　*eventual　最終的な

問　本文の内容と一致しているならＴを，一致していなければＦを記しなさい。

A true *kokusaijin* recognizes the merits and demerits of one's country as well as other countries.

NOTE

5　次の英文の内容に合致するように，間の文を完成させるのに最も適切なものを①～④から一つ選びなさい。

Ancient Egypt’s first mummies were made around 6,000 years ago, but they were not made by people. Instead, they were accidents of nature created by the hot and dry conditions of Egypt’s environment. When a body was buried, the hot dry sand absorbed its *moisture, and rather than rotting away, its soft *tissue slowly dried out, creating a natural mummy.

*moisture 湿気　　*tissue 組織

問　Ancient Egypt’s first mummies were made by

① Egyptian doctors.

② those people who believed in the afterlife.

③ natural accident.

④ order of a king.

6　次の英文の（　）に入れるのに最も適切なものを，下の①～④から一つ選びなさい。

The study participants who dreamed about the *maze didn’t dream about trying to complete it over and over. (　　), they simply dreamed about it in a variety of ways. One person said he dreamed about the music that played along with the task. Another dreamed about seeing people along checkpoints in the maze and remembering a bat cave he had once toured.

*maze 迷路

① Besides　　② However　　③ Instead　　④ Moreover

NOTE

7　次の英文の内容に合致するように，問の文を完成させるのに最も適切なものを①～④の中から一つ選びなさい。

My sister, Katie, pulled out her digital camera and photographed the food.

“What are you doing?” the waiter or waitress sometimes asked, afraid that there was something wrong with the food.

“It’s just part of our travel diary,” Katie would reply as she put away her camera and began to eat.

At first, I laughed at her behavior. As our travels continued and we put the pictures into my computer, however, I saw the value in having a record of such things.

問　The writer laughed at Katie because he (　　).

① believed she should pray before eating instead

② didn’t see the point of taking photos of each meal

③ preferred film-based cameras to digital cameras

④ thought she was spending far too much money

8　次の英文を読んで，下の設問に対する答えとして最も適切なものを①～④の中から一つ選びなさい。

Since our earliest days, humans have used tools to improve their lives. At first, these tools were simple and handheld, such as knives or hammers, and they were used to perform basic tasks that were necessary for survival. Over time, the tools and the technology for using them became more complicated. First, they were mechanical, then electrical, and finally electronic. One of the

most recent developments in tools is robots.

問　What does the passage describe?

① The use of electronic tools.

② The history of tools.

③ Tasks that are necessary for survival.

④ The function of robots.

NOTE

9　次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

A man’s value to the community depends primarily on how far his feelings, thoughts, and actions are directed toward promoting the good of his fellows. We call him good or bad according to his attitude in this respect. It looks at first sight as if our estimate of a man depended entirely on his social qualities.

And yet such an attitude would be wrong.

問　下線部の such an attitude の具体的な内容として最も適当なものを①〜④より一つ選びなさい。

① judging a man’s value entirely by his social qualities

② discovering the way society is judged by a man

③ discouraging a man from promoting the good of his fellows

④ taking it for granted that we call a man good or bad according to his individual value

NOTE

高３スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第十五回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. personality

① 個性　② 骨格　③ 遠隔　④ 成功

2. remarkable

① 発言できる　② 注目すべき　③ 好ましい　④ たくましい

3. secretary

① 秘密　② 暗示　③ 秘書　④ 示唆

4. efficiency

① 交換　② 効率　③ 行使　④ 欠陥

5. impact

① 公共　② 影響　③ 近況　④ 陸橋

6. admiration

① 証拠　② 覚悟　③ 賞賛　④ 改善

7. 美徳

① venture　② virtue　③ statue　④ stability

8. 捧げる

① vote　② devour　③ devote　④ concord

9. 最終的な

① especial　② eventual　③ primary　④ usually

10. 欠点

① degree　② device　③ destructive　④ defect

11. <u>A man's value to the community depends on how far his feelings are directed toward promoting the good of his fellows.</u>

① 人間の地域社会に対しての価値は，その人の感情が仲間の幸福を促進することに向けられている距離に頼っている。

② 人間の地域社会に対しての価値は，その人の感情が仲間の幸福を促進することに向けられている程度に頼っている。

③ 人間の地域社会に対しての価値は，その人の感情が仲間の幸福を促進することに向けられている程度に左右される。

④ 人間の地域社会に対しての価値は，その人の感情が仲間の幸福を促進することに向けられている金額に左右される。

NOTE

第 16 講　否定類似表現

今日のポイント

1　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

We should be worried about the effects of climate change, not just because of the short-term problems it will undoubtedly lead to, but also because of the long-term issues we can only guess at. The media is full of *speculation about the effect of relatively short-term climate change, such as rising sea levels and *desertification.

*speculation 推測　　*desertification 砂漠化

Q. According to the passage, the following is true or false?

1. We should tackle, among other things, the urgent problems caused by climate change.

2. A rise in sea levels is an example of long-term climate change effects.

2　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

A planner may fail because he does not follow through on his beautiful plans. Like so many brilliant people, he believes that ideas move mountains. But ideas alone are not enough to move mountains; moving mountains requires *consistent hard work and cooperation. The planner will have to learn that

the work does not stop when the plan is completed. He must adapt and change it as he puts it into action.

*consistent 一貫した

問　本文の内容に一致するものを，①～③の中から一つ選びなさい。

① Flexibility is one necessary quality for good planners.

② Ideas are sufficient for the planner to accomplish difficult goals.

③ The planner’s job does not involve talking with other people.

NOTE

③　次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

We can read the feelings and intentions of our family and friends fairly well, and strangers from our own culture to some degree. <u>But it can be difficult or impossible to read the feelings and intentions of people from other cultures accurately</u>. The reason comes down to more than differences in individual personalities. Different cultures use different body language.

問　下線部の理由として最もふさわしいものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

① 異なる文化圏では，異なるボディ・ランゲージが用いられるから。

② 個人の性格によって，異なるボディ・ランゲージが用いられるから。

③ 家族や友人の間では，似通ったボディ・ランゲージが用いられるから。

④ 日本人の間では，似通ったボディ・ランゲージが用いられるから。

④　次の英文を読んで，下の設問の空所に入れるのに最も適切なものを，それぞれ①～④から一つずつ選びなさい。

Brands don’t just fail. There are no examples of successful brands that one day suddenly became unsuccessful. Rather, [1]. And as with murder, a brand is most likely to be killed by someone close. It is true that competitors are always trying to *undermine their rivals and consumers are constantly changing their minds, but a brand almost never dies without its own management pushing the knife.

*undermine 傷つける

問 1 The answer is [1]

① they always survive

② they die naturally

③ someone kills them

④ something restores them

問 2 According to the author, brands fail mainly because of (　　).

① decreasing competition　　② misguided management

③ advanced technology　　④ well-designed marketing

NOTE

5　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

In truth, most of us cannot usually detect lies and probably do not want to. The little lie is so important to normal social relationships that we could not live without it. However, the fact that we are so regularly fooled by little lies also means that we can be fooled by a big lie as well, even if it is told by someone who is very close to us.

問　本文の内容と一致するように最も適当なものを①～④から一つ選びなさい。

The writer believes that

① lies are essential.

② lies are useful.

③ lies hurt normal social relationships.

④ lies can usually be detected.

6　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

The dramatic improvement in human life span didn’t start until the Industrial Revolution, which began in England in the 19^{th} century and spread quickly throughout Europe. Since 1840, the average life span in the longest-lived countries has improved steadily — rising by three months every year. And that growth continues to this day.

問　本文の内容に即した最も適切なものを①～③から一つ選びなさい。

The Industrial Revolution

① caused a sharp decrease in the population of England.

② started after the human life span had improved dramatically.

③ was followed by the steady improvement of life span.

NOTE

7　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

Today English is an international language, but not everybody is enthusiastic about the international status of English. The French, (　　), insist that the *influx of English words is *contaminating their language. The French government wants to *curb the influence of English, especially American English, and make the French speak French.

*influx 殺到　　contaminate 汚す　　curb　抑える

問　空所に入る最も適切なものを次の①～④の中から一つ選べ。

① however　　② therefore　　③ in addition　　④ for instance

8　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

Sussman has worked closely with biologists throughout the project. In most cases, she makes contact and arranges to visit the scientists in the field. However, things don't always go as planned. Once she ended up helpless in southern Greenland without any means of calling for help when her plan to meet local researchers fell through.

問　本文の内容と一致しているならＴを，一致していなければＦを記しなさい。

Sussman が地元の科学者と連絡を取ろうと計画を立てると，常に失敗している。

NOTE

9　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

Digital technologies change quickly, and so do attitudes toward them. Will such differences between cultures persist, or will they *diminish over time? A few years ago such questions *provoked academic controversy. Not everybody agrees with the argument that attitudes toward technology are always socially determined. An American professor of communication argues that for personal communication technologies, people tend to move toward universal reactions.

*diminish 減少する　　　*provoke 引き起こす

問　本文の内容に一致しているならTを，一致していなければFを記しなさい。

It is universally agreed among scholars of sociology and communication that the ways in which people react to technologies are determined solely by their cultural and social circumstances.

NOTE

高 3 スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第十六回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. lead to
　① 反応する　② 修正する　③ 引き起こす　④ 遠慮する
2. term
　① 危機　② 期間　③ 機関　④ 基金
3. issue
　① 問題　② 組織　③ 意識　④ 認識
4. urgent
　① 代理人　② 緊急の　③ 代理店　④ 執行
5. consistent
　① 交換した　② 一貫した　③ 変換した　④ 流通する
6. cooperation
　① 協力　② 体力　③ 腕力　④ 効力
7. 適応させる
　① adopt　② adapt　③ avoid　④ prompt
8. 柔軟性
　① probability　② flexibility　③ feasibility　④ activity
9. 程度
　① degree　② agree　③ public　④ angry
10. 意図
　① extension　② tension　③ caution　④ intention
11. 競争相手
　① competitor　② cooperator　③ co-worker　④ colleague
12. 絶えず
　① eventually　② completely　③ constantly　④ reluctantly
13. <u>A brand never dies without its management pushing the knife</u>.
　① ブランドはナイフを突き立てる経営なしで潰れていく。
　② ブランドが潰れるときはいつもその経営がナイフを突きつける時だ。
　③ ブランドはナイフを突き立てる経営なしでは潰れない。
　④ ブランドが潰れるときはいつもナイフを突きつける経営があるときだ。

NOTE

第１７講　因果関係

今日のポイント

1　次の文章を読んで，その内容に最も近い英文を作るのに，下の問に続くものを①～④の中から一つ選びなさい。

Because the Japanese family was changing, the *kindergarten took on a key role and worked to teach young children the traditional values that their parents wanted them to learn. Since family size and patterns of women's work had greatly changed in Japan since the 1950s, parents expected kindergartens to provide a stable, secure environment for their children.

*kindergarten 幼稚園

問　The changes in Japanese society

① helped young children to live a modern lifestyle.

② made kindergartens an important part of many young children's lives.

③ made parents prefer not to have close relationships with family, neighbors, and friends.

④ taught young children about their parents.

2　次の英文の (　) に入れるのに最も適当なものを，下の①～④の中から一つ選びなさい。

*Mining companies and *cattle ranchers started destroying the Amazon rainforest which is more than 180 million years old. They burned and cut down hundreds of thousands of trees, endangering the living environment of

the people there. Chico began a movement that organized ordinary workers to oppose those harmful practices. The movement (　　), as Chico's efforts led people in other countries to protect the earth's forests and the forests' native inhabitants.

*mining companies 採掘会社　　　*cattle rancher 牧場経営者

① eventually spread to other parts of the world

② remained basically a problem for Brazilian people

③ was especially concerned with global warming

④ was focused mainly on the Amazon rubber trees

NOTE

③　次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

The summer day dress has changed so much from the beginning to the end of the 20th century that it is sometimes (　　) that it is the same item of clothing. Ironically, at the beginning of the 20th century a dress wasn't one *garment but two, a separate top and long skirt. From those long styles through the shorter skirts of the 1930s, to the full skirts of the 1960s, the dress <u>changed beyond recognition</u> in the 20th century.

*garment 衣服

問１　上記英文の空欄を埋めるのに最もふさわしいものを，下の①～④から一つ選びなさい。

① evident　② fair to say　③ hard to imagine　④ remembered

問２　上記英文の下線部に最も近い内容のものを，下の①～④から一つ選びなさい。

① no longer mattered　② was impossible to see

③ was transformed completely　④ went out of fashion

④　次の空所に合うように，下に与えられた文を正しい順に並び替えた最も適切な配列のものを，下の①～④から一つ選びなさい。

To stay healthy, we should maintain a balance between physical and mental play ― the play of the body and of the mind. (　　)

A. By the time we are adults, we may stop participating in physical play altogether.

B. As we get older, however, our games are likely to involve more mental than physical activity.

C. When we are very young children, we use our bodies a lot when we play.

D. As a result, we may begin to lose our physical health.

① B-A-C-D　② B-C-D-A　③ C-A-D-B　④ C-B-A-D

NOTE

5　次の英文の（　）に入れるのに最も適切なものを，下の①～④の中から一つ選びなさい。

The preparation of *batik requires great skill. (　　) Therefore, batik makers perform certain rituals to make sure they will be successful in *waxing and *dyeing the cloth. In some local areas, they even stay up all night for ceremonies before beginning the work.

*batik バティック（インドの布）　wax ろうをかける　dye 染める

① However, that process is not so difficult.

② Many things can go wrong during the process.

③ Moreover, there is a faster and more efficient process.

④ The batik making process can be found in several other countries.

6　次の文章を読んで，その内容に最も近い英文を作るのに，下の問に続くものを①～④の中から一つ選びなさい。

“There is a gap in the English language which, with some *hesitation, we wish to fill,” the writer began. “Everyone has at some time been put in an embarrassing position owing to ignorance of the status of some women. To call an unmarried woman *Mrs.* is only slightly worse than to *insult a married woman with the title used for single women, *Miss.* Yet it is not always easy to know the facts.”　*hesitation　ためらい　insult　侮辱する

問　The difference between married and unmarried women’s titles

① should not be accepted by all women.

② causes awkward social situations.

③ should not be openly stated in newspapers.

④ causes confusion among older women.

NOTE

7　次の英文を読んで，下の問いに答えなさい。

Once people fall into poverty and hunger, it can be extremely difficult to get ahead again. Lack of food can lead to physical problems that interfere with a person’s ability to earn an adequate income, which leads to continued poverty and lack of adequate food.

問　本文の内容に一致しているならＴを，一致していなければＦを記しなさい。

Hunger and poverty take away people’s ability to improve their lives.

8　次の英文を読んで，下の問いに答えなさい。

Why do we dream? It’s a question dream analysts and sleep researchers have been studying for years. Now new research suggests that some dreams may actually result from the brain’s effort to keep learning, even as we sleep.

問　本文の内容に一致しているならＴを，一致していなければＦを記しなさい。

New research suggests that, because you dream about doing something, you are very likely to do it when you are awake.

9　次の英文を読んで，下の問いに答えなさい。

Feedback will also reveal when the problem is a lack of social manners. Manners in an organization are like the machine oil that makes the movement of machines smooth. Manners — simple things like saying “please” and “thank you” and knowing a person’s name or asking after her family — enable two people to work together whether they like each other or not. Bright

people often do not understand this.

問　本文の内容に合うように，次の表現に続く適切な表現を①～③から選びなさい。

Being polite and respectful

① allows co-workers to cooperate with each other.

② can cause brilliant people to fail in their careers.

③ is necessary for the smooth operation of machines.

NOTE

高３スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第十七回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. traditional

① 習慣的な　② 伝統的な　③ 追加の　④ 自然の

2. provide

① 提供する　② 加える　③ 傾ける　④ 削る

3. stable

① 肯定した　② 確定した　③ 固定した　④ 安定した

4. endanger

① 偶然会う　② 励ます　③ 危険を避ける　④ 危険にさらす

5. relationship

① 関係　② 友情　③ 敵意　④ 好意

6. ordinary

① 整然とした　② 珍しい　③ 普通の　④ 共通の

7. 反対する

① optimize　② oppose　③ suppose　④ expose

8. 住民

① inhabitant　② participant　③ assistant　④ attendant

9. 皮肉にも

① practically　② partially　③ ironically　④ perpetually

10. 別々の

① preparatory　② remote　③ complicated　④ separate

11. 認識できないほど

① beyond belief　② under construction

③ under repair　④ beyond recognition

12. <u>Lack of food can lead to physical problems that interfere with a person’s ability to earn an adequate income.</u>

① 食べ物がないことは体の原因で，十分な収入を稼ぐ能力を妨げることがある。

② 食べ物がないことは，十分な収入を稼ぐ能力を妨げる体の問題が原因となる。

③ 食べ物がないせいで，十分な収入を稼ぐ能力を妨げる体の問題につながることがある。

④ 食べ物がないせいで，体の問題と十分な収入を稼ぐ能力を妨げてしまう。

NOTE

第 18 講　指示語の特定

今日のポイント

1　次の英文の (　) に入れるのに最も適当なものを，下の A 〜 C の内から一つずつ選びなさい。

Individualists may often be the quickest to find an answer to a problem, and they tend to be willing to take responsibility. However, this approach is not perfect. (　1　) In this way, the individualists' approach may result in difficulties later.

Cooperators are valued as team members — in sports or school or work. They tend to be flexible enough to recognize the importance of other points of view when problems arise. (　2　) Such difficulties sometimes cannot be avoided with the cooperators' approach.

A. They may be too committed to a particular position to be able to change their opinions.
B. This approach, however, can take a long time, which may lead to delays in solving problems.
C. This knowledge can help us build smoother relations between people with different approaches to problem-solving.

NOTE

2　次の英文の (　) に入れる三つの文が，順不同で下の A ～ C に示されている。論理的な文章にするのに最も適当な配列のものを，下の①～⑥の内から一つ選びなさい。

Interpol is an international police organization that promotes cooperation among more than 180 nations to fight against international crime. Unlike the image created in films and TV movies, Interpol agents do not travel freely from country to country, *arresting here and there. (　　) In this way, member countries help one another within the limits of their own laws.

*arrest　逮捕する

A. No country would be happy to see these agents ignore its laws.

B. Such information is gathered from the police of the member nations.

C. What Interpol basically does is to send information on criminals over its telecommunications network.

① A-B-C　② A-C-B　③ B-A-C

④ B-C-A　⑤ C-A-B　⑥ C-B-A

3　次の英文の (　) に入れるのに最も適当なものを，下の①～③の内から一つ選びなさい。

The trend towards smaller families also means that young children encounter fewer allergies in the home. In fact, it is known that children who have older brothers and sisters are more resistant to allergies. (　　) Such children are much less likely to develop the very common allergy to cat or dog hair, for example.

① There is, however, also some data suggesting that genetics, family income, and even the parents' level of education may play a part in how likely a child is to suffer from allergies.

② The same is true of children who share their home with a pet.

③ Simply put, exposure to allergy-causing substances is necessary for natural protection against them to develop.

NOTE

4　次の英文の (　) に入れるのに最も適当なものを，下の①～③の内から一つ選びなさい。

What do these children do at home when they are not studying? They tend to spend time by themselves. They play video games or watch TV, for instance. (　　) This can only be learned through playing with other children.

① These activities do not teach them how to get along with others.

② They need space, especially outdoors, so that they can run, jump, and yell.

③ It is very doubtful, however, whether any Japanese children get that much free time.

5　次の英文の (　) に入れるのに最も適当なものを，下の A ～ C の内から一つ選びなさい。

Human beings have survived so far but could now be risking their future. Many experts point out that human activities like the burning of forests and fossil fuels have produced an excess of gases such as carbon dioxide (CO_2).

(　　)

The greenhouse effect, however, may not always be so harmful; in fact, it might be good news for farmers.

A. Because plants turn CO_2 into oxygen(O_2), more greenery also might mean more CO_2 removed from the atmosphere, which could slow down the process of global warming.

B. Human beings have to think seriously about their responsibility to the plant.

C. These gases, once released into the atmosphere, trap heat and cause a global warming of the earth known as the “greenhouse effect”.

NOTE

6　次の英文の(　)に入れる三つの文が，順不同で下のA～Cに示されている。論理的な文章にするのに最も適当な配列のものを，下の①～⑥の内から一つ選びなさい。

Space is organized differently in different cultures. In the United States of America, streets in big cities usually run parallel to each other and are often numbered in order. (　　) It is amazing to Americans how Parisians get around without any difficulty.

A. Adding to their problem, streets in Paris are just named, not numbered.
B. This arrangement makes perfect sense to the people in the States.
C. When they walk in a city like Paris, however, where the main streets spread out from a central point, they easily get lost.

① A-B-C　　② A-C-B　　③ B-A-C
④ B-C-A　　⑤ C-A-B　　⑥ C-B-A

7　次の英文を読んで，設問に答えなさい。

The view of modern scholars is that a language should not be valued on the basis of the political or economic influence of its speakers. If it were otherwise, we would have to rate the Spanish and Portuguese spoken in the 16th century as somehow ‘better’ than they are today, and modern American English would be ‘better’ than British English.

問　下線部を日本語で具体的に説明しなさい。

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

8　次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

Many people leave their car engines running when they pop into a friend's house, or keep lights on in unoccupied rooms, or have the central heating turned up to an incredibly high temperature — because, in short, electricity, gasoline, and other energy sources are so relatively cheap, and have been for so long, that it doesn't occur to behave otherwise.

Q. 下線部の内容に最も近いものを下の①～④から一つ選びなさい。

① we do not feel like taking action to reduce the price of energy

② we do not have the slightest idea of saving energy

③ we do not intend to raise the prices of these energy resources

④ we do not think of cultivating other energy sources

9　次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

But ①once people's basic needs are met, the additional increase in happiness we get from more material goods actually becomes smaller. In other words, our first and second pairs of shoes provide more happiness than our fourteenth and fifteenth pairs.

Beautiful women in magazines and hundreds of other attractive faces flashing their perfect teeth in commercials and advertisements try to ②persuade us otherwise.

問 1　下線部①の内容に最も近いものを下の①～④から一つ選びなさい。

① people asked for daily essentials in the past

② some people do not have enough money to live on

③ when people already have things they need for their daily lives

④ when we met poor people

問 2　下線部②の内容に最も近いものを下の①～③から一つ選びなさい。

① make us believe that buying something makes us happier

② show us an example of a healthier life

③ tell us that we should think of other people

NOTE

高３スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第十八回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. responsibility
① 行動　② 責任　③ 後悔　④ 翻訳

2. approach
① 方法　② 岐路　③ 攻撃　④ 振る舞い

3. flexible
① 平坦な　② 立派な　③ 退屈な　④ 柔軟な

4. arise
① 生じる　② 進む　③ 経験する　④ 通過する

5. cooperation
① 効力　② 探究　③ 掃除　④ 協力

6. 遺伝的特徴
① solidity　② genetics　③ source　④ pollution

7. 保護
① intimacy　② distinct　③ instinct　④ protection

8. 大気
① hemisphere　② atmosphere　③ abuse　④ abnormal

9. 解き放つ
① consume　② resume　③ presume　④ release

10. 配列
① proposal　② arrangement　③ evidence　④ suggestion

11. <u>Once people’s basic needs are met, the additional increase in happiness we get actually becomes smaller.</u>
① かつて人々の基本的必要性が合致し，さらなる幸せの増加を手にして実際に小さくなる。
② かつて人々の基本的必要性が満たされて，さらなる幸せの増加はわずかになる。
③ 一度人々の基本的必要性が満たされて，さらなる幸せを手にするが，わずかしか増えない。
④ 一度人々の基本的必要性が満たされると，手にするさらなる幸せはわずかしか増えない。

NOTE

第 19 講　心理学

今日のポイント

次の英文を読んで，設問に答えよ。

History's great achievers — Napoleon, da Vinci, Mozart — have always managed themselves. That, in large measure, is what makes them great achievers. But they are rare exceptions, so unusual both in their talents and their accomplishments as to be considered (1) the boundaries of ordinary human existence. Now, most of us, even those of us with modest natural abilities, will have to learn to manage ourselves. We will have to learn to develop ourselves. We will have to place ourselves where we can make the greatest contribution.

Most people think they know what they are good at. They are usually wrong. More often, people know what they are not good at — and even then more people are wrong than right. And yet, a person can perform only from strength. One cannot build performance on weaknesses, let alone on something one cannot do at all.

Throughout history people had little need to know their strengths. A person was born into a position and a line of work: the farmer's son would also be a farmer; the craft-worker's daughter would become a craft-worker's wife; and so on. But now people have choices. We need to know our strengths in order to know where we belong.

NOTE

One of the most useful ways to discover your strengths is through feedback analysis. Whenever you make a key decision or take a key action, write down (2) you expect will happen. Nine or twelve months later, compare the actual results with your expectations. I have been practicing this method for 15 to 20 years now, and every time I do it, I am surprised. The feedback analysis showed me, for instance — and to my great surprise — that I have a natural understanding of specialists, whether they are engineers or accountants or market researchers. It also showed me that I don't really get along very well with generalists.

Practiced consistently, this simple method will show you within a fairly short period of time, maybe two or three years, where your strengths lie — and this is the most important thing to know. The method will show you what you are doing or failing to do that keeps you from the full benefits of your strengths. It will show you where you are not particularly competent. And finally, it will show you where you have no strengths and cannot perform.

Several implications for action follow from feedback analysis. First and foremost, concentrate on your strengths. Put yourself where your strengths can produce results.

Second, work on improving your strengths. Analysis will show where you need to improve skills or acquire new ones. It will also show the gaps in your knowledge in your areas of strength — and those can usually be filled.

Third, try to overcome your intellectual pride which disables you from understanding things clearly. Far too many people — especially people with great expertise in one area — are disrespectful of knowledge in other areas.

NOTE

First-rate engineers, for instance, tend to take pride in not knowing anything about people. Managers, (　3　), often pride themselves on their ignorance of elementary accounting or of quantitative methods altogether. But taking pride in such ignorance is self-defeating. Go to work on acquiring the skills and knowledge you need to fully realize your strengths. It is equally essential to remedy your bad habits — the things you do or fail to do that inhibit your effectiveness and performance. Such habits will quickly show up in the feedback.

[Excerpt from pp.163-67 from Management Challenges for the 21st Century by Peter F. Drucker. Copyright © 1999 by Peter F. Drucker. Used by permission of HarperCollins Publishers.]

NOTE

A. 上の文の空所に入るのに最も適当なものをそれぞれ A ～ D から一つずつ選びなさい。

(1) A. toward　　B. outside　　C. in　　D. within

(2) A. how　　B. as　　C. what　　D. from

(3) A. for that reason　　B. by contrast
　　C. furthermore　　D. nevertheless

B. 本文の内容に照らして最も適当なものをそれぞれ A ～ C から一つずつ選びなさい。

(1) The main idea of the first paragraph is that

A. great achievers in history had no need for self-management.

B. anyone can become a great person like Napoleon, da Vinci, or Mozart.

C. it is important for us to learn to manage our own abilities.

(2) The main idea of the second paragraph, beginning with "Most people think" is that

A. people know more about others than they know about themselves.

B. it is people themselves who best understand their own strengths.

C. people don’t know as much about themselves as they believe they do.

(3) The third paragraph, beginning with "Throughout history" suggests that, in the past,

A. it was important for people to understand their strengths.

B. a person’s life work was the result of his or her family background.

C. people’s sense of belonging was based on the choices they made.

(4) The eighth paragraph, beginning with "Third, try to" suggests that

A. people who are good at one specialty know a lot about other subjects.

B. experts in one academic area usually respect people in other areas.

C. specialists in one field tend to look down on people in other fields.

高３スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第十九回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. manage

① 一致する　② 行動する　③ 起こる　④ 管理する

2. exception

① 郊外　② 企画　③ 輪郭　④ 例外

3. boundary

① 境界　② 海外　③ 弾力　④ 弾丸

4. modest

① 高貴な　② 賢い　③ 控えめな　④ 大まかな

5. practice

① 実践する　② 訂正する　③ 公にする　④ 社交化する

6. 貢献

① contribution　② opportunity　③ possibility　④ prospect

7. 分析

① analysis　② equal　③ prospect　④ equality

8. 知的な

① electrical　② intellectual　③ actual　④ perpetual

9. 結果

① result　② consult　③ cage　④ page

10. 集中する

① coordinate　② concentrate　③ critical　④ classify

11. <u>They are rare, so unusual both in their talents and their accomplishments as to be considered outside the boundaries of ordinary human existence</u>.

① 彼等は才能・業績両面で並外れているので，普通の人間の存在の境界の外にいると考えられている。

② 彼等は才能・業績両面で普通の人間の存在の境界の外にいると考えられているような才能・業績両面で普通ではない。

③ 彼等は才能・業績両面で普通の人間の存在の境界の外にいると考えられているように，才能・業績両面で普通ではなく珍しい。

④ 彼等は才能・業績両面で珍しく並外れているが，普通の人間の存在の境界の外にいると考えられている。

NOTE

第 20 講　幸福論

今日のポイント

次の英文を読んで，設問に答えよ。

Would you be happier if you spent more time discussing the state of the world and the meaning of life and less time talking about the weather? People who spend more of their day having deep discussions and less time in small talk seem to be happier, said Matthias Mehl, a psychologist at the University of Arizona who published a study on the subject. He suggests that meaningful conversation holds the key to happiness both because human beings want to find and create meaning in their lives, and because we are (1)social animals and we need to connect with other people.

“By engaging in meaningful conversations, we manage to (2)impose meaning on the world,” Dr. Mehl said. “And as you find this meaning, you bond with your conversation partner, which is a core foundation of happiness.”

Dr. Mehl’s study was small and does not prove a cause-and-effect relationship between the kind of conversations one has and one’s happiness. But that is the planned next step, when he will ask people to increase the number of meaningful conversations they have each day and cut back on small talk.

NOTE

The study, published in the journal Psychological Science, involved seventy-nine college students — thirty-two men and forty-seven women — who agreed to wear a recording device. Researchers then studied the tape recordings and divided the conversations into either small talk, such as talk about the weather or a TV show, or more meaningful talk about current affairs, philosophy, or the role of education. A conversation about a TV show was not always considered small talk because it could be (3)classified as meaningful if the speakers analyzed the characters, for example.

Dr. Mehl noted that many conversations (4)were simply practical and did not fit in either category, including questions about homework or who was taking out the trash, for example. Overall, about a third of all conversation was identified as meaningful, while about a fifth was small talk.

But the happiest person in the study, based on self-reports about an individual's (5)sense of well-being and other measures of happiness, had twice as many meaningful conversations, and only one-third of the amount of small talk as the unhappiest. Almost every other conversation the happiest person had — 46 percent of the day's conversations — were meaningful, while only 22 percent of the unhappiest person's conversations were meaningful. Small talk made up only 10 percent of the happiest person's conversations, while it made up almost three times as much — 28 percent of the unhappiest.

Dr. Mehl will continue his research by examining the question of whether people can actually make themselves happier by having more meaningful conversations.

[Talk Deeply, Be Happy? by Roni Caryn Rabin, The New York Times, March 17, 2010 © 2021 The New York Times]

NOTE

問１　本文の内容を考え，下線(1)～(5)の意味に最も近いものをそれぞれ a ～ d から一つずつ選びなさい。

(1) social animals

a. members of a species that behaves badly

b. members of a species that lives in groups

c. members of a species that lives in conflict

d. members of a species that lacks language skills

(2) impose meaning on the world

a. make use of words like “world” and “meaning”

b. make sense of the world

c. explain how the world should be managed

d. tell the world what to say

(3) classified

a. discussed　　b. mentioned　　c. rejected　　d. judged

(4) were simply practical

a. were about doing basic things　　b. were about family duties

c. were about learning things　　d. were about public events

(5) sense of well-being

a. knowledge of self　　b. certainty about the world

c. satisfaction with life　　d. need to live

問２　本文の内容を考え，次の問い１～５の正しい答えになるものをそれぞれ a ～ d から一つずつ選びなさい。

1. How does Dr. Mehl think meaningful conversation makes us happier?

a. It creates a more open society.

b. It helps us understand the problems of others.

c. It provides the key to meaning in sentences.

d. It helps us bond with people.

2. Which of the following statements is a true description of the conversations recorded?

a. The small talk was about the weather.

b. There was more small talk than meaningful conversation.

c. The meaningful conversation was more practical.

d. There was more meaningful conversation than small talk.

3. How much of all the conversation recorded was NOT small talk?

a. About one third.　　b. About four fifths.

c. 46 percent.　　d. 22percent.

4. How much more small talk did the unhappiest person in the study have, compared to the happiest?

a. Three times as much.　　b. Twice as much.

c. Half as much.　　d. A third as much.

5. What will Dr. Mehl’s future project focus on?

a. The social benefits of happy conversation.

b. The ways in which meaningful conversation may contribute to an individual’s happiness.

c. The essential differences between practical and deep conversation.

d. The ways in which people use conversation to improve their social rank.

NOTE

高３スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第二十回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. psychologist
　① 心理学者　② 物理学者　③ 生物学者　④ 建築学者

2. subject
　① 修行　② 主題　③ 文章　④ 主役

3. impose の後ろの型
　① A on B　② A with B　③ A for B　④ A into B

4. engage in
　① に没頭する　② を講義する　③ に貢献する　④ を誇張する

5. foundation
　① 遠征　② 探検　③ 発見　④ 基礎

6. 会話
　① probability　② conversation　③ possibility　④ condition

7. 構成する
　① make up　② care about　③ catch up　④ keep up

8. 研究
　① release　② resource　③ research　④ relative

9. 範疇
　① category　② statistics　③ catastrophe　④ distance

10. 同一視する
　① satisfy　② specify　③ identify　④ classify

11. <u>A conversation about a TV show was not always considered small talk because it could be classified as meaningful.</u>
　①　TV 番組に関する会話が常に世間話と考えられなかったのは，有意義なものと分類されるからだ。
　②　TV 番組に関する会話は，有意義なものと分類されたから常に世間話と考えられなかった。
　③　TV 番組に関する会話は有意義なものと分類される可能性はあっても，常に世間話とは考えられなかった。
　④　TV 番組の会話は，有意義なものと分類される可能性があるから，世間話とは必ずしも考えられなかった。

NOTE

第 21 講　社会論①

今日のポイント

次の文章を読んで，以下の文 (1 ～ 10) が著者の意見と合致している場合には T，合致していない場合には F を記しなさい。

To Western observers, individual Japanese may seem poor as far as their lifestyles are concerned. But in my opinion, Japan, a late starter in the modernization drive, has elements of affluence which people should be proud of.

Having toured throughout the country, I have yet to find a really poor community. In other Asian countries, however, there is a sharp contrast between rich and poor communities.

Western nations, which spent a long time modernizing themselves, have not developed a wide gap between different regions of their countries. On the other hand, Japan and other East Asian countries, which have had to modernize in a short period of time, face the possibility of becoming burdened with wide regional gaps.

Although quick modernization has led to efficiency in some ways, it may also cause wide economic gaps between fast-developing industrial areas and old-fashioned rural areas.

In addition, under the policy of promoting economic development as a national goal, governments in many countries have poured investments into

industrial areas. As a result, a significant regional divide has emerged in social infrastructure, such as highway networks.

NOTE

In postwar Japan, however, *ruling-party *lawmakers from rural areas have habitually used government spending to increase their political influence. Local residents have often appreciated the large number of *public works projects which the politicians who represent them have been able to bring to their areas.

Thanks to increased government spending, not only urban areas but also depopulated areas have benefited from significant amounts of public works spending, which has brought modern highway networks and public transportation systems to wide areas of the nation.

High levels of government spending may not always be good, but the government policy of promoting balanced national land development has minimized the nation's regional divides. Japan has become rich in the sense that there are few regional differences in land development. In my opinion, the government policy of promoting balanced national land development was not a mistake.

To be sure, the goodness or badness of a policy depends on the context of the times. From the 1960s to the 1980s, the above-mentioned national land development policy was highly beneficial. Thanks to that policy, the Japanese people can be proud of their national infrastructure, which has also driven away shadows of poverty.

*ruling party 与党＝政権担当の政党　　lawmaker 国会議員

public works 公共事業

NOTE

Nevertheless, now that the basic infrastructure has been completed and the nation faces huge *budget deficits and *accumulated debts, national land development policy must be reviewed. In the present context, debate often centers on the question of whether regional autonomy should be promoted or not.

Few disagree with the view that it is necessary to shift away from centralized power to decentralized power. But there are still wide regional income gaps. If governments in both cities and prefectures must use their local tax revenues to finance their operations, regional balance could collapse. Ways must be found to promote local autonomy without widening economic differences among regions in Japan.

[Limiting the economic gaps, by Takamitsu Sawa, The Japan Times, May 2, 2006]

*budget deficit 赤字予算　　accumulated debt 累積赤字

NOTE

1. The fact that Japanese lifestyles seem poor to Western observers shows that modernization in Japan has been completely unsuccessful.

2. Although there is a large gap between rich and poor areas in other Asian

countries, this is not a particular problem in Japan.

3. It is possible that countries which have modernized in a relatively shorter period of time will have wider regional gaps than countries which have spent a longer time modernizing themselves.

4. Rapid modernization is an efficient way to reduce the economic gap between industrial and rural areas.

5. Highway networks are an example of how industrial areas have benefited more than rural areas from government investments in many countries.

6. Local residents in Japan have generally been suspicious of politicians who use government spending on large public works projects in their areas to increase their political influence.

7. Despite increased government spending, public works projects have been unable to provide urban and rural areas in Japan with similar benefits, such as modern highway networks and public transportation systems.

8. High levels of government spending have not helped Japan achieve a balanced land policy, given the regional differences in land development which still exist.

9. Although the national land development policy pursued by Japan in the past was successful, this policy may no longer be appropriate, given the fact that Japan must now deal with both budget deficits and accumulated debts.

10. It is possible that the shift away from centralized power to decentralized power would result in greater economic differences among regions in Japan, which should be avoided.

高３スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第二十一回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. individual
   ① 高価な　② 個々の　③ 知的な　④ 重要な
2. modernize
   ① 近代化する　② 発見する　③ 変形する　④ 規律する
3. affluence
   ① 豊富さ　② 狡猾さ　③ 検挙　④ 深さ
4. transportation
   ① 変形　② 輸送　③ 透明な　④ 翻訳
5. investment
   ① 欠点　② 投資　③ 行使　④ 排除
6. 代表する
   ① present　② represent　③ consent　④ resent
7. 有益な
   ① efficient　② beneficial　③ courageous　④ deficit
8. 地域の
   ① regional　② representative　③ recruit　④ torture
9. 感謝する
   ① reply　② appreciate　③ appropriate　④ apply
10. ～のおかげで
   ① according to　② prefer to　③ thanks to　④ lead to
11. Now that the infrastructure has been completed, national land development must be reviewed.
   ① 今やインフラが完成され，国土発達が見られなければならない。
   ② 今やインフラが完成され，国土開発が見直されなければならない。
   ③ 今やインフラが完成されたので，国土発達が見られなければならない。
   ④ 今やインフラが完成されたので，国土開発を見直さなければならない。

NOTE

第 22 講　社会論②

今日のポイント

次の英文を読んで，下の問いに対する答えをそれぞれ a ～ d の中から一つずつ選びなさい。

There’s an old saying about poverty: Give me a fish, and I’ll eat for a day. Give me a fishing rod, and I’ll eat for a lifetime. But these days, there’s evidence that one of the most effective tools to fight global poverty may not be a fishing rod, but a savings account. What we need is a savings revolution. Right now, the world’s poor almost never have access to a bank account. Cash sits around and gets spent — and, frankly, often spent badly.

"We used to buy a three-liter bottle of cola every day," recalled a 49-year-old homemaker in a village in northwestern Nicaragua. The cost of $1.75 consumed a large share of the family’s budget. Then an aid organization arrived in the village with a new program to promote savings. It provided a wooden box with a padlock and organized savings groups of about 20 people who meet once or twice a month, typically bringing 50 cents or $1 to deposit in the box. Some of the money is lent out to start a small business, but the greatest benefit of these programs seems to be that they provide a spur to save. "Now we buy a bottle of cola just once a week, and we put the money in savings," the homemaker said. She saves about $5 a month in her own name and another $5 a month in her son’s name and has plans to buy a computer for him eventually.

NOTE

Some people in the development field argue that *microlending has exaggerated its merit too much, and there has been a bit of negative reaction to it lately — including a “no pay” movement in Nicaragua. I don’t agree with the criticisms of microloans, for I’ve seen how tiny loans can truly transform people’s lives by giving them the means to start small businesses. Even so, there’s evidence that the most powerful element of *microfinance is microsavings, not microloans.

One of the ugly secrets of global poverty is that a good deal of suffering is caused not only by low incomes but also by bad spending decisions. Research suggests that the world’s poorest families, typically the men in those families, spend about 20 percent of their incomes on a combination of alcohol, cigarettes, extravagant festivals and so on.

In one village in Nicaragua where children were having to drop out of elementary school because they couldn’t afford notebooks, Ms. Garcia, a midwife, estimated to me that if a man earned $150 working in the mountains as a day laborer during the coffee harvest, he might spend $50 on alcohol and other unnecessary things and bring back $100 to support his family. One challenge is that those men don’t have a good, secure way to save money, and neither do poor people generally. It just sits around, longing to be spent. It’s also vulnerable to theft, greedy family members and demands for loans from relatives.

NOTE

Many aid groups now offer savings programs in some form. For example, in Kenya, two economists conducted an experiment by paying the fees to open bank accounts for *peddlers. They found that the peddlers who took up the accounts, especially women, enjoyed remarkable gains. Within six months, they were investing 40 percent more in their businesses. In another form, a Web site lets donors match a poor person’s savings to increase the incentive to build a savings habit.

It’s time for a microsavings movement. Maybe it’s hard for us to believe, considering how much hostility there is toward bankers in the developed nations, but the world’s poor might benefit hugely from the ability to bank their money safely.

[Sparking a Savings Revolution by Nicholas D. Kristof, The New York Times, December 31, 2009 © 2021 The New York Times]

*microlending　小規模貸付

*microfinance　適切な費用で提供する小規模金融

*peddlers　行商人

問 1　地球規模的な貧困に対処するために，有効な手立ては何か。

a. a fishing rod

b. an industrial revolution

c. a savings account

d. a wooden box with a padlock

問 2　筆者の視点によると，世界の貧困層における問題は何か。

a. They cannot have access to safe water.

b. They tend to spend less than wealthy people do.

c. They sit and wait for bankers who ask them to save.

d. They pay less attention to saving.

問 3　ニカラグアにおいて，援助団体が始めたプログラムはどのようなものか。

a. The program gave a safe box to everyone who requested one.

b. The program formed groups of people to talk about how to save money.

c. The program lent some money out to any family in need.

d. The program stimulated groups of people to save money.

問 4　ニカラグアの，ある主婦は何のためにお金を貯めているのか。

a. To consume a large share of the family budget

b. To purchase a computer for her son

c. To pay back the loan her husband made

d. To start a small business in her village

問 5　ガルシアさんによると，一般的な男性の収入のうち家計に繰り入れられる割合はどのくらいか。

a. One third　　b. One fourth　　c. Two thirds　　d. Two fifths

問 6　貧困にあえぐ人々が収入を使い切ってしまう理由は何か。

a. They cannot afford to save any money.

b. They do not have a proper way to save.

c. They think that going shopping brings them some relief.

d. They believe that leaving money unused invites misfortune.

問 7　ケニアにおける実験の効果はどのようなものか。

a. More women were able to buy more goods to sell.

b. More men started to work hard for savings.

c. More economists helped open bank accounts for peddlers.

d. More children could go to an elementary school.

問 8　金銭的理由から子供が学校に行けなくなる原因の例はどれか。

a. Men work hard only to get a low income.

b. Men spend a lot on unessential things.

c. Women work hard being exploited.

d. Women lend a lot of money through microloans.

問 9　筆者の意見と合う内容の文はどれか。

a. Microlending has been oversold.

b. Microlending has little effect on poverty.

c. Microfinance leads to increased savings.

d. Microfinance expands the poor’s loans.

問 10　筆者の意見と合う内容の文はどれか。

a. Microsavings need to be encouraged among people with low incomes.

b. Microfinance influences the world economy at a fairly slow pace.

c. Poverty is not the fault of poor people but of bankers in developed nations.

d. Manufacturers and investors try to take advantage of poor people.

高３スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第二十二回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. recall
　① 思い出す　② 投票する　③ 登場する　④ 投入する

2. organization
　① 器官　② 組織　③ 現象　④ 効率

3. benefit
　① 援助　② 統計　③ 種子　④ 利益

4. harvest
　① 収穫　② 同僚　③ 才能　④ 収入

5. combination
　① 結合　② 衝動　③ 行動　④ 反動

6. 秘密
　① state　② secret　③ statue　④ sorrow

7. 誇張する
　① experience　② exclaim　③ exaggerate　④ explain

8. 課題
　① choose　② challenge　③ chance　④ choice

9. 最終的に
　① definitely　② closely　③ finitely　④ eventually

10. 安全な
　① brave　② secure　③ reliable　④ flexible

11. I don’t agree with the criticisms, for I’ve seen how tiny loans can truly transform people’s lives.
　① 私はその批判には同意しない，そのため私はわずかなローンが本当に人々の生活を変えるのを見てきた。
　② 私はその批判に同意しない，というのは，私にとってわずかな貸し付けが本当に人々の生活を変えてきたから。
　③ 私はその批判に同意しない，というのは，どれほどわずかな貸し付けでも本当に人々の生活を変えるのを目にしてきたから。
　④ 私がその批判に同意しないのは，わずかな貸し付けが本当に人々の生活を変えるのを目にしてきたから。

NOTE

第 23 講　言語論

今日のポイント

次の英文を読んで，設問に答えなさい。

Perhaps nowhere in the world is English education more stressed than in Asia. With English key to academic and professional success, more and more parents have their children beginning English at the earliest of ages. Preschools offering English instruction have become almost standard and many parents even begin teaching English to their infants. For some educators, this is a (　ア　) trend. They question whether or not such early introduction of a foreign language will have a harmful effect on the native language. Others argue that children naturally learn languages better at younger ages, so (1)<u>parents are wise to take advantage of this opportunity</u>.

Will learning a second language too early interfere with the mother tongue? When will second-language instruction be most effective? Is earlier always better? The answers to these questions aren't as straightforward as some people believe.

Dr. Laura-Ann Petitto, director of the *cognitive neuroscience laboratory for language and child development at Dartmouth College, claims (2)<u>it is never too soon for a child to learn a second language</u>. Petitto observed 15 children growing up bilingual in a variety of languages, and found there were no substantial differences between the languages they learned and monolingual users.

NOTE

“(3)(① a child ② a second ③ exposed ④ language ⑤ the earlier ⑥ to ⑦was), the better the child did," says Petitto. "This goes against educational policy that suggests exposing a child to only one language (　イ　). A child is not confused by a second language or delayed in learning the community language." Petitto found that children who first learned one language, and then began to learn a second, were never quite as good as those who learned both languages *simultaneously.

Petitto’s findings are consistent with most recent research in the field of bilingualism. There is a deal of support for the "critical period": the theory that a child’s brain is best suited to learn a language effortlessly and perfectly during the early years. The brain loses this capacity around the onset of puberty (roughly 10-14 years old). Some researchers even claim that as early as the age of five some ability to absorb a new language begins to diminish.

Does (4)this mean that earlier is always better for language learning? Not necessarily. Young children can only take advantage of the critical period if they are *immersed in an environment that gives sufficient exposure to the language and opportunities for natural interaction over an extended period of time. Successful bilingual children are typically those raised in an environment where the second language is spoken in the community, or within the home where one or both of the parents speak the additional language.

NOTE

Learning a second language in the classroom, however, is an entirely different matter. Most classrooms cannot give the thousands of hours that are necessary for language learning to take place. Furthermore, classroom settings in Asia rarely provide natural interaction in the language, especially when all the students and even the teacher are non-native speakers of English. (　ウ　) popular belief, in a classroom setting, younger might actually not be better. Several studies have confirmed that, apart from pronunciation skills, older children and early teens learn languages better in the classroom than younger children. Older children generally have superior cognitive skills, attention span, and motivation. These attributes are essential for successful classroom learning.

So what should parents in Asia do? If parents can provide a natural environment to develop multiple languages, then (5)<u>this</u> certainly is preferable to having the child learn the language in classrooms at a later age. But for the majority who are unable to provide the conditions for true bilingual development, then perhaps it is advisable for parents to take a more relaxed and realistic approach to developing second language skills in their children. Moderate amounts of exposure to English can be enough to help young children become familiar with the pronunciation of the language, one area, where younger children clearly have an advantage over older children. Other language skills can still be well developed after the age of five, and language programmes in secondary schools across Asia are generally improving.

[Essential Reading 3 Student Book by Scott Miles © 2008, Reproduced with permission of the Licensor through PLSclear]

(注) cognitive neuroscience 認知神経科学
simultaneously　同時に　　　　　　　immerse　～を没頭させる

NOTE

問 1　文中の空所㋐～㋒に入れるのに最も適当なものを，それぞれ①～④の中から一つずつ選びなさい。

㋐ ① desirable　② desired　③ worried　④ worrying

㋑ ① at first　② at first hand

③ from first to last　④ for the first time

㋒ ① According to　② Contrary to　③ Instead of　④ Talking of

問 2　下線部 (1) とほぼ同じ意味を表しているものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

① It is wise of parents to have their children begin studying English as early as possible.

② It is not wise of parents to have their children begin studying English from their infancy.

③ It is wise of parents to teach English to their children in preschools, not at home.

④ It is wise of parents to teach English to their children at home, not in preschools.

問 3　下線部 (2) の意味として最も適当なものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

① 子供は 2 つ目の言語をあっという間に身に付けてしまうものだ。

② 幼すぎる子供が 2 つ目の言語を学ぶことは決していいことではない。

③ いくら幼いころから習っても，2 つ目の言語はすぐには身につかないものだ。

④ 子供が 2 つ目の言語を習うのにいくら早くても早すぎるということはない。

問 4　下線部 (3) の (　) 内の語（句）を意味が通るように並びかえたとき，4 番目に来る語（句）として最も適当なものを，①～⑦の中から一つ選びなさい。なお，文頭に来るべき語（句）も小文字で始めてあるので注意すること。

問 5　下線部 (4) の this の内容として最も適当なものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

① Every child has some ability to absorb a new language.

② A child’s brain is suited to learn a language effortlessly and perfectly.

③ Some ability to absorb a new language begins to diminish at an early age.

④ The ability to learn a foreign language develops as a child grows older.

問 6　アジアの学校で 2 つ目の言語を学ぶときに考慮しなければならないこととして，本文中に挙げられていないものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

① Schools cannot allot enough time to teaching a second language.

② Natural interaction in a second language is difficult to provide.

③ Sometimes all the students and their teachers are non-native speakers of a second language.

④ Younger children are better at learning a second language than older children.

問 7　下線部 (5) の具体的内容として最も適当なものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

① having superior cognitive skills, attention span, and motivation

② successful classroom learning

③ providing a natural environment to develop multiple languages

④ having a child learn a second language in classrooms at a later age

問 8　本文の内容と一致するものとして最も適当なものを，次の①～④の中から一つ選びなさい。

① There is no doubt that the earlier children begin to learn a second language, the better they can master it.

② Dr. Laura-Ann Petitto found that children who first learned one language are able to master a second language quite easily.

③ The “critical period” is the theory that children can learn a language effortlessly and perfectly when they are very young.

④ Language skills, including pronunciation, can still be well developed in secondary schools.

NOTE

高３スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第二十三回

次の見出し語や下線部の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. success
　① 災害　② 成功　③ 正解　④ 不幸

2. instruction
　① 対照　② 矯正　③ 戦略　④ 教授

3. interfere with
　① 圧倒する　② 妨げる　③ 圧迫する　④ 拒絶する

4. straightforward
　① 些細な　② 簡単な　③ 最初の　④ 複雑な

5. substantial
　① 補佐の　② 複雑な　③ 少ない　④ かなりの

6. 認知の
　① cognitive　② perceptive　③ executive　④ bury

7. さらす
　① suppose　② expose　③ dispose　④ impose

8. 追加の
　① emphatic　② antipathetic　③ additional　④ democratic

9. 機会
　① participation　② opportunity　③ transaction　④ ignorance

10. 関わり合い
　① interaction　② imperialism　③ international　④ important

11. <u>Nowhere in the world is English education more stressed than in Asia</u>.
　① 世界のどこでもアジアと同様に英語教育が強調されていない。
　② アジアのどこでも英語教育が強調されていない。
　③ アジアよりも英語教育が重視されている地域は世界のどこにもない。
　④ 世界中でアジアよりも英語教育は強調されていない。

NOTE

第 24 講　文化論

ポイント

① 具体例の発見
② 抽象の発見
③ 対比の発見

次の英文を読んで，後の問いに答えなさい。

The classic English breakfast is part of our national culture. Sometimes also called a ‘fry-up’, it consists of fried eggs, sausages, bacon, tomatoes, mushrooms, fried bread and often a slice of ‘black pudding’ (blood sausage). It is (1)<u>accompanied by</u> tea or coffee and hot, buttered toast. These days, breakfast may also include other items such as baked beans and fried potatoes.

The tradition of breakfast dates back to the Middle Ages. At this time, there were usually only two meals a day: breakfast and dinner. Breakfast was served mid or late morning, and usually consisted of just weak beer and bread, with perhaps some cheese or cold meat. A generous breakfast was often served by the upper classes at social or ceremonial occasions such as weddings. A wedding ceremony had to take place before noon, so all weddings took place in the mornings. The first meal the newly married couple ate together would therefore be breakfast and became known as the ‘wedding breakfast’.

NOTE

By the mid-18th century, breakfast had become an important part of aristocratic life. Breakfasts were (2)unhurried affairs with plenty of silver and glassware on show to impress the host’s guests. Newspapers were available for the family and guests to catch up on the day’s news. Indeed, it is still socially acceptable today to read newspapers at the breakfast table (a definite taboo at any other meal).

The Victorian era saw a wealthy middle class begin to (3)emerge in British society: as the middle classes went out to work, breakfast began to be served earlier, typically before 9am. Surprisingly, the full English breakfast was also enjoyed by many of the working classes during this period. The hard physical labour and long hours of work in the factories of the Industrial Revolution meant that a healthy, filling meal first thing in the morning was necessary. Even as late as the 1950s, almost half the adult population began their day with a good old English fry-up.

● 時代の S

・**The 18th century saw** the American Revolution.
18 世紀にアメリカ独立戦争が起こった。

● first thing in the morning「朝一番に」

・Call me **first thing in the morning**.
朝一番に私に電話して。

For some working people nowadays, breakfast midweek is skipped altogether; for many other people, it often consists of just a piece of toast and a cup of instant coffee taken on the move. But at weekends, what could be better than a leisurely full English breakfast with the morning papers?

［Historic UK — The History and Heritage Accommodation Guide］

*aristocratic 貴族の

NOTE

1. 下線部（1），（2），（3）に代わる語句として最も適切なものを選びなさい。

（1）accompanied by

A. drunk with　　B. followed by

C. replaced by　　D. served with

（2）unhurried

A. complicated　　B. relaxed　　C. rushed　　D. simple

（3）emerge

A. appear　　B. grow up　　C. succeed　　D. work out

2. 第 1，2 パラグラフの内容と一致するものを選択肢から二つ選びなさい。

A. Black pudding and baked beans are essential ingredients of a traditional English ‘fry-up’.

B. During the Middle Ages, poorer people had a choice between eating breakfast later in the morning, perhaps with some cheese, or taking their meal at dinner time.

C. At larger social events, it was common for members of the upper classes to provide their guests with a morning meal.

D. Once one couple had decided to hold a wedding at noon, everyone else followed their example.

E. The ‘wedding breakfast’ was so named as it was the first meal two people would share together as a married couple.

3. 第 3 パラグラフの内容と一致するものを選択肢から一つ選びなさい。

A. It wasn’t until around 1850 that breakfast was a matter of any significance to members of the upper classes.

B. Setting out plenty of expensive items on the breakfast table was a way for a host to show off to his or her guests.

C. Special family newspapers were published to allow guests to read about that day’s events in the house.

D. Even today it is still considered quite impolite to look at newspapers over breakfast, in contrast to other times of the day.

4. 第 4，5 パラグラフの内容と一致するものを選択肢から二つ選びなさい。

A. Social changes in the Victorian period, including changes in many people’s working patterns, meant that breakfast was eaten earlier than before.

B. Given the tough working conditions in factories leading up to the Industrial Revolution, working men found it surprising to have time for a full breakfast.

C. A traditional breakfast was enjoyed by a clear majority of the British population, well into the latter half of the 20th century.

D. These days, at least some people have given up eating breakfast in the middle of the week at all.

E. Working people often wait until they can sit down at work, to enjoy their toast and coffee.

NOTE

高 3 スタンダードレベル英語～読解編～　後期　復習テスト　第二十四回

次の見出し語の意味に合う選択肢を選びなさい。

1. consist of

① ～に基づいている　② ～を認める　③ ～と戦う　④ ～から成る

2. be accompanied by

① ～が原因だ　② ～に驚く
③ ～が付いてくる　④ ～に取って代わられる

3. date back to

① ～にさかのぼる　② ～のせいにする　③ ～に感謝する　④ ～を思い出す

4. generous

① 元気な　② 気前のよい　③ 倹約の　④ 快適な

5. serve

① ～を出す　② ～を押す　③ ～を引く　④ ～を倒す

6. available

① 区別できる　② 省略できる　③ 理解できる　④ 利用できる

7. catch up on

① ～を追い越す　② ～を見抜く　③ ～に追いつく　④ ～を思いつく

8. taboo

① 伝統　② 禁忌　③ 故郷　④ 入れ墨

9. emerge

① 出現する　② 泣く　③ 消える　④ 進む

10. physical labour

① 海外旅行　② 隠居生活　③ 肉体労働　④ 知的労働

NOTE

高３スタンダード英語　後期　～読解編～　解答

本講座では，解答編もただ答えを載せるだけのものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

読解編では，各講の最後に，重要語彙リスト，音読用の白文を掲載しました。必ず授業後に，①全文構文把握　⇒　②単語・熟語の暗記　⇒　③本文音読 10 回を繰り返してください。ページの一番上の表題の所に，①～⑩までの数字を明記していますので，1 回音読するごとに，番号を消して，必ず一つの文を 10 回音読してください。音読こそが，速読，語彙の定着等，全ての道を切り開いてくれます。

高３　スタンダード英語～読解編～　第 13 講　解答

1

< 解答 >

④

< 全訳 >

あなたは，家でテレビや映画を見ながら「ミックスナッツ」を食べるのは好きだろうか？ 日本の食料品店で売られているミックスナッツにはアーモンドもピーナッツもあるので，それらを同じような類の食べ物と思っているのかもしれない。実際に，それらはお互いにいくつか面白い特徴を共有している。たとえばいずれもミネラルやビタミンの供給源として栄養豊かである。

2

< 解答 >

B

< 全訳 >

ほとんどすべての人が，一度か二度は，ひどく間違ったことをしたと感じずに，嘘をついている。多くの人が，その嘘に正当な理由があると感じて，ためらいもせずに嘘をつく。例えば，あるレポーターは，執筆途中の記事のための情報を手にするために政府の役人で通そうとすることがある。医者も，病気についての真実が，病人が直面するのには厳しすぎると感じた場合，時として患者に嘘をつく。

3

< 解答 >

④

< 全訳 >

製造において，リサイクルされた素材を利用すると，エネルギーはたいてい節約される。例えば, 紙のリサイクルは紙の製造に必要とされるエネルギーを 75%削減する。しかし，紙やその他の家庭製品のリサイクルが増えることへの大きな障害の一つが，よい収集方法がないことである。ガラスを例にとってみよう。近年，収集は増えてきたけれども，いまだガラス全体のおよそ 9% がなんとかリサイクルできているだけである。より多くの素材が再利用されているが，まだまだ大きく進歩しなければならない。我々がよりよいリサイクルシステムを開発するにつれて，もっと多くの素材を再生させて，一層エネルギーの節約ができるようになるだろう。

4

< 解答 >

①

< 全訳 >

まるで，知りたいことは何でもインターネットで見つけられるかのように思える。ネットで見つけられる情報の範囲はうわさ話からニュース，最新の科学技術の発見にまで及ぶ。さらに，情報は常に新鮮だ。新しい情報が絶えず追加され，過去のファイルは書き直され，ニュースは入ってくると放送される。ネットから情報を得る方法を除いて，何も「知って」いたり「覚えて」いたりする必要がないように思える。あるいは，少なくとも百科事典を入れておく本棚のスペースに必要性は，もはやない。

5

< 解答 >

C

< 全訳 >

「バスが故障したので，遅刻せざるを得ませんでした。」

「すみませんが，ジョンソン氏は今日は出社しておりません。」

「金曜の夜はもうデートの約束があります。」

これらはすべて嘘の例である。毎日耳にする嘘の典型的な例だ。実際，あるアメリカ人の心理学者は，「悪意のない嘘」や「家の電気がつかずに，宿題を終えられなかった」といった様な言い訳まで嘘に含めると，人は平均して，一日 200 個もの嘘をついていると推定している。

6

< 解答 >

②

< 全訳 >

酢はとてもなじみのある家庭用品であり，長い間世界中で調理する際にきわめて重要な役割を果たしている。しかし，厳密に酢とは何であろうか，また調理以外の使用法には何があるのだろうか。

様々な場所の人間が，その地元で取れるものから酢を作る。日本では，酢を作るのに米が使われているが，酢は日本の伝統的な料理のいくつかを作るのに必要な材料である。韓国では，別の原産物である柿の実が使われる。アメリカではリンゴだ。そしてフィリピンではサトウキビが使われている。世界中で様々な酢が存在するのは明ら

かなことだ。

7

< 解答 >

④

< 全訳 >

笑いは日常生活の一部である。私たちはみんな，笑いが自分達にとってよいものだと知っている。しかし，笑いとは何であろうか。

古代からずっと，様々な有識者たちが，その疑問に答えようとしてきた。古代ギリシャの哲学者プラトンは，笑いを社交的な行為と見なしていた。18 世紀の哲学者カントにとっては，笑いは突然の予想だにしない変化に対する反応だった。20 世紀前半に影響力の大きかった思想家ベルグソンは，笑いは機械の様な行為だと言ったが，一方で人間の精神を研究したフロイトは，笑いは緊張をほぐし，精神のフラストレーションを解放すると主張した。

8

< 解答 >

A

< 全訳 >

このような嘘は一般大衆に受け入れられるかもしれない。しかし，嘘はいかなる状況でも許してはいけないと主張する者もいる。18 世紀のドイツの哲学者イマヌエル = カントは，あらゆる嘘は有害であると主張していた。丁度偉大なキリスト教の思想家の聖オーグスチンが古代にそう信じていたように。

第 13 講　重要語彙リスト　　　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	grocery	食料雑貨店	31	barrier	障壁
2	assume	思い込む	32	household	家庭の
3	similar	似たような	33	product	製品
4	indeed	実際に	34	reuse	再使用する
5	nutritious	栄養のある	35	progress	進歩
6	source	源	36	require	必要とする
7	similarity	類似点	37	as if ~	まるで～かの様に
8	consumer	消費者	38	range	範囲
9	variety	種類	39	gossip	噂話
10	share A with B	A を B と共有する	40	furthermore	さらに
11	characteristic	特徴	41	except	～を除いて
12	almost	ほとんど	42	no longer	もはや～ない
13	terribly	ひどく	43	shelf	棚
14	pass	通過する	44	encyclopedia	百科事典
15	government	政府の	45	constantly	絶えず
16	official	役人	46	add	加える
17	patient	患者	47	broadcast	放送する
18	illness	病気	48	opportunity	機会
19	face	直面する	49	accidentally	偶然
20	argue that ~	～と主張する	50	cannot help ~ing	～せざるをえない
21	excuse	許す	51	estimate	推定する
22	circumstance	状況	52	as many as ~	～も多く
23	hesitation	躊躇	53	electricity	電気
24	typical	典型的な	54	vinegar	酢
25	manufacturing	製造	55	familiar	なじみのある
26	save	節約する	56	extremely	極めて
27	material	素材	57	ingredient	材料
28	recover	回復させる	58	a variety of ~	様々な～
29	collection	収集	59	laughter	笑い
30	manage to do	何とか～できる	60	philosopher	哲学者

第 13 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1

Do you like eating “mixed nuts” while watching TV and movies at home? Since both almonds and peanuts can be found in the mixed nuts sold at grocery stores in Japan, you might assume that they are similar types of food. Indeed, they share some interesting characteristics with each other. For instance, they are both nutritious as sources of minerals and vitamins.

2

Almost everyone tells a lie at one time or another without feeling that he or she has done something terribly wrong. Many people lie without hesitation because they feel that there is good reason for it. For example, a reporter might try to pass as a government official in order to get the information for a story he or she is writing. Doctors, too, lie to patients sometimes when they feel that the truth about an illness would be too much for the sick person to face.

3

In manufacturing, energy is usually saved when recycled materials are used. Recycling paper, for instance, cuts the energy required to make this product by 75%. One of the major barriers to increased recycling for this and other household products, however, is a lack of good collection systems. Take glass, for example. While collection has increased in recent years, we still only manage to recycle about 9% of this product. Although more materials are being reused, there is still a lot of progress to be made.

As we develop better recycling systems, we will be able to recover more materials and make ever greater savings in energy.

4

It seems as if anything you want to know can be found on the Internet. The range of information you can find on the Net varies from gossip, to news, to the most advanced technological findings. Furthermore, the information is always fresh. New information is constantly added, past files

are re-written, and news reports are broadcast as they come in. It seems we do not need to “know” or “remember” anything except how to get information from the Net. Or at least, there is no longer any need for the shelf space to hold those volumes of encyclopedias.

5

“The bus broke down, so I couldn’t help being late.”

“Sorry, Mr. Johnson is not in the office today.”

“I already have a date for Friday night.”

These are all examples of lies — typical of the untruths which we hear every day. Indeed, one American psychologist estimates that the average person tells as many as 200 lies a day, including “little white lies” and excuses such as : “I couldn’t finish my homework because the electricity went off in our house.”

6

Vinegar is a very familiar household product, which has long played an extremely important part in cooking all over the world. But what exactly is vinegar and what are its uses besides cooking?

People in different places make vinegar out of their local products. In Japan, rice is used to make vinegar, which is a necessary ingredient in making some traditional Japanese dishes. In Korea, they use another native crop, persimmons; in the U.S., apples; and in the Philippines, sugar cane. It is clear that there is a variety of vinegars worldwide.

7

Laughter is a part of everyday life. We all know that laughter is good for us. But what is laughter?

Various intellectuals have tried to answer the question since ancient times. Plato, a classic Greek philosopher, saw laughter as a social act. For Kant, an 18th century philosopher, laughter was a reaction to a sudden, unexpected change. Bergson, an influential thinker in the first half of the 20th century, said that laughter was a machine-like act, while Freud, who studied the human mind, asserted that laughter releases tension and

liberates mental frustration.

8

Lies such as these may be acceptable to the general public. Some have argued, however, that lying can never be excused under any circumstances.

The 18th-century German philosopher Immanuel Kant insisted that all lies are harmful, just as the great Christian thinker Saint Augustine believed in ancient times.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 14 講　解答

1

< 解答 >

②

< 全訳 >

身振りは文化によって異なった意味をもつ場合があり，それゆえ，これらの信号を誤解すると，時にやっかいなことになる。私はかつて忘れられない経験をしたことがある。数年前，外国人の学生数人のグループを京都に連れて行った時のことだった。私は彼らを人差し指を使って数えた。しかし，そのうちの一人が静かになり困惑した表情を浮かべた。私がどうしたのかとたずねると，彼はこう答えた。「私の国では人を数えるときは目で数えます。指を使うのは豚を数えるときです」

2

< 解答 >

×

< 全訳 >

18 世紀末ごろ，科学者たちは人造のダイヤを試しに作り始めた。ある重要な科学的事実が発見されたのはこの時期だった。ダイヤモンドは，炭素の一形態であり，それはごくありふれた元素なのである。鉛筆の「芯」に使われる黒鉛という黒い鉱物も炭素からできているのだ。唯一の違いは，現代ではわかっていることなのだが，炭素原子がわずかに異なる方法で一緒に固められているということだ。

3

< 解答 >

○

< 全訳 >

あるフランス人科学者が，本物に見える結晶を作り出した。しかし，本人の死後，ある奇妙なうわさが広まり始めた。その噂とは，この科学者の助手の 1 人が，本物のダイヤモンドの小さなかけらを炭素混合物の中に入れたということだ。彼は，仕事に退屈して，高齢の科学者を喜ばせたかったのだ。

4

< 解答 >

③

< 全訳 >

では，その絵は何のためにあったのか ? ある種の狩りの魔法があったに違いない，その理由は，動物の内数匹が槍や矢が刺さった状態だからだ。洞窟に住む人たちは，石を投げ，槍を使ってその絵に攻撃していた。このおかげで，彼らは強く自信を持ち，結果として最終的に獲物を狩りに外へ出たとき，もはや恐怖心がなかったので，より成功の可能性が高まったのだ。

5

< 解答 >

③

< 全訳 >

我々の人生の中心には 1 つの逆説が存在する。ほとんどの人がより多くの収入を望み，そのために熱心に働く。しかし，西洋社会がより裕福になっても，人々はより幸せになってはいない。これは迷信の様なものではない。それは多くの科学的調査によって証明された事実なのだ。私が示すように，我々には人々がどれほど幸せかを測るきちんとした方法があり，そのすべての証拠が，平均して人々は 50 年前よりも全く幸せになっていないことを物語っている。

6

< 解答 >

⑥

< 全訳 >

経済成長とは大まかには，ある一定の期間に富が増えることを指す。経済学者は一般に，何が経済成長に影響を及ぼすかという点では意見が一致している。しかし，こうした専門家の間でも意見の相違がいくつかある。たとえば，経済成長をどのようにして測るかについては意見は一致していない。国民総生産，つまり GNP は広く使われている基準だが，それが最も適切なものではないと主張する人たちもいる。

7

< 解答 >

②

< 全訳 >

酢の使用法は，その原料と同じくらい広いものだ。冷蔵庫がふつうになる以前は，酢はピクルスという形で食料を保存するのにはきわめて重要なものだった。また酢は洗浄や医療目的でもずっと重要なものである。表面を磨いたり虫にかまれた痛みを軽減したりするのに一般的に使われてきた。古代文明にとって酢が重要な発見であったことは明らかだが，それは今日でも依然として役に立つものだ。

8

< 解答 >

④

< 全訳 >

誰もが，とてもよく知っている名前や事柄を思い出すのに時々苦労することがある。恐怖，心配，疑い，困惑，驚き，あるいは気が散っているときには，思い出すのが妨げられるものだ。最善の方法は，似たようなあるいは関連した事実を全部，冷静に思い出してみることだ。そうすれば，思い出したいが忘れた名前や数などが，「ポンと頭に浮かんでくる」ことがある。

9

< 解答 >

④

< 全訳 >

社会が変われば言葉も変わる。人々が個人の権利や必要性に敏感になるにつれて，それらを説明するために使う言葉を変えることが必要となってくる。The elderly は今では「senior citizens」と呼ばれている。Disabled members は「physically-challenged」と呼ばれる。かつて使われていた言葉の多くは，否定的な感情を伴っていた。

第 14 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	gesture	身振り	31	prey	獲物
2	misunderstanding	誤解	32	chance	可能性
3	signal	信号	33	serve to do	～する役目を果たす
4	embarrassing	困惑させる	34	prepare A for B	A に B を備えさせる
5	ask O_1 O_2	O_1 に O_2 を尋ねる	35	paradox	逆説
6	count	数える	36	income	収入
7	puzzle	困らせる	37	prove	証明する
8	index finger	人差し指	38	measure	計測する
9	scientific	科学的な	39	evidence	証拠
10	a form of	一種の	40	on average	平均して
11	carbon	炭素	41	refer to	～について言う
12	element	要素，元素	42	broadly	広く
13	mineral	鉱物	43	wealth	富
14	lead	鉛，（鉛筆の）芯	44	certain	ある
15	be made of	～で作られている	45	GNP	国民総生産
16	slightly	微かに	46	appropriate	適切な
17	seem to be C	C であるように思える	47	specialist	専門家
18	curious	奇妙な	48	extensive	広い
19	rumor	噂	49	refrigerator	冷蔵庫
20	assistant	助手	50	preserve	保存する
21	genuine	本物の	51	purpose	目的
22	mixture	混合物	52	polish	磨く
23	be bored with	～にうんざりする	53	surface	表面
24	be successful in	～するのに成功する	54	civilization	文明
25	What ~ for?	～は何のためか	55	remain C	C のままである
26	must have p.p.	～したに違いない	56	recall	思い出す
27	spear	槍	57	distraction	気がそれること
28	arrow	矢	58	desire	望む
29	stick	突き刺す	59	sensitive	敏感な
30	, so that ~	結果として～	60	describe	説明する

第14講　音読用白文　　① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

1

Physical gestures may have different meanings in different cultures, and misunderstanding these signals can sometimes be embarrassing. I once had an experience which I have never forgotten. Some years ago, I took a small group of foreign students to Kyoto. I counted them with the index finger. But one of them became quiet and looked puzzled.

When I asked him what was the matter, he replied, “In my country, we count people with our eyes. We use our fingers to count pigs.”

2

Scientists began to try making synthetic diamonds towards the end of the eighteenth century. It was at this time that a key scientific fact was discovered: diamonds are a form of carbon, which is a very common element. Graphite, the black mineral that is used for the “lead” in your pencil, is made of it, too. The only difference, we know today, is that the carbon atoms have been packed together in a slightly different way.

3

A French scientist produced crystals that seemed to be the real thing. After the man’s death, however, a curious rumor began to go the rounds. The story was that one of the scientist’s assistants had simply put tiny pieces of genuine diamonds into the carbon mixture. He was bored with the work, and he wanted to make the old chemist happy.

4

What were the pictures for, then? There must have been a kind of hunting magic, because some of the animals have spears or arrows sticking into them. The cavemen threw stones or attacked the picture with their spears. This made them feel stronger and surer, so that when they finally went out to hunt their prey, they had a better chance of success because they were no longer afraid.

5

There is a paradox at the heart of our lives. Most people want more income and work hard for it. Yet, as Western societies have got richer, their people have become no happier. This is no old wives' tale. It is a fact proven by many pieces of scientific research. As I'll show, we have good ways to measure how happy people are, and all the evidence says that on average people are no happier today than people were fifty years ago.

6

Economic growth refers broadly to an increase in wealth over a certain period of time. Economists generally agree on what influences economic growth. However, there are some differences of opinion among these specialists. They disagree, for example, about how they should measure economic growth.

Even though gross national product, GNP, is a widely used measure, there are those who argue that it is not the most appropriate.

7

The uses of vinegar are as extensive as its source materials. Before refrigerators became common, vinegar was vitally important in preserving food in the form of pickles. Vinegar has also long been important in cleaning and for medical purposes. It has been commonly used to polish surfaces and reduce the pain of insect bites. Clearly, vinegar was an important discovery for ancient civilizations which remains useful even today.

8

Everyone experiences occasional difficulties in recalling a name or a fact which he knows very well. Fear, anxiety, doubt, embarrassment, surprise, or some distraction may prevent recall. The best way is to think of all the similar or related facts, quite calmly, and the desired and forgotten name or number, or whatever it is, may "pop into your mind."

9

Changes in society cause changes in language. As people become more

sensitive to the rights and needs of individuals, it becomes necessary to change the words we use to describe them. The elderly are now called *senior citizens*. Disabled members of the community are described as *physically challenged*. Many of the words formerly used had negative feelings attached to them.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 15 講　解答

1

< 解答 >

④

< 全訳 >

インドとメキシコの両方で，ゾウの彫像は幸運の象徴だが，面白い違いがいくつかある。インドでは，ゾウの鼻の位置は通常重要ではない。ゾウの彫刻は，鼻が上を向いていることも下を向いていることもある。対照的に，メキシコ人の家庭にゾウの彫刻を贈るなら，鼻は上を向いてるものにするべきだ。鼻を上に向けているゾウは家庭内の幸運を守ってくれると考えられている。

2

< 解答 >

T

< 全訳 >

アメリカの家庭生活の構造を平行に走っている二つの共通の理念がある。一方で，全ての家庭はそれぞれの家庭を構成している人々の性格や人柄に左右されて，さまざまに機能している。しかし他方では，アメリカの家族は何が受け入れられる行動かということについてはある前提を共有する傾向にある。こうした共有される前提の１つは，家事を手伝うことである。

3

< 解答 >

④

< 全訳 >

コンピューターの最も注目すべき特色はおそらく作業を修正し，編集できる自由である。その昔，もしビジネスマンが手紙を書きたかったなら，秘書に渡してタイプしてもらう前に，言いたいことを紙に書き，それから，タイプされたものの間違いをチェックしたものだった。今日では，同じ目的を持つビジネスマンは，ほんの数分で，コンピューターで手紙をタイプして，スペルをチェックするのに辞書よりむしろコンピューターそのものを使用できる。

4

< 解答 >

T

< 全訳 >

国際人になるということは，決して自身の国を過小評価したり，たえず他の国を称賛するということを意味してはいない。それは，他国の人々を理解し，この理解のもとに，自身の国の美徳と欠点を見つめて，自分の努力を自身の国と世界の残りをよりきちんとした場所にすることに向ける最終的な目標を持つことだ。

5

< 解答 >

③

< 全訳 >

古代エジプト初のミイラはおよそ 6,000 年前に作られたが，人の手によるものではなかった。そうではなく，エジプトの環境の暑く乾燥した条件が作り出した自然の偶然の産物だった。遺体が埋葬されると，熱く乾燥した砂が湿気を吸収し，腐るのではなく，その軟組織がゆっくりと干上がって，天然のミイラができあがるのであった。

6

< 解答 >

③

< 全訳 >

迷路に関する夢を見た実験の参加者は，何度もゴールにたどり着こうとしているのを夢見たわけではなかった。そうではなくて，彼らは単に，さまざまな方法で夢を見たのだ。ある人が言うには，その作業と同時に流れる音楽の夢を見た。また別の人は，迷路のチェックポイントで人を見て，その人がかつて回ったコウモリの洞窟を思い出す夢を見た。

7

< 解答 >

②

< 全訳 >

姉のケイティは，デジタルカメラを取り出して，食事を写真に撮る。

食事に関して問題があるのかと心配して，「何をなさっているのですか ?」と，ウェ

イターやウェイトレスが尋ねることもあった。

カメラをしまって，料理を食べ始めながら，「ただの旅行日記の一部よ」とケイティは答えたものだった。

初めのうちは，私は彼女の行為を笑っていた。しかし，旅行が続き写真を私のコンピューターに入れていくうちに，私はそのようなものの記録をとっておく価値がわかった。

8

< 解答 >

②

< 全訳 >

遠い昔から，人間は生活をよりよくするために道具を使ってきた。初めは，これらの道具は簡単で手で扱えるもので，例えばナイフやハンマーなどがあったが，それらは生存に必要な基本作業をするのに使われていた。やがて時が経ち，道具もそれらを使う技術もより複雑になった。初めは，機械式で，次に電動式になり，最後には電子式へとなった。道具のもっとも最近の発達の一つはロボットだ。

9

< 解答 >

①

< 全訳 >

1 人の人間の地域社会に対しての価値は，まず，その人の感情，思考，行動がどの程度仲間の幸福を促進することに向けられているかに左右される。この点に関するその人の姿勢次第で，あの人はいい人だとか悪い人だ，とか我々は考える。一見すると，人間に対する評価は，その人の社会的資質にもっぱら左右されるかのように思える。

しかし，そのような態度は，間違っていることになるだろう。

第 15 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	symbol	象徴	29	effort	努力
2	fortune	幸運	30	the rest of ~	～の残り
3	in contrast	対照的に	31	decent	きちんとした
4	parallel	平行する	32	A as well as B	B だけでなく A も
5	depend on	～に左右される	33	accident	偶然
6	character	性格	34	bury	埋める
7	personality	個性	35	absorb	吸収する
8	make up	構成する	36	moisture	湿気
9	assumption	前提	37	tissue	組織
10	acceptable	受け入れられる	38	participant	参加者
11	chore	雑用	39	complete	完成させる
12	remarkable	注目すべき	40	over and over	何度も何度も
13	feature	特徴	41	task	仕事
14	correct	訂正する	42	pull out	引っ張り出す
15	edit	編集する	43	reply	返答する
16	secretary	秘書	44	at first	初めは
17	mistake	間違い	45	value	価値
18	nowadays	今日では	46	prefer A to B	B より A を好む
19	A rather than B	B というよりもむしろ A	47	perform	実行する
20	impact	影響	48	survival	生存
21	efficiency	効率	49	complicated	複雑な
22	definitely	明確に	50	primarily	主に
23	belittle	過小評価する	51	direct	向ける
24	admiration	賞賛	52	promote	促進する
25	virtue	美徳	53	fellow	仲間
26	defect	欠点	54	according to	～に従って
27	eventual	最終的な	55	in ~ respect	～な点で
28	devote A to B	A を B に捧げる	56	and yet	だがしかし

第 15 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1

Images of elephants are symbols of good fortune in both India and Mexico, but there are interesting differences. In India, the position of the trunk is not usually important. Carvings of elephants may have their trunks pointing upwards or downwards. In contrast, if you give a Mexican family a carving of an elephant, the trunk should be pointing upwards. It is thought that elephants with their trunks pointing upwards will keep luck within the house.

2

There are two parallel threads that run through the fabric of American home life. On the one hand, every home works differently depending on the character and personality of the people that make up each individual family. On the other hand, American families tend to share certain assumptions about what is acceptable behavior. One of these shared assumptions is helping around the house.

3

Computers' most remarkable feature is the freedom with which work can be corrected and edited. In the past, if businesspeople wanted to write a letter, they would write what they wanted to say on paper before giving it to their secretary to type, and would then check the typed copy for mistakes. Nowadays, these same businesspeople can type the letter on their computer in a matter of minutes, using the computer itself rather than a dictionary to check their spelling.

4

To be a *kokusaijin* definitely does not mean that one belittles one's own country or constantly expresses admiration for some other country. It means that one is able to understand people in other countries, and with this understanding see the virtues and defects of one's own with an eventual aim of devoting one's effort to making both one's own country

and the rest of the world more decent places.

5

Ancient Egypt's first mummies were made around 6,000 years ago, but they were not made by people. Instead, they were accidents of nature created by the hot and dry conditions of Egypt's environment. When a body was buried, the hot dry sand absorbed its moisture, and rather than rotting away, its soft tissue slowly dried out, creating a natural mummy.

6

The study participants who dreamed about the maze didn't dream about trying to complete it over and over. Instead, they simply dreamed about it in a variety of ways. One person said he dreamed about the music that played along with the task. Another dreamed about seeing people along checkpoints in the maze and remembering a bat cave he had once toured.

7

My sister, Katie, pulled out her digital camera and photographed the food. "What are you doing?" the waiter or waitress sometimes asked, afraid that there was something wrong with the food.

"It's just part of our travel diary," Katie would reply as she put away her camera and began to eat.

At first, I laughed at her behavior. As our travels continued and we put the pictures into my computer, however, I saw the value in having a record of such things.

8

Since our earliest days, humans have used tools to improve their lives. At first, these tools were simple and handheld, such as knives or hammers, and they were used to perform basic tasks that were necessary for survival. Over time, the tools and the technology for using them became more complicated. First, they were mechanical, then electrical, and finally electronic. One of the most recent developments in tools is robots.

9

A man’s value to the community depends primarily on how far his feelings, thoughts, and actions are directed toward promoting the good of his fellows. We call him good or bad according to his attitude in this respect. It looks at first sight as if our estimate of a man depended entirely on his social qualities.

And yet such an attitude would be wrong.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 16 講　解答

1

< 解答 >

1. false　　　　　　2. false

< 全訳 >

我々は気候変動の影響について心配すべきだ。単に間違いなく引き起こされるであろう短期的問題だけではなくて，推測の域を出ない長期的な問題もあるからだ。メディアは，海抜が上昇したり，砂漠化が進んだりといった比較的短期間の気候変動の影響に関する憶測でいっぱいである。

2

< 解答 >

①

< 全訳 >

計画の立案者が失敗する可能性があるのは，美しい計画通りにずっと行かないせいである。とても多くの賢い人々と同様に，彼はアイデアによって山が動くと思い込んでいる。しかし，アイデアだけでは十分ではない。山を動かすには一貫した勤勉さや協力を必要である。計画の立案者は，計画が完成しても仕事は終わらないと認識しなければならない。その計画を実行に移す時に，それを適応させて，変化させなければならない。

3

< 解答 >

①

< 全訳 >

我々は，自分の家族や友だちの感情や意図をかなりよく読み取ることができるし，また自分自身の文化圏の他人の気持ちもある程度読み取ることはできる。しかし，他の文化圏の人達の感情や意図を正確に読み取ることは，難しかったり不可能だったりする。その理由は結局，個人の性格の違い以上のものになる。異なる文化圏では異なったボディ・ランゲージを使うのだ。

4

< 解答 >

問１　③　　　　　問２　②

< 全訳 >

ブランドが単に失敗するということはない。上手くいっていたブランドがある日突然駄目になるといった例などないのだ。むしろ，誰かがブランドを潰してしまうのだ。殺人と同様に，ブランドは近い人が潰してしまう可能性が高い。確かに競争者はいつもライバルを貶めようとしてばかりいるし，消費者は絶えず心移りするが，ブランドは潰れるときは，必ずそれ自身の経営がナイフを突き立てるものだ。

5

< 解答 >

①

< 全訳 >

実際，私たちはたいていは嘘を見抜くことはできないし，おそらく見抜きたいとも思っていない。ちょっとした嘘は通常の社会関係にとってとても重要なので，私たちはそれなしでは生きていけないだろう。しかし私たちが小さな嘘に始終だまされているという事実はまた，大きな嘘によっても同様にだまされる可能性があるということにもなる。たとえそれが私たちに非常に身近な人がついた嘘であっても。

6

< 解答 >

③

< 全訳 >

人間の寿命の劇的な改善が始まったのは，産業革命が起きてからだった。産業革命はイングランドで19世紀に始まったが，すぐにヨーロッパ中に広まった。1840年以降, 最も長寿の国の平均寿命は着実に改善されていった, 毎年3カ月ずつ伸びていった。その寿命の伸びは今日も続いている。

7

< 解答 >

④

< 全訳 >

今日，英語は国際語であるが，みんなが英語の国際的地位に熱狂しているわけでは

ない。例えば，フランス人は英語が殺到して入ってくることは，自分達の言葉を汚していると主張する。フランス政府は，英語，特にアメリカ英語の影響をおさえたがっており，フランス人にはフランス語を話させたがっている。

8

< 解答 >

F

< 全訳 >

サスマンは，その計画の間ずっと生物学者たちと密接に働いた。ほとんどの場合，彼女はその分野の科学者に連絡を取り，訪問する手配を取っている。しかし，いつも計画通りにはいくとは限らない。かつて，現地の研究者と会う計画が失敗したとき，助けを呼ぶ手段がなくて，グリーンランドの南部で何も出来なくなったことがあった。

9

< 解答 >

F

< 全訳 >

デジタル技術は素早く変わっていき，それに対する態度も変わっていく。そのような文化間の違いは残っているのだろうか，時の経過とともに減少していくのだろうか。数年前，そのような疑問が学術的論争を引き起こした。みんなが，科学技術に対する姿勢が常に社会的に決定されているという主張に同意するわけではない。コミュニケーションを研究しているアメリカの教授が，個人のコミュニケーション技術に対して，人々は普遍的な特徴に向かう傾向にあると主張する。

第 16 講　重要語彙リスト　　　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	be worried about	～について心配する	31	never A without B	B なしで A できない
2	effect	影響	32	management	経営
3	term	期間	33	detect	見抜く
4	undoubtedly	間違いなく	34	relationship	関係
5	lead to	引き起こす	35	regularly	定期的に
6	issue	問題	36	as well	同様に
7	be full of	～で一杯だ	37	even if	たとえ～でも
8	relatively	比較的	38	essential	不可欠な
9	tackle	取り組む	39	dramatic	劇的な
10	among other things	とりわけ	40	improvement	改善
11	urgent	緊急の	41	life span	寿命
12	follow through	最後までやり抜く	42	the Industrial Revolution	産業革命
13	brilliant	賢い	43	spread	広がる
14	consistent	一貫した	44	steadily	着実に
15	cooperation	協力	45	S be followed by O	S の後に O が来る
16	adapt	適応させる	46	enthusiastic	熱狂的な
17	put O into action	O を実行に移す	47	especially	特に
18	flexibility	柔軟性	48	closely	近くで
19	sufficient	十分な	49	contact	連絡
20	accomplish	達成する	50	arrange to do	～する手配をする
21	intention	意図	51	not always	いつも～とは限らない
22	fairly	かなり	52	end up ~	結局～になる
23	stranger	見知らぬ人	53	helpless	無力な
24	to ~ degree	～な程度	54	means	手段
25	accurately	正確に	55	call for	要求する
26	come down to ~	結局～になる	56	persist	存続する
27	suddenly	突然	57	diminish	減少する
28	murder	殺人	58	provoke	引き起こす
29	be likely to do	～しそうだ	59	academic	学術的な
30	competitor	競争者	60	controversy	論争

第 16 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1

We should be worried about the effects of climate change, not just because of the short-term problems it will undoubtedly lead to, but also because of the long-term issues we can only guess at. The media is full of speculation about the effect of relatively short-term climate change, such as rising sea levels and desertification.

2

A planner may fail because he does not follow through on his beautiful plans. Like so many brilliant people, he believes that ideas move mountains. But ideas alone are not enough to move mountains; moving mountains requires consistent hard work and cooperation. The planner will have to learn that the work does not stop when the plan is completed. He must adapt and change it as he puts it into action.

3

We can read the feelings and intentions of our family and friends fairly well, and strangers from our own culture to some degree. But it can be difficult or impossible to read the feelings and intentions of people from other cultures accurately. The reason comes down to more than differences in individual personalities. Different cultures use different body language.

4

Brands don’t just fail. There are no examples of successful brands that one day suddenly became unsuccessful. Rather, someone kills them. And as with murder, a brand is most likely to be killed by someone close. It is true that competitors are always trying to undermine their rivals and consumers are constantly changing their minds, but a brand almost never dies without its own management pushing the knife.

5

In truth, most of us cannot usually detect lies and probably do not want to. The little lie is so important to normal social relationships that we could not live without it. However, the fact that we are so regularly fooled by little lies also means that we can be fooled by a big lie as well, even if it is told by someone who is very close to us.

6

The dramatic improvement in human life span didn’t start until the Industrial Revolution, which began in England in the 19th century and spread quickly throughout Europe. Since 1840, the average life span in the longest-lived countries has improved steadily — rising by three months every year. And that growth continues to this day.

7

Today English is an international language, but not everybody is enthusiastic about the international status of English. The French, for instance, insist that the influx of English words is contaminating their language. The French government wants to curb the influence of English, especially American English, and make the French speak French.

8

Sussman has worked closely with biologists throughout the project. In most cases, she makes contact and arranges to visit the scientists in the field. However, things don’t always go as planned. Once she ended up helpless in southern Greenland without any means of calling for help when her plan to meet local researchers fell through.

9

Digital technologies change quickly, and so do attitudes toward them. Will such differences between cultures persist, or will they diminish over time? A few years ago such questions provoked academic controversy. Not everybody agrees with the argument that attitudes toward technology are always socially determined. An American professor of communication

argues that for personal communication technologies, people tend to move toward universal reactions.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 17 講　解答

1

< 解答 >

②

< 全訳 >

日本人の家族が変わってきたので，幼稚園は重要な役割を引き受けて，親が子供たちに学ばせたいと思っていた伝統的な価値観を幼い子供たちに教えるよう機能していた。1950 年代から日本では，家族の大きさや女性の労働パターンが大きく変わったので，親は幼稚園が子供のために安定して安全な環境を提供することを期待した。

2

< 解答 >

①

< 全訳 >

採鉱業者や牧場経営者が，1 億 8 千万年以上も続いてきたアマゾンの雨林を破壊し始めた。彼らは何十万本もの木を焼き，切り倒し，そこで暮らす人々の生活環境を危険にさらしてきた。チコは，その有害な習慣に反対するためにふつうの労働者たちを組織する運動を起こした。その運動がついに世界の他の地域に広がったのは，チコの努力で，他の国の人たちが，地球の森林やそこにもとから暮らしている人たちを守ろうと動くようになったからであった。

3

< 解答 >

問 1　③　　　　　問 2　③

< 全訳 >

サマードレスは 20 世紀の初めから終わりまでにあまりにも変わったので，同じアイテムの服だとは信じ難いことがある。皮肉なことに，20 世紀の初めは，ドレスは 1 枚の衣服ではなく，トップとロングスカートの 2 枚に分かれていた。その丈長のスタイルから，1930 年代のより短いスカートを経て，1960 年代のゆったりしたスカートに至るまで，20 世紀にドレスは認識できないほど変わった。

4

< 解答 >

④

< 全訳 >

健康でいるためには，身体的な遊びと精神的な遊び，すなわち体を使った遊びと頭を使った遊びのバランスを保つべきだ。私たちは，とても幼い子供のとき，大いに身体を使って遊ぶ。しかし，年をとるにつれて，私たちの遊びは肉体的な活動よりも精神的な活動をより多く含むようになる可能性がある。大人になるころまでには，身体的な遊びに参加するのを全く止めてしまうこともある。結果として，私たちは身体の健康を失い始める可能性もある。

5

< 解答 >

②

< 全訳 >

バティックの製造にはすごい技術が必要とされる。多くのことが製作過程でうまくいかない可能性がある。それゆえ，バティックを作る人は，布にろうをかけたり染めたりするのが間違いなくうまくいくように，ある儀式を行う。ある地域では，仕事に取りかかる前に夜を徹して儀式を行う人たちさえいる。

6

< 解答 >

②

< 全訳 >

「ためらいはあるが，埋めることを望むギャップが英語にはある」と，その作者は始めた。「誰もが，ある時，女性の地位を知らないことが原因で，やっかいな立場に置かれた経験がある。未婚女性を Mrs. と呼ぶことは，独身女性の称号の Miss を使って既婚女性を侮辱するよりほんのわずかたちが悪いだけである。しかし，婚姻の事実を知ることはいつも簡単にいくわけではない。」

7

< 解答 >

T

< 全訳 >

一度，人々が貧困や飢餓に陥ってしまうと，立ち直るのは極めて難しいことがある。食料がないせいで，健康問題を起こすことがあり，それが適切な収入を稼ぐ能力を妨げ，そのせいで，また貧困と適度な食料の不足が続くことになる。

8

< 解答 >

F

< 全訳 >

なぜ夢を見るのか？それは何年も夢の分析家や睡眠の研究者が研究してきた疑問だ。今，新しい研究によれば，夢の中には実際，眠っている時でさえ，脳が学び続ける努力によって生じると考えられるものもある。

9

< 解答 >

①

< 全訳 >

フィードバックによって，どんなときに問題が社交上の礼儀の欠如にあるのかも明らかになる。ある組織での礼儀とは，機械の動きを円滑にする機械のオイルのようなものである。礼儀とは,「please」や「thank you」と言ったり, 人の名前を覚えたり, 家族のことを尋ねたりといった簡単なことだが，そのおかげで，二人の人間がお互いを好きだろうとそうでなかろうと，協力できるのである。賢い人々は，このことをわかっていないことがある。

第 17 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	kindergarten	幼稚園	28	require	必要とする
2	traditional	伝統的な	29	ritual	儀式
3	expect O to do	O が～することを予期する	30	make sure	確実にする
4	provide	提供する	31	dye	染める
5	stable	安定した	32	go wrong	うまくいかない
6	secure	安全な	33	hesitation	躊躇
7	cattle	家畜	34	ignorance	無知
8	rainforest	熱帯雨林	35	owing to	～が原因で
9	burn	燃やす	36	insult	侮辱する
10	cut down	切り倒す	37	title	称号
11	endanger	危険にさらす	38	awkward	困った
12	ordinary	通常の	39	once S V,	一度 S が V すると
13	oppose	反対する	40	fall into	～に陥る
14	harmful	有害な	41	poverty	貧困
15	practice	習慣	42	lead to	引き起こす
16	lead O to do	O に～させる	43	physical	肉体の
17	inhabitant	住民	44	interfere with	妨げる
18	eventually	最終的に	45	adequate	十分な
19	ironically	皮肉にも	46	analyst	分析家
20	separate	別々の	47	suggest	示す
21	beyond recognition	認識できないほど	48	result from	～が原因だ
22	maintain	維持する	49	effort	努力
23	by the time S V	S が V する時までに	50	manner	礼儀
24	participate in	～に参加する	51	organization	組織
25	altogether	完全に	52	smooth	滑らかな
26	involve	含む	53	respectful	尊敬する
27	preparation	準備	54	co-worker	同僚

第17講　音読用白文　① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

1

Because the Japanese family was changing, the kindergarten took on a key role and worked to teach young children the traditional values that their parents wanted them to learn. Since family size and patterns of women’s work had greatly changed in Japan since the 1950s, parents expected kindergartens to provide a stable, secure environment for their children.

2

Mining companies and cattle ranchers started destroying the Amazon rainforest which is more than 180 million years old. They burned and cut down hundreds of thousands of trees, endangering the living environment of the people there. Chico began a movement that organized ordinary workers to oppose those harmful practices. The movement eventually spread to other parts of the world, as Chico’s efforts led people in other countries to protect the earth’s forests and the forests’ native inhabitants.

3

The summer day dress has changed so much from the beginning to the end of the 20^{th} century that it is sometimes hard to imagine that it is the same item of clothing. Ironically, at the beginning of the 20^{th} century a dress wasn’t one garment but two, a separate top and long skirt. From those long styles through the shorter skirts of the 1930s, to the full skirts of the 1960s, the dress changed beyond recognition in the 20^{th} century.

4

To stay healthy, we should maintain a balance between physical and mental play — the play of the body and of the mind. When we are very young children, we use our bodies a lot when we play. As we get older, however, our games are likely to involve more mental than physical activity. By the time we are adults, we may stop participating in physical play altogether. As a result, we may begin to lose our physical health.

5

The preparation of batik requires great skill. Many things can go wrong during the process. Therefore, batik makers perform certain rituals to make sure they will be successful in waxing and dyeing the cloth. In some local areas, they even stay up all night for ceremonies before beginning the work.

6

"There is a gap in the English language which, with some hesitation, we wish to fill," the writer began. "Everyone has at some time been put in an embarrassing position owing to ignorance of the status of some women. To call an unmarried woman *Mrs.* is only slightly worse than to insult a married woman with the title used for single women, *Miss.* Yet it is not always easy to know the facts."

7

Once people fall into poverty and hunger, it can be extremely difficult to get ahead again. Lack of food can lead to physical problems that interfere with a person's ability to earn an adequate income, which leads to continued poverty and lack of adequate food.

8

Why do we dream? It's a question dream analysts and sleep researchers have been studying for years. Now new research suggests that some dreams may actually result from the brain's effort to keep learning, even as we sleep.

9

Feedback will also reveal when the problem is a lack of social manners. Manners in an organization are like the machine oil that makes the movement of machines smooth. Manners — simple things like saying "please" and "thank you" and knowing a person's name or asking after her family — enable two people to work together whether they like each other or not. Bright people often do not understand this.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 18 講　解答

1

< 解答 >

(1) A　　　　　　(2) B

< 全訳 >

個人主義者は，よく問題への答えを見つけるのが最も速く，責任も進んで引き受ける傾向がある。しかし，この方法は完全なものではない。彼らはあまりに特定の立場に固執してしまい，意見を変えることができなくなる。このようにして，個人主義者のやり方が原因で，後々困難なことになるかもしれない。

協調性あるものは，スポーツや学校，仕事といったチームの一員として評価される。問題が生じたとき，彼らは柔軟で，他の視点の重要性を認識できる。しかし，この方法は長い時間がかかる可能性があり，問題解決が遅れる可能性が出てくる。そのような困難は協調性あるもののやり方では避けられないことがある。

2

< 解答 >

②

< 全訳 >

インターポールは，国際犯罪と戦うために 180 を超える国家間の協力を促進する国際的な警察組織である。映画やテレビ映画で作られたイメージと違って, インターポールの捜査官はあちこちで犯罪者を逮捕して，国から国へと自由に移動するわけではない。捜査官が自国の法律を無視するのを見て喜ぶ国はないだろう。インターポールが基本的に行っていることは，データ通信網上で犯罪者に関する情報を送ることである。そのような情報は加盟している国々の警察から集められる。このようにして加盟国は自国の法律の限界の中で互いに助け合っている。

3

< 解答 >

②

< 全訳 >

より規模の小さい家族へと向かう傾向もまた，幼い子供が家の中でほとんどアレルゲンに触れなくなっていることを意味する。実際，兄や姉のいる子供は，アレルゲンにより抵抗力があるとわかっている。同じことが，家でペットを飼っている子供にも

言える。そのような子供は，たとえば，非常によく見られるネコやイヌの毛に対するアレルギーになることはずっと少ない。

4

< 解答 >

①

< 全訳 >

この子供たちは勉強していない時，家で何をしているのか？ 彼らは一人で過ごす傾向にある。例えば，ビデオゲームやテレビを見たりする。こうした活動では，子供達は他人とうまくやっていく方法が分からない。こうしたことは，他の子供たちと遊ぶことを通じて，初めて身に付けられるのだ。

5

< 解答 >

C

< 全訳 >

人類はこれまでのところ生き残っているが，今やその未来を危険にさらしているかもしれない。多くの専門家が，森林を燃やしたり化石燃料を燃焼させたりする人間の活動が二酸化炭素 (CO_2) などのガスを過剰に生み出していると指摘する。このようなガスはいったん大気中に放出されると，熱を抱え込み，「温室効果」として知られている地球の温暖化を引き起こす。

しかし，温室効果は必ずしもそれほど有害ではないかもしれない。実際に，農業を営む人たちにとっては良い知らせであるかもしれない。

6

< 解答 >

④

< 全訳 >

空間は，様々な国で多様に構成されている。アメリカ合衆国では，大都市の道路はたいてい，平行に走っており，よく順に番号がつけられている。このような配列は，合衆国の人々には完全に理にかなっている。しかし，彼らがパリのような都市を歩くと，そこでは主要な通りが中心点から広がっているので，すぐに道に迷ってしまう。そうした問題に加えて，パリの道路は単に名前がついているだけで，数字は振られていない。パリの人たちがどのように苦もなく移動しているのかは，アメリカ人には驚

きである。

7

< 解答 >

もし言語が，それを話す人の政治的経済的影響力に基づいて評価されるべきであるなら

< 全訳 >

現代の学者の意見は，言語はそれを話す人の政治的経済的影響力に基づいて評価されるべきではないということだ。もしそれが，そうではないと言うなら，16 世紀のスペイン語やポルトガル語を現代のスペイン語やポルトガル語よりいくらか「優れている」と評価しなければいけないし，現代のアメリカ英語はイギリス英語より「優れている」ことになってしまう。

8

< 解答 >

②

< 全訳 >

多くの人が友人の家にちょっと立ち寄ったときに車のエンジンをかけっ放しにしたり，誰もいない部屋の電気をつけっ放しにしたり，暖房を信じられないほど高温で付けたりしているのは，つまり，電気やガソリン，他のエネルギー源が比較的安かったし，長い間安かったので，違った行動を取ろうとは思わないからなのだ。

9

< 解答 >

問 1　③　　　　　問 2　①

< 全訳 >

しかし，一度人々の根本的必要性が満たされると，より多くの物質から手にできる幸せのさらなる増加は，実際はわずかなものとなる。すなわち，1 足目や 2 足目の靴は，14 足目や 15 足目の靴より多くの幸せを運んできてくれる。

雑誌の美しい女性や，コマーシャルや広告で完璧な歯を輝かせている数百の他の魅力的な顔は私達にそれと違った方法で説得しようとしている。

第 18 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	individualist	個人主義者	31	resistant	抵抗力がある
2	tend to do	～する傾向にある	32	common	よくある
3	be willing to do	進んで～する	33	genetics	遺伝的特徴
4	responsibility	責任	34	by oneself	一人で
5	approach	方法	35	get along with ~	～とうまくやる
6	in this way	このようにして	36	doubtful	疑わしい
7	result in	～に終わる	37	so far	今までの所
8	cooperator	協調する人	38	risk	危険にさらす
9	value	評価する	39	point out	指摘する
10	flexible	柔軟な	40	fossil fuel	化石燃料
11	形容詞 enough to do	～するのに十分な	41	excess	過剰
12	recognize	認識する	42	carbon dioxide	二酸化炭素
13	arise	生じる	43	greenhouse effect	温室効果
14	avoid	避ける	44	harmful	有害な
15	be committed to	～に関わる	45	atmosphere	大気
16	delay	遅れ	46	release	放出する
17	solve	解決する	47	organize	構成する
18	organization	組織	48	parallel	平行して
19	promote	促進する	49	in order	順番に
20	cooperation	協力	50	arrangement	配列
21	crime	犯罪	51	make sense	意味を成す
22	unlike ~	～と違って	52	scholar	学者
23	agent	捜査官	53	on the basis of	～に基づいて
24	arrest	逮捕する	54	otherwise	異なる方法で
25	ignore	無視する	55	rate A as B	A を B と評価する
26	gather	集める	56	somehow	どういうわけか
27	basically	根本的に	57	leave O C	O を C のままにする
28	criminal	犯罪者	58	occupy	占める
29	trend	傾向	59	turn up	つける
30	encounter	遭遇する	60	incredibly	信じられないほど

第 18 講　音読用白文　① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

1

Individualists may often be the quickest to find an answer to a problem, and they tend to be willing to take responsibility. However, this approach is not perfect. They may be too committed to a particular position to be able to change their opinions. In this way, the individualists' approach may result in difficulties later.

Cooperators are valued as team members — in sports or school or work. They tend to be flexible enough to recognize the importance of other points of view when problems arise. This approach, however, can take a long time, which may lead to delays in solving problems. Such difficulties sometimes cannot be avoided with the cooperators' approach.

2

Interpol is an international police organization that promotes cooperation among more than 180 nations to fight against international crime. Unlike the image created in films and TV movies, Interpol agents do not travel freely from country to country, arresting here and there. No country would be happy to see these agents ignore its laws. What Interpol basically does is to send information on criminals over its telecommunications network. Such information is gathered from the police of the member nations. In this way, member countries help one another within the limits of their own laws.

3

The trend towards smaller families also means that young children encounter fewer allergies in the home. In fact, it is known that children who have older brothers and sisters are more resistant to allergies. The same is true of children who share their home with a pet. Such children are much less likely to develop the very common allergy to cat or dog hair, for example.

4

What do these children do at home when they are not studying? They

tend to spend time by themselves. They play video games or watch TV, for instance. These activities do not teach them how to get along with others. This can only be learned through playing with other children.

5

Human beings have survived so far but could now be risking their future. Many experts point out that human activities like the burning of forests and fossil fuels have produced an excess of gases such as carbon dioxide (CO_2). These gases, once released into the atmosphere, trap heat and cause a global warming of the earth known as the "greenhouse effect".

The greenhouse effect, however, may not always be so harmful; in fact, it might be good news for farmers.

6

Space is organized differently in different cultures. In the United States of America, streets in big cities usually run parallel to each other and are often numbered in order. This arrangement makes perfect sense to the people in the States. When they walk in a city like Paris, however, where the main streets spread out from a central point, they easily get lost. Adding to their problem, streets in Paris are just named, not numbered. It is amazing to Americans how Parisians get around without any difficulty.

7

The view of modern scholars is that a language should not be valued on the basis of the political or economic influence of its speakers. If it were otherwise, we would have to rate the Spanish and Portuguese spoken in the 16th century as somehow 'better' than they are today, and modern American English would be 'better' than British English.

8

Many people leave their car engines running when they pop into a friend's house, or keep lights on in unoccupied rooms, or have the central heating turned up to an incredibly high temperature — because, in short, electricity, gasoline, and other energy sources are so relatively cheap, and have been

for so long, that it doesn’t occur to behave otherwise.

9

But once people’s basic needs are met, the additional increase in happiness we get from more material goods actually becomes smaller. In other words, our first and second pairs of shoes provide more happiness than our fourteenth and fifteenth pairs.

Beautiful women in magazines and hundreds of other attractive faces flashing their perfect teeth in commercials and advertisements try to persuade us otherwise.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 19 講　解答

< 解答 >

A. (1) B　(2) C　(3) B

B. (1) C　(2) C　(3) B　(4) C

< 全訳 >

歴史上の偉人，例えばナポレオン，ダヴィンチ，モーツァルトのような人は，いつも自分自身を管理してきた。それが概して，彼らが偉業を成し遂げた要因である。しかし，彼らは珍しい例外であり，才能と業績両面で並外れているので，普通の人間の存在の境界を越えていると見なされてきた。今，われわれのほとんど，そして天性の才能がたいしたことのないわれわれでさえ，自己を管理しなければならない。自分自身を成長させていかなければならない。自分自身を最も貢献できる場所に置かなければならない。

ほとんどの人は, 自分の得意分野を知っていると思っている。彼らはたいてい間違っている。たいてい，人々は得意じゃない分野を知っているが，その時でさえより多くの人が正しいより間違っていることの方が多い。だがしかし，人は長所でのみ力を発揮できる。人は全く出来ないことは言うまでもなく，苦手分野ではパフォーマンスを発揮できない。

歴史を通じて，人々は自分の長所を知る必要性がほとんどなかった。人はあらかじめ決められた仕事の地位やラインの中に生まれてくる。農家の息子は農家を継ぐし，技術屋の娘は技術屋の妻となったものだ。しかし，今は人々に選択肢がある。われわれはどこに所属するかを知るためには，自分の強みを知ってさえいればよい。

自分の強みを知る最も有益な方法の一つは，フィードバック分析法を通じてである。重要な決断や重要な行動を取るときはいつでも，起こると予測するものを紙に書きとめる。9 から 12 カ月後，実際の結果を自分の予測と比較してみる。私はこの方法を実践して 15 ～ 20 年になるが，やる度に驚いている。例えば，フィードバック分析法で分かったのは，とても驚いたのだが，技術者や会計士，市場調査のような専門職に才能があるということだ。同様に，総合職とは相いれないことも分かった。

ずっと実践していると，この単純な方法は，かなり短期間で，たぶん 2，3 年で，自分の強みがどこにあるか教えてくれる，そしてこれが最も重要で知っておくべきことである。この方法は，自分の強みを十分に発揮できていない原因となる，今やっていることややれていないことを教えてくれる。そして，特にそれほど強みではない所も教えてくれる。そして最後に，どこが苦手でうまくやれないかを教えてくれる。

行動のいくつかの指針がフィードバック分析法で分かってくる。まず第一に，自分

の強みに集中すること。自分をその強みが結果を生み出せる場所に置くこと。

　第二に, 自分の強みをさらに伸ばすことに取り組むこと。分析によって, 技術を磨き, 新しい技術を手にする必要のある場所が示される。それはまた，自分の得意分野での知識の欠落を教えてくれるし，そういったところはたいてい埋められるものなのだ。

　第三に，そのせいで物事をはっきりと理解できなくなる知性のプライドを克服すること。あまりに多くの人々が，特に一つの分野の専門知識を備える人が，他分野の知識に敬意を払えない。例えば，一流の技術者は，人間について何も知らないことに誇りを持ちがちである。対照的に，経営者が基本的な会計や定量法を全く知らないことを自慢することがよくある。しかし，そのような無知を誇ることは自滅するもととなる。あなたが十分に強みを認識するのに必要な技術や知識を手にすることに取り組んでみよう。悪い習慣, すなわち効率性やパフォーマンスの妨げとなる, やっていること, あるいはやれていないことをなおすことも同様に必要だ。そのような習慣がすぐにフィードバック分析法で明らかになるのだ。

第19講　重要語彙リスト　　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	achiever	偉人	27	to one's surprise	驚いたことに
2	manage	管理する	28	specialist	専門家
3	measure	尺度	29	engineer	技術者
4	rare	珍しい	30	accountant	会計士
5	exception	例外	31	get along with	～とうまくやる
6	unusual	珍しい	32	generalist	総合職
7	talent	才能	33	consistently	一貫して
8	so ~ as to do …	…するほど～	34	fairly	かなり
9	boundary	境界	35	lie	ある
10	ordinary	普通の	36	fail to do	～していない
11	existence	存在	37	benefit	恩恵
12	modest	控えめな	38	particularly	特に
13	contribution	貢献	39	competent	有能な
14	and yet	だがしかし	40	implication	含蓄
15	strength	長所	41	first and foremost	まず第一に
16	perform	実行する	42	concentrate on	～に集中する
17	weakness	弱点	43	work on	～に取り組む
18	let alone ~	～は言うまでもない	44	overcome	克服する
19	throughout	～中で	45	intellectual	知的な
20	craft	技術	46	disable O from ~ing	O に～させない
21	analysis	分析法	47	ignorance	無知
22	whenever	～する時はいつでも	48	elementary	基本的な
23	compare A with B	A を B と比較する	49	remedy	治す
24	expectation	期待	50	inhibit	妨げる
25	practice	実践する	51	effectiveness	効率性
26	method	方法	52	show up	現れる

第 19 講　音読用白文　　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

History’s great achievers — Napoleon, da Vinci, Mozart — have always managed themselves. That, in large measure, is what makes them great achievers. But they are rare exceptions, so unusual both in their talents and their accomplishments as to be considered outside the boundaries of ordinary human existence. Now, most of us, even those of us with modest natural abilities, will have to learn to manage ourselves. We will have to learn to develop ourselves. We will have to place ourselves where we can make the greatest contribution.

Most people think they know what they are good at. They are usually wrong. More often, people know what they are not good at - and even then more people are wrong than right. And yet, a person can perform only from strength. One cannot build performance on weaknesses, let alone on something one cannot do at all.

Throughout history people had little need to know their strengths. A person was born into a position and a line of work: the farmer’s son would also be a farmer; the craft-worker’s daughter would become a craft-worker’s wife; and so on. But now people have choices. We need to know our strengths in order to know where we belong.

One of the most useful ways to discover your strengths is through feedback analysis. Whenever you make a key decision or take a key action, write down what you expect will happen. Nine or twelve months later, compare the actual results with your expectations. I have been practicing this method for 15 to 20 years now, and every time I do it, I am surprised. The feedback analysis showed me, for instance — and to my great surprise — that I have a natural understanding of specialists, whether they are engineers or accountants or market researchers. It also showed me that I don’t really get along very well with generalists.

Practiced consistently, this simple method will show you within a fairly short period of time, maybe two or three years, where your strengths lie — and this is the most important thing to know. The method will show you what you are doing or failing to do that keeps you from the full benefits of

your strengths. It will show you where you are not particularly competent. And finally, it will show you where you have no strengths and cannot perform.

Several implications for action follow from feedback analysis. First and foremost, concentrate on your strengths. Put yourself where your strengths can produce results.

Second, work on improving your strengths. Analysis will show where you need to improve skills or acquire new ones. It will also show the gaps in your knowledge in your areas of strength — and those can usually be filled.

Third, try to overcome your intellectual pride which disables you from understanding things clearly. Far too many people — especially people with great expertise in one area — are disrespectful of knowledge in other areas. First-rate engineers, for instance, tend to take pride in not knowing anything about people. Managers, by contrast, often pride themselves on their ignorance of elementary accounting or of quantitative methods altogether. But taking pride in such ignorance is self-defeating. Go to work on acquiring the skills and knowledge you need to fully realize your strengths. It is equally essential to remedy your bad habits — the things you do or fail to do that inhibit your effectiveness and performance. Such habits will quickly show up in the feedback.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 20 講　解答

< 解答 >

問１	(1) b	(2) b	(3) d	(4) a	(5) c
問２	1. d	2. d	3. b	4. a	5. b

< 全訳 >

もし世界情勢や人生の意義について話すことにより多くの時間を費やして，天候について話すのにあまり時間を費やさないのなら，幸せになれるだろうか。一日の内多くを深い議論に費やし，世間話にあまり時間を費やさない人々は，より幸せであるように思えると，そのテーマについて研究を公表したアリゾナ大学の心理学者，マシアス・メール教授が言った。彼は，有意義な会話が幸せへのカギを握っているのは，人間が人生の意義を見つけて作り出したいからなのと，我々が社交的な動物で他人とつながる必要があるからなのだ。

「意義のある会話に従事することで，世界に意味を見出すことができる。」とメール教授は述べる。「この意味が分かると，会話のパートナーとつながり，それが幸せの核となる基礎となるのだ。」

メール教授の研究は，些細なもので，その人の会話と幸せとの因果関係を証明してはいない。しかし，それは計画された次の段階であり，その時，彼は人々に毎日行っている意義のある会話の数を増やして世間話を減らすように頼むつもりだ。

その研究は，精神科学雑誌で公表されたものだが，32 人の男性と 47 人の女性から成る 79 人の大学生を対象に行い，彼らは録音装置を身に付けてくれることに同意してくれた。その次に，研究者はテープの録音を研究して，その会話を世間話，例えば天気やテレビ番組に関する話，あるいは時事問題，哲学や教育の役割などに関するより意義のある話のどちらかに分類した。テレビ番組に関する会話は必ずしも世間話と考えられないのは，例えば，もしそれを話している人達がその特徴を分析しているなら，意義のあるものと分類されるからだ。

メール教授は，多くの会話がとても実践的で，宿題に関する質問や誰がごみを出すかといったことを含めて，世間話と意義のある会話のどちらの範疇にも属さなかったと述べた。全体としては，あらゆる会話のおよそ 3 分の 1 が，意味のあるものと特定された一方で，およそ 5 分の 1 が世間話と特定された。

しかし，その研究で最も幸せな人，それは個々の幸福感や他の幸せの尺度に関する自己申告に基づいたものだが，その人は最も不幸な人の 2 倍有意義な会話をし，世間話は 3 分の 1 しかなかった。最も幸せな人が行ったほぼ全ての他の会話が有意義なも

ので，それは一日の会話の 46%を占め，一方で最も不幸な人は会話の 22%しか有意義なものはなかった。世間話は最も幸せな人の会話の 10%しか構成していなかったし，一方で最も不幸な人は，ほぼ 3 倍にあたる 28%を構成していた。

　メール教授は，人々がより意義のある会話をすることで，実際に自分達が幸せになれるのかという疑問を検証することでその研究を続けていく。

第 20 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	spend O ~ing	O を～するのに費やす	20	involve	含む
2	state	状態	21	device	装置
3	small talk	世間話	22	divide A into B	A を B に分類する
4	psychologist	心理学者	23	either A or B	A か B か
5	subject	主題	24	current	現在の
6	suggest	示唆する	25	affair	情勢
7	meaningful	有意義な	26	philosophy	哲学
8	conversation	会話	27	classify A as B	A を B と分類する
9	social	社交的な	28	character	特徴
10	connect	つながる	29	practical	実践的な
11	engage in	～に没頭する	30	fit	合う
12	manage to do	何とか～出来る	31	category	範疇
13	impose A on B	A を B に課す	32	trash	ゴミ
14	core	中心の	33	overall	全般的に
15	foundation	基礎	34	identify A as B	A を B と確認する
16	prove	証明する	35	well-being	幸福
17	relationship	関係	36	make up	構成する
18	cut back on	削減する	37	almost	ほぼ
19	publish	公表する	38	examine	調べる

第20講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

Would you be happier if you spent more time discussing the state of the world and the meaning of life and less time talking about the weather? People who spend more of their day having deep discussions and less time in small talk seem to be happier, said Matthias Mehl, a psychologist at the University of Arizona who published a study on the subject. He suggests that meaningful conversation holds the key to happiness both because human beings want to find and create meaning in their lives, and because we are social animals and we need to connect with other people.

“By engaging in meaningful conversations, we manage to impose meaning on the world,” Dr. Mehl said. “And as you find this meaning, you bond with your conversation partner, which is a core foundation of happiness.”

Dr. Mehl’s study was small and does not prove a cause-and-effect relationship between the kind of conversations one has and one’s happiness. But that is the planned next step, when he will ask people to increase the number of meaningful conversations they have each day and cut back on small talk.

The study, published in the journal Psychological Science, involved seventy-nine college students — thirty-two men and forty-seven women — who agreed to wear a recording device. Researchers then studied the tape recordings and divided the conversations into either small talk, such as talk about the weather or a TV show, or more meaningful talk about current affairs, philosophy, or the role of education. A conversation about a TV show was not always considered small talk because it could be classified as meaningful if the speakers analyzed the characters, for example.

Dr. Mehl noted that many conversations were simply practical and did not fit in either category, including questions about homework or who was taking out the trash, for example. Overall, about a third of all conversation was identified as meaningful, while about a fifth was small talk.

But the happiest person in the study, based on self-reports about an individual’s sense of well-being and other measures of happiness, had twice

as many meaningful conversations, and only one-third of the amount of small talk as the unhappiest. Almost every other conversation the happiest person had — 46 percent of the day’s conversations — were meaningful, while only 22 percent of the unhappiest person’s conversations were meaningful. Small talk made up only 10 percent of the happiest person’s conversations, while it made up almost three times as much — 28 percent of the unhappiest.

Dr. Mehl will continue his research by examining the question of whether people can actually make themselves happier by having more meaningful conversations.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 21 講　解答

＜解答＞

1. F	2. T	3. T	4. F
5. T	6. F	7. F	8. F
9. T	10. T		

＜全訳＞

西洋人の観察者にとっては，生活様式に関する限り，個々の日本人は貧しく見えるかもしれない。しかし私の意見では，日本は，近代化の動きは遅れてスタートしたが，日本には，人々が誇るべき豊かさの要素が存在する。

全国をくまなく旅してみても，私は本当に貧しい地域をまだ見たことがない。しかし，他のアジア諸国には豊かな地域と貧しい地域の間に著しい格差がある。

西洋諸国は，長い時間をかけて近代化を進めてきたので，国内での地域格差の大きな差は見られない。他方，日本や他の東アジア諸国では，短期間で近代化を進めなければならなかったので，大きな地域格差という重荷を背負う可能性に直面している。

急速な近代化のおかげでいくつかの点で効率性は増したけれども，そのせいで，急速に発展した産業地域と昔からの田舎の地域との経済格差も広がっている。

さらに，国家目標としての経済発展を促進するという政策の下で，多くの国々の政府が投資を産業地域に注ぎこんできた。その結果，著しい地域格差が，高速道路網のような生活基盤において生まれた。

しかし, 戦後の日本では, 地方出身の与党国会議員が, 政治的影響力を高めるために, 習慣的に政府の投資を利用してきた。地元住民は，自分達を代表する政治家がその地域にもたらしてきた膨大な公共事業計画にたいてい感謝している。

政府の投資が増えたおかげで，都会の地域だけでなく，人が少ない地域もまた膨大な量の公共事業投資から利益を得ていて，それが現代の高速道路網や公共交通機関を国の広い地域まで広げていった。

膨大な政府投資は必ずしも良いとは限らないが，バランスのとれた国土開発を促す政府の政策は，国の地域格差を最小限にしてきた。日本は，土地開発の点でほとんど地域格差がないという意味で裕福だ。私の意見では，バランスのとれた国土開発を促すという政策は間違いではなかったと思う。

確かに，政策の善し悪しは，その時代の状況に左右される。1960 年代から 1980 年代まで，上記の国土開発政策は非常に有益なものであった。その政策のおかげで，日本人は国内の生活基盤に誇りを持てる。そしてまたそのおかげで，貧困の影を追い払えた。

それにもかかわらず，今や基礎的基盤が完成して，国が莫大な赤字予算，累積赤字に直面しているので，国土開発計画を見直さなければならない。現在の状況では，議論はよく，地方自治を推進すべきかそうでないかという問題に集中している。

中央集権から地方分権へ移行することが必要だという意見に反対する人はほとんどいない。しかし，地域間の著しい収入格差が依然として存在する。もし大きな市，県両方の自治体が地方税収を，市政，県政の運営に使わなければならないとしたら，地域間のバランスは崩れる可能性がある。日本の地域間の経済的格差を広げずに，地方自治を推進する方法を探さなければならない。

第 21 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	observer	観察者	29	postwar	戦後
2	seem C	C に思える	30	habitually	習慣的に
3	as far as S be concerned	S に関する限り	31	resident	住民
4	lifestyle	生活様式	32	appreciate	感謝する
5	modernization	近代化	33	public	公共の
6	drive	推進	34	represent	代表する
7	element	要素	35	thanks to	～のおかげで
8	affluence	豊富さ	36	urban	都会の
9	tour	旅行する	37	benefit	利益を得る
10	have yet to do	まだ～していない	38	public transportation	公共交通機関
11	sharp	著しい	39	minimize	最小限にする
12	contrast	対照	40	to be sure	確かに
13	region	地域	41	depend on	～に左右される
14	face	直面する	42	context	状況
15	possibility	可能性	43	beneficial	有益な
16	burden	重荷を背負わせる	44	nevertheless	それにも関わらず
17	lead to	～を引き起こす	45	now that ~	今や～なので
18	old-fashioned	古風な	46	budget	予算
19	rural	田舎の	47	deficit	赤字
20	in addition	さらに	48	debt	借金
21	promote	促進する	49	review	見直す
22	policy	政策	50	autonomy	自治
23	pour	注ぐ	51	shift	移行する
24	investment	投資	52	prefecture	県
25	significant	重要な	53	revenue	収入
26	divide	違い	54	operation	運営
27	emerge	現れる	55	collapse	崩壊する
28	infrastructure	生活基盤			

第 21 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

To Western observers, individual Japanese may seem poor as far as their lifestyles are concerned. But in my opinion, Japan, a late starter in the modernization drive, has elements of affluence which people should be proud of.

Having toured throughout the country, I have yet to find a really poor community. In other Asian countries, however, there is a sharp contrast between rich and poor communities.

Western nations, which spent a long time modernizing themselves, have not developed a wide gap between different regions of their countries. On the other hand, Japan and other East Asian countries, which have had to modernize in a short period of time, face the possibility of becoming burdened with wide regional gaps.

Although quick modernization has led to efficiency in some ways, it may also cause wide economic gaps between fast-developing industrial areas and old-fashioned rural areas.

In addition, under the policy of promoting economic development as a national goal, governments in many countries have poured investments into industrial areas. As a result, a significant regional divide has emerged in social infrastructure, such as highway networks.

In postwar Japan, however, ruling-party lawmakers from rural areas have habitually used government spending to increase their political influence. Local residents have often appreciated the large number of public works projects which the politicians who represent them have been able to bring to their areas.

Thanks to increased government spending, not only urban areas but also depopulated areas have benefited from significant amounts of public works spending, which has brought modern highway networks and public transportation systems to wide areas of the nation.

High levels of government spending may not always be good, but the government policy of promoting balanced national land development has minimized the nation’s regional divides. Japan has become rich in the sense

that there are few regional differences in land development. In my opinion, the government policy of promoting balanced national land development was not a mistake.

To be sure, the goodness or badness of a policy depends on the context of the times. From the 1960s to the 1980s, the above-mentioned national land development policy was highly beneficial. Thanks to that policy, the Japanese people can be proud of their national infrastructure, which has also driven away shadows of poverty.

Nevertheless, now that the basic infrastructure has been completed and the nation faces huge budget deficits and accumulated debts, national land development policy must be reviewed. In the present context, debate often centers on the question of whether regional autonomy should be promoted or not.

Few disagree with the view that it is necessary to shift away from centralized power to decentralized power. But there are still wide regional income gaps. If governments in both cities and prefectures must use their local tax revenues to finance their operations, regional balance could collapse. Ways must be found to promote local autonomy without widening economic differences among regions in Japan.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 22 講　解答

< 解答 >

問１　c	問２　d	問３　d	問４　b
問５　c	問６　b	問７　a	問８　b
問９　c	問 10　a		

< 全訳 >

貧困に関する古いことわざがある。人に魚を与えれば 1 日で食べてしまうが，釣ざおを与えれば生涯食べていける，というものだ。しかし最近，世界の貧困と闘う最も効果的な道具の 1 つは，釣ざおではなくて，預金口座だろうという証拠がある。我々が必要としているのは預金革命なのだ。現在，世界の貧困層は，銀行口座を利用することがほぼできていない。現金は手元に置いておくと，使ってしまう――率直に言うと，たいてい浪費されてしまっている。

「うちでは，毎日，3 リットルのコーラのボトルを買っていました」とニカラグア北西部の村の 49 歳の主婦が思い出す。この 1 ドル 75 セントの費用は，家計の大部分を消費していた。そして，ある援助組織が，貯金を奨励する新計画をもって，村にやって来た。まず錠前のついた木の箱を提供して，月に 1 度が 2 度会うおよそ 20 人の貯金グループを組織した。その集団は，大体 50 セントから 1 ドルずつを持ち寄って箱に預金する。そのお金の一部は小さな商売を始めるのに貸し出されるが，このようなプログラムの最大の恩恵は，どうやら貯蓄への意欲をかき立てるように思える。「今ではコーラを買うのは週に 1 度程度で，お金は貯金箱に入れている」とその主婦は話した。今，彼女は，自分名義で月におよそ 5 ドル貯金し，あと 5 ドルは息子名義で貯めていて，最終的に彼にコンピューターを買ってあげようと計画している。

開発促進分野の人々の中には，小規模貸付がその長所を強調しすぎていると主張する者もいて，最近は批判的な反応も少しあるくらいだ――例えば，ニカラグアでの「返済拒否」運動のように。私は小規模貸付への批判には同意しない。というのは，ほんのわずかなローンであっても，人々に小さな商売を始める手段を与えて，彼らの人生を実際に変えているのを見てきたからだ。たとえそうだとしても，小規模金融の最も強力な要素は，小規模貸付ではなく，小規模貯蓄であるという証拠がある。

世界の貧困の醜い秘密の 1 つは，かなりの量の苦しみが，低収入のためだけではなく，お金の使い方がまずいために生じているという点だ。研究によると，世界の最も貧しい家庭では，大体，男性が収入の 20% ほどをアルコール類，たばこ，派手な祭りなどに使っていることが分かっている。

ニカラグアのある村では，ノートを購入する余裕がなくて，子供が小学校をやめざ

るを得ない中で，助産婦のガルシアさんによれば，1 人の男性がコーヒーの収穫シーズンに日雇い労働者として山で働いて 150 ドル稼ぐと，その男は，50 ドルをアルコールやその他の不必要な物に費やし，家族を支えるのに 100 ドルしか持って帰らないだろう，ということだ。1 つの課題は，これらの男性にはお金を貯金するしっかりした安全な方法がなく，貧しい人々は一般的に同様だということだ。お金は使われるのを待って，ただ家にあるだけだ。そうすると盗難，欲張りな家族，親戚からの借金の要求に浪費される恐れもある。

　支援団体の多くがなんらかの形での貯蓄計画を提供している。例えばケニアでは，2 人の経済学者が行商人に口座開設の手数料を支払って，ある実験をした。すると口座を開いた行商人の人たち，特に女性は，かなりの儲けを出した。6 か月以内に，自分の商売に 40% もの追加投資をしていた。さらに別の形態では，ウェブサイトも開かれて，預金の習慣を作る動機を高めるために，貧しい人が貯金をしたら，それと同額を寄付するということが行われている。

　小規模貯金運動の時だ。どれほどの敵意が先進国では銀行家に向けられているかを考慮すると，我々が信じるには難しいかもしれないが，世界の貧しい人たちは自分達のお金を安全に銀行に預ける能力から大きな恩恵を受けられる可能性がある。

第 22 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	lifetime	生涯	27	even so	例えそうであっても
2	evidence	証拠	28	ugly	醜い
3	effective	効率のよい	29	combination	結合
4	savings	貯金	30	extravagant	派手な
5	account	口座	31	drop out	脱落する
6	revolution	革命	32	elementary school	小学校
7	have access to	利用できる	33	afford	(購入する) 余裕がある
8	frankly	率直に	34	estimate	見積もる
9	used to do	以前～した	35	harvest	収穫
10	recall	思い出す	36	challenge	課題
11	cost	費用	37	secure	安定した
12	consume	消費する	38	long to do	～するのを切望する
13	budget	生活費	39	vulnerable	弱い
14	aid	援助	40	theft	泥棒
15	organization	組織	41	greedy	強欲な
16	provide	提供する	42	demand	要求
17	wooden	木製の	43	relative	親戚
18	organize	組織する	44	economist	経済学者
19	deposit	預金する	45	conduct	行う
20	eventually	最終的に	46	experiment	実験
21	field	分野	47	peddler	行商人
22	exaggerate	誇張する	48	remarkable	かなりの
23	reaction	反応	49	donor	寄付者
24	criticism	批判	50	match	～に合う
25	接続詞の for	というのは～だから	51	incentive	動機
26	transform	変形する	52	hostility	敵意

第２２講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

There's an old saying about poverty: Give me a fish, and I'll eat for a day. Give me a fishing rod, and I'll eat for a lifetime. But these days, there's evidence that one of the most effective tools to fight global poverty may not be a fishing rod, but a savings account. What we need is a savings revolution. Right now, the world's poor almost never have access to a bank account. Cash sits around and gets spent — and, frankly, often spent badly.

"We used to buy a three-liter bottle of cola every day," recalled a 49-year-old homemaker in a village in northwestern Nicaragua. The cost of $1.75 consumed a large share of the family's budget. Then an aid organization arrived in the village with a new program to promote savings. It provided a wooden box with a padlock and organized savings groups of about 20 people who meet once or twice a month, typically bringing 50 cents or $1 to deposit in the box. Some of the money is lent out to start a small business, but the greatest benefit of these programs seems to be that they provide a spur to save. "Now we buy a bottle of cola just once a week, and we put the money in savings," the homemaker said. She saves about $5 a month in her own name and another $5 a month in her son's name and has plans to buy a computer for him eventually.

Some people in the development field argue that microlending has exaggerated its merit too much, and there has been a bit of negative reaction to it lately — including a "no pay" movement in Nicaragua. I don't agree with the criticisms of microloans, for I've seen how tiny loans can truly transform people's lives by giving them the means to start small businesses. Even so, there's evidence that the most powerful element of microfinance is microsavings, not microloans.

One of the ugly secrets of global poverty is that a good deal of suffering is caused not only by low incomes but also by bad spending decisions. Research suggests that the world's poorest families, typically the men in those families, spend about 20 percent of their incomes on a combination of alcohol, cigarettes, extravagant festivals and so on.

In one village in Nicaragua where children were having to drop out of

elementary school because they couldn’t afford notebooks, Ms. Garcia, a midwife, estimated to me that if a man earned $150 working in the mountains as a day laborer during the coffee harvest, he might spend $50 on alcohol and other unnecessary things and bring back $100 to support his family. One challenge is that those men don’t have a good, secure way to save money, and neither do poor people generally. It just sits around, longing to be spent. It’s also vulnerable to theft, greedy family members and demands for loans from relatives.

Many aid groups now offer savings programs in some form. For example, in Kenya, two economists conducted an experiment by paying the fees to open bank accounts for peddlers. They found that the peddlers who took up the accounts, especially women, enjoyed remarkable gains. Within six months, they were investing 40 percent more in their businesses. In another form, a Web site lets donors match a poor person’s savings to increase the incentive to build a savings habit.

It’s time for a microsavings movement. Maybe it’s hard for us to believe, considering how much hostility there is toward bankers in the developed nations, but the world’s poor might benefit hugely from the ability to bank their money safely.

高３　スタンダード英語～読解編～　第 23 講　解答

< 解答 >

問１　(ア) ④　　(イ) ①　　(ウ) ②

問２　①

問３　④

問４　③　(The earlier a child was exposed to a second language)

問５　③

問６　④

問７　③

問８　③

< 全訳 >

おそらく，アジアほど英語教育に力を入れている所は世界中のどこにもないだろう。英語が学業，そして職業上の成功のカギを握っているので，ますます多くの両親が幼少時から子供達に英語を始めさせている。英語の授業を提供する幼稚園はほぼ標準となりつつあるし，多くの両親が幼児に英語を教え始めてすらいる。一部の教育者にとって，これは心配になる傾向だ。彼らはそのような英語の早期導入が母語に悪影響を与えているかどうか疑問に思っている。また他の教育者には，子供達は当然幼少期の方が言語をより良く自然に学べるので，両親はこの機会を利用するのは賢明だと主張する者もいる。

あまりに早くに第二言語を学ぶのは，母語の妨げとならないか？ 第二言語教育が最も効率的なのはいつか？ 早ければ常により良いのか？ これらの疑問への答えは一部の人が思っている程簡単ではない。

ローラアン・ペティット博士は，ダートマス大学の言語と子供の成長を研究する認知神経科学研究所の所長だが，子供が第二言語を学ぶのに早すぎることは決してないと主張する。ペティットは，15 人の子供達が様々な言語でバイリンガルとして成長しているのを観察して，彼らが学んだ言語と一言語しか使用しない者との間にたいした違いがないことが分かった。

「子供が第二言語にさらされるのが早ければ早いほど，それだけその子供はよく学べる」と，ペティットは言う。「これは子供を初めの内は，一つの言語だけにしかさらさないことを提案する教育政策と反するものだ。子供は第二言語に困惑したり，自分の地域の言語の学習が遅れるということはない。」ペティットは，最初にある言語を学んで，次に第二言語を学び始めた子供達は両方の言語を同時に学んだ子供達ほどは決して上手にならないと分かった。

ペティットの発見は，バイリンガル教育の分野でのもっとも最近の研究と一致している。「決定的期間」，すなわち子供の脳が幼年期に苦もなく完全に言語を学ぶのに最も適しているという理論には，かなりの支持がある。脳は思春期，およそ 10 ～ 14 歳の時期に入ると，この能力を失う。研究者の中には，早ければ 5 歳で，新しい言語を吸収する能力が衰え始めるとさえ主張する者もいる。

このことは言語学習は早ければ常により良いということなのか？ 必ずしもそうではない。幼い子供達は，十分にその言語にさらされて，長い期間その言語と自然な関わりあいがある機会のある環境に没頭するなら，その決定的期間を利用できる。子供達がうまくバイリンガルになるのは，第二言語がその地域で話される環境で育つか，親の片方か両方がもう一つの言語を話せる家庭で育つ場合である。

しかし，教室で第二言語を学ぶのは，全く別の問題となる。ほとんどの教室は，言語学習が成り立つのに必要な何千時間も提供できない。さらに，アジアの教室の状況では，めったにその言語の自然なかかわりを提供できない，特に全ての生徒と教師でさえ英語のネイティブスピーカーではない時には。一般的な思い込みに反して，教室の状況では，より若いことが，実はより良くはならない可能性がある。いくつかの研究によると，発音の技術は別として，年長の子供達や十代の前半の子供達はより幼い子供達より教室では言語を上手に学ぶ。年長の子供達は一般的により優れた認知能力，注意力の続く期間，そしてモチベーションを備えている。これらの特質は，教室学習がうまく行くには不可欠なのだ。

では，アジアの親はどうすべきか？ もし親が複数言語を発達させる自然な環境を提供できるなら，これは確実に子供が大きくなってから教室で言語を学ばせるより好ましい。しかし，真のバイリンガルに育つような状況を提供できない大多数にとって，多分親が子供達に第二言語の技術を発達させるよりリラックスした現実的な方法を取ることが賢明だ。英語に適度に触れていると，幼い子供がその言語の発音，すなわち幼い子達の方が年長の子よりも明らかに有利な一つの分野に慣れる助けとなるのに十分なことがある。その他の言語の技術は，5 歳以降で十分発達させられるし，アジア中の中等学校の言語プログラムは，全般的に向上している最中である。

第 23 講　重要語彙リスト　　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	nowhere	どこも～ない	26	effortlessly	苦もなく
2	stress	重視する	27	capacity	能力
3	with O C	O が C なので	28	onset	開始
4	academic	学業の	29	roughly	およそ
5	professional	職業の	30	as early as ~	～も早く
6	instruction	教育	31	absorb	吸収する
7	infant	幼児	32	diminish	減少する
8	introduction	導入	33	interaction	関わりあい
9	have an effect on	～に影響を与える	34	extend	広げる
10	take advantage of	～を利用する	35	raise	育てる
11	opportunity	機会	36	additional	追加の
12	interfere with	妨げる	37	entirely	まったく
13	straightforward	簡単な	38	take place	起こる
14	director	所長	39	furthermore	さらに
15	cognitive	認知の	40	rarely	めったに～ない
16	laboratory	研究所	41	contrary to	～に反して
17	observe O C	O が～しているのを観察する	42	confirm	確認する
18	a variety of	様々な	43	apart from	～は別として
19	substantial	かなりの	44	superior	より優れた
20	expose	さらす	45	attribute	特質
21	the ＋比較級～ , the ＋比較級 ….	～すればするほどそれだけ…	46	essential	不可欠の
22	confuse	困惑させる	47	multiple	複数の
23	be delayed	遅れる	48	be preferable to	～より好ましい
24	consistent	一貫している	49	majority	大多数
25	critical	決定的な	50	advisable	賢明の

第 23 講　音読用白文　　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

Perhaps nowhere in the world is English education more stressed than in Asia. With English key to academic and professional success, more and more parents have their children beginning English at the earliest of ages. Preschools offering English instruction have become almost standard and many parents even begin teaching English to their infants. For some educators, this is a worrying trend. They question whether or not such early introduction of a foreign language will have a harmful effect on the native language. Others argue that children naturally learn languages better at younger ages, so parents are wise to take advantage of this opportunity.

Will learning a second language too early interfere with the mother tongue? When will second-language instruction be most effective? Is earlier always better? The answers to these questions aren’t as straightforward as some people believe.

Dr. Laura-Ann Petitto, director of the cognitive neuroscience laboratory for language and child development at Dartmouth College, claims it is never too soon for a child to learn a second language. Petitto observed 15 children growing up bilingual in a variety of languages, and found there were no substantial differences between the languages they learned and monolingual users.

The earlier a child was exposed to a second language, the better the child did,” says Petitto. “This goes against educational policy that suggests exposing a child to only one language at first. A child is not confused by a second language or delayed in learning the community language.” Petitto found that children who first learned one language, and then began to learn a second, were never quite as good as those who learned both languages simultaneously.

Petitto’s findings are consistent with most recent research in the field of bilingualism. There is a deal of support for the “critical period”: the theory that a child’s brain is best suited to learn a language effortlessly and perfectly during the early years. The brain loses this capacity around the onset of puberty (roughly 10-14 years old). Some researchers even claim

that as early as the age of five some ability to absorb a new language begins to diminish.

Does this mean that earlier is always better for language learning? Not necessarily. Young children can only take advantage of the critical period if they are immersed in an environment that gives sufficient exposure to the language and opportunities for natural interaction over an extended period of time. Successful bilingual children are typically those raised in an environment where the second language is spoken in the community, or within the home where one or both of the parents speak the additional language.

Learning a second language in the classroom, however, is an entirely different matter. Most classrooms cannot give the thousands of hours that are necessary for language learning to take place. Furthermore, classroom settings in Asia rarely provide natural interaction in the language, especially when all the students and even the teacher are non-native speakers of English. Contrary to popular belief, in a classroom setting, younger might actually not be better. Several studies have confirmed that, apart from pronunciation skills, older children and early teens learn languages better in the classroom than younger children. Older children generally have superior cognitive skills, attention span, and motivation. These attributes are essential for successful classroom learning.

So what should parents in Asia do? If parents can provide a natural environment to develop multiple languages, then this certainly is preferable to having the child learn the language in classrooms at a later age. But for the majority who are unable to provide the conditions for true bilingual development, then perhaps it is advisable for parents to take a more relaxed and realistic approach to developing second language skills in their children. Moderate amounts of exposure to English can be enough to help young children become familiar with the pronunciation of the language, one area, where younger children clearly have an advantage over older children. Other language skills can still be well developed after the age of five, and language programmes in secondary schools across Asia are generally improving.

高３　スタンダードレベル英語～読解編～　第 24 講　解答

< 解答 >

1.（1）D　（2）B　（3）A

2. C，E

3. B

4. A，D

< 問題と選択肢の訳 >

1.

（1）～が付いてくる

A. ～といっしょに飲まれる　B. ～があとについてくる

C. ～に取って代わられる　**D. ～といっしょに出される**

（2）急がない

A. 複雑な　**B. ゆっくりした**　C. 急いだ　D. 単純な

（3）出現する

A. 現れる　B. 成長する　C. 成功する　D. うまくいく

2.

A.　ブラックプディングとベイクドビーンズが伝統的なイングランドの「フライ料理」の不可欠な材料だ。

B. 中世の間，より貧しい人々は，ときにいくらかのチーズのある朝食を午前中の遅くに食べるか，夕食の時間に食事をとるかを選べた。

C. より大きな社会的なイベントでは，上流階級の人たちが招待客に朝の食事を提供することが普通だった。

D. 一度一組の夫婦が正午に結婚式を開くことに決めたら，他のみんなはその例に従った。

E.「ウェディングブレックファスト」は，2 人の人間が結婚した夫婦として一緒に共有する最初の食事だったので，そう名付けられた。

3.

A. およそ 1850 年まで，朝食は上流階級の人たちにとってまったく重要なものではなかった。

B. 高価な品をたくさん朝食のテーブルに並べることは，ホストが招待客に見せびらかすやり方だった。

C. 招待客がその家のその日の出来事を読むことができるように，特別な家族新聞が発行された。

D. 今日でさえ，一日の他の時間と対照的に，朝食を食べながら新聞を見ることはとても無礼だといまだに考えられている。

4.

A. 多くの人の働き方の変化も含めた，ビクトリア朝時代の社会変革は，朝食が以前より早く食べられることを意味した。

B. 産業革命につながる工場の過酷な労働条件を考慮すると，働く男性は朝食をしっかりと食べる時間を持つことを意外に感じた。

C. 伝統的な朝食は，ゆうに 20 世紀の後半になるまで，英国民の明確な大多数が享受していた。

D. 最近では，週の半ばで朝食を食べることをやめてしまう人が少なくとも一部にいる。

E. 働く人々は，トーストとコーヒーを味わうのを，職場で席に着くまで待つことが多い。

< 全訳 >

伝統的なイングランドの朝食は私たちの国の文化の一部だ。時に「フライ料理」とも呼ばれるもので，目玉焼き，ソーセージ，ベーコン，トマト，マッシュルーム，揚げパンとたいていは一枚の「ブラックプディング（血の（ブラッド）ソーセージ)」から成る。それに紅茶かコーヒー，ほかほかのバタートーストが付いてくる。最近では，朝食にはベイクドビーンズやフライドポテトのような他の品も付いているかもしれない。

朝食の伝統は中世までさかのぼる。この時期は，たいてい一日二食しかなかった。朝食と夕食だ。朝食は午前中の半ばかそれより後に出され，たいていはアルコール度数の低いビールやパンだけで，場合によっては，チーズや冷製の肉があることもあった。豪勢な朝食は，結婚のような社会的な，あるいは儀式の場で上流階級によって出されることが多かった。結婚式を正午前に行わなければならなかったので，すべての結婚式が午前中に行われた。新婚の夫婦が一緒に食べた最初の食事は，それゆえに朝食であり，「ウェディングブレックファスト」として知られるようになった。

18 世紀半ばまでには，朝食は貴族の生活の重要な一部になった。朝食は，ホストの招待客を感動させるために，たくさんの銀製，ガラス製の食器を並べた，ゆっくりしたものであった。その日のニュースを知るために，家族や招待客は新聞を読むことができた。確かに，朝食の席で新聞を読むことは，今日でも社会的に受け入れられている（他ではどの食事でも明らかな禁止行為だが)。

ビクトリア朝時代に，裕福な中流階級が英国社会に登場し始めた。中流階級は仕事のために外出したので, 朝食がより早く, 典型的には午前 9 時前に出されるようになった。驚くことに，この時期には，イングランド式の完全な朝食を，労働階級の多くも食べていた。産業革命期の工場での厳しい肉体労働や長時間労働は, 健康的でお腹いっぱいになる食事が朝一番に必要であることを意味していた。1950 年代になっても, 成人のほぼ半分が古き良きイングランド式フライ料理で一日を始めていた。

今日の労働者の中には, 週の半ばの朝食を完全に抜く人もいる。他の多くの人にとって，それは移動中にとるたった一枚のトーストと一杯のインスタントコーヒーから成ることが多い。しかし，週末は新聞の朝刊とゆっくりしたイングランド式朝食の完全版より良いものがありうるだろうか。

第 24 講　重要語彙リスト　　＊一つ一つ何度も繰り返して，覚えてください

1	classic	伝統的な
2	breakfast	朝食
3	consist of	～から成る
4	be accompanied by	～が付いてくる
5	these days	最近
6	include	～を含んでいる
7	tradition	伝統
8	date back to	～にさかのぼる
9	the Middle Ages	中世
10	meal	食事
11	serve	（食べ物など）を出す
12	generous	気前のよい，豪勢な
13	upper	上流の
14	ceremonial	儀式の
15	occasion	場面
16	wedding	結婚式
17	couple	夫婦
18	aristocratic	貴族の
19	unhurried	急がない
20	affair	事柄
21	plenty of	たくさんの
22	glassware	ガラス食器
23	impress	～を感動させる
24	available	利用できる
25	catch up on	～に追いつく，（新しい情報）を知る
26	indeed	実際に，確かに
27	socially	社会的に
28	acceptable	受け入れられる
29	definite	明確な
30	taboo	タブー，禁忌（きんき）
31	era	時代
32	wealthy	裕福な
33	emerge	出現する
34	typically	典型的に，たいていは
35	physical labour	肉体労働
36	the Industrial Revolution	産業革命
37	filling	お腹を満たす
38	nowadays	今日
39	midweek	週半ば
40	skip	～を省く，抜かす

41	on the move	移動中に
42	leisurely	ゆっくりした

第 24 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

The classic English breakfast is part of our national culture. Sometimes also called a ‘fry-up’, it consists of fried eggs, sausages, bacon, tomatoes, mushrooms, fried bread and often a slice of ‘black pudding’ (blood sausage). It is accompanied by tea or coffee and hot, buttered toast. These days, breakfast may also include other items such as baked beans and fried potatoes.

The tradition of breakfast dates back to the Middle Ages. At this time, there were usually only two meals a day: breakfast and dinner. Breakfast was served mid or late morning, and usually consisted of just weak beer and bread, with perhaps some cheese or cold meat. A generous breakfast was often served by the upper classes at social or ceremonial occasions such as weddings. A wedding ceremony had to take place before noon, so all weddings took place in the mornings. The first meal the newly married couple ate together would therefore be breakfast and became known as the ‘wedding breakfast’.

By the mid-18th century, breakfast had become an important part of aristocratic life. Breakfasts were unhurried affairs with plenty of silver and glassware on show to impress the host’s guests. Newspapers were available for the family and guests to catch up on the day’s news. Indeed, it is still socially acceptable today to read newspapers at the breakfast table (a definite taboo at any other meal).

The Victorian era saw a wealthy middle class begin to emerge in British society: as the middle classes went out to work, breakfast began to be served earlier, typically before 9am. Surprisingly, the full English breakfast was also enjoyed by many of the working classes during this period. The hard physical labour and long hours of work in the factories of the Industrial Revolution meant that a healthy, filling meal first thing in the morning was

necessary. Even as late as the 1950s, almost half the adult population began their day with a good old English fry-up.

For some working people nowadays, breakfast midweek is skipped altogether; for many other people, it often consists of just a piece of toast and a cup of instant coffee taken on the move. But at weekends, what could be better than a leisurely full English breakfast with the morning papers?

高3　スタンダードレベル英語　～読解編～　後期　復習テスト　解答

< 第十三回 >

1. ③	2. ②	3. ③	4. ②
5. ③	6. ①	7. ③	8. ③
9. ①	10. ①	11. ④	

< 第十四回 >

1. ④	2. ①	3. ③	4. ③
5. ④	6. ①	7. ④	8. ③
9. ③	10. ④		

< 第十五回 >

1. ①	2. ②	3. ③	4. ②
5. ②	6. ③	7. ②	8. ③
9. ②	10. ④	11. ③	

< 第十六回 >

1. ③	2. ②	3. ①	4. ②
5. ②	6. ①	7. ②	8. ②
9. ①	10. ④	11. ①	12. ③
13. ②			

< 第十七回 >

1. ②	2. ①	3. ④	4. ④
5. ①	6. ③	7. ②	8. ①
9. ③	10. ④	11. ④	12. ③

< 第十八回 >

1. ②	2. ①	3. ④	4. ①
5. ④	6. ②	7. ④	8. ②
9. ④	10. ②	11. ④	

< 第十九回 >

1. ④	2. ④	3. ①	4. ③
5. ①	6. ①	7. ①	8. ②
9. ①	10. ②	11. ①	

< 第二十回 >

1. ①	2. ②	3. ①	4. ①
5. ④	6. ②	7. ①	8. ③
9. ①	10. ③	11. ④	

< 第二十一回 >

1. ②	2. ①	3. ①	4. ②
5. ②	6. ②	7. ②	8. ①
9. ②	10. ③	11. ④	

< 第二十二回 >

1. ①	2. ②	3. ④	4. ①
5. ①	6. ②	7. ③	8. ②
9. ④	10. ②	11. ④	

< 第二十三回 >

1. ②	2. ④	3. ②	4. ②
5. ④	6. ①	7. ②	8. ③
9. ②	10. ①	11. ③	

< 第二十四回 >

1. ④	2. ③	3. ①	4. ②
5. ①	6. ④	7. ③	8. ②
9. ①	10. ③		

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。